



ND ナンバー・ディスプレイ 対応
ネーム・ディスプレイ / キャッチホン・ディスプレイ



デジタルコードレスホン

DCP-5100w/5100

取扱説明書

このたびは、デジタルコードレスホンDCP-5100w/5100をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



NTT 西日本用

技術基準適合認証品

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店で求めください。

本書中のマーク説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項や、知っておくと便利な内容を示しています。

ご使用にあたってのお願い

本商品をご使用にあたって、当社のレンタル電話機がご不要となった場合は、局番なしの116番または当社のサービス取扱所にご連絡いただければ、ご連絡をいただいた日をもって「機器使用料」は不要となります。

- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 支店、営業所から遠距離の場合にはお使いになれないことがありますのでご相談ください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。
- 操作早見表をご使用の際は、必ず取扱説明書をよくお読みになり、ご理解いただいたうえでお使いください。
- 使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

- 本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内に登録または保持されたデータの流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に登録または保持されたデータを取扱説明書の消去方法（ 9 ページ）にしたがって消去願います。

商標・登録商標について

- 記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

電池パックのお取り扱いについて

危険

- 電池パックの充電は、コードレス電話機に装着し専用の充電器を使用して行ってください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、プラス(赤)・マイナス(黒)の向きが決められています。コードレス電話機に接続するときは、コネクタの向きを確かめて正しく差し込んでください。まちがった接続をすると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、DCP-5100 w / DCP-5100 に付属のコードレス電話機専用です。付属のコードレス電話機以外の機器で使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
 - ・火の中に投入したり、加熱しない。
 - ・直接はんだ付けしない。
 - ・プラス(赤)・マイナス(黒)を針金などの金属類で接触しない。
 - ・電池カバーを取り付けるとき、電池パックのコードを挟まない。
 - ・外装チューブ(被覆)をはがしたり、傷をつけない。
 - ・水や海水につけたり、ぬらさない。
- 電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

警告

- 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。
- めれた手で電池パックを交換しないでください。感電の原因となることがあります。
- 電池パックは、直射日光の強いところや高温多湿の場所での使用、保管は避けてください。電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

注意

- 電池パックの充電温度範囲は 5℃～35℃です。この温度範囲以外で充電すると、液もれや発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。
- 電池パックに強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。電池パックの液がもれたり、発熱・破裂させる原因となることがあります。
- 電池パックは、2年程度で交換してください。長期間電池パックを装着したままご使用になると、液もれによるトラブルが発生する場合があります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

本商品の設置場所について

警告

- 本商品を次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
 - ・ 直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーなどの近くや屋外などの温度の上がる場所。
 - ・ 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
 - ・ 湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかるおそれがある場所。
 - ・ ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所。
 - ・ 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。
- 本商品のそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。

注意

- 主電話機および充電器を壁に取り付けるときは、主電話機および充電器の重みにより落下しないようしっかりと取り付け、設置してください。落下して、けが・破損の原因となることがあります。
- 本商品をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

お願い

- 本商品を電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください(携帯電話の充電器、パソコン、電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、ファクス、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など)。
 - ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
 - ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
 - ・ 放送局や無線局などが近く雑音が大きいときは、主電話機の設置場所を移動してみてください。妨害電波が強すぎるときはコードレス電話機が使用できないことがあります。
- 本商品のスリットから虫(ゴキブリなど)が入ると、故障の原因となることがあります。
 - ・ 厨房や台所などに設置するときは、壁掛けにするなど虫が入らないようご注意ください。
- 金属製家具などの近くへの設置は避けてください。主電話機とコードレス電話機間の電波が飛びにくくなります。
- 硫化水素が発生する場所(温泉地)や、塩分の多いところ(海岸)などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。
- 周囲の環境(壁、家具など)によって使用範囲が狭くなります。
 - ・ 主電話機とコードレス電話機間で内線通話をして、電波の強さを確認して通話できる範囲を確かめてください。
- 本商品を設置するときは、以下の点に留意してください。
 - ・ 主電話機とコードレス電話機間、コードレス電話機どうし間は約 3 m 以上離してご使用ください。
 - ・ 同じ電話回線に他のコードレスホン、またはコードレス電話機付きファクスなどを接続すると、電波が相互に干渉しあって正常に動作しないことがあります。
 - ・ 隣接する電話回線 2 本以上に、それぞれコードレスホンを 1 セットずつ接続して使用する場合は、距離を十分に取って使用できる位置を確認してからお使いください。

本商品の設置場所について

お願い

- 主電話機のアンテナは床面に対して垂直に立ててお使いください。
 - ・ アンテナの状態が悪いと、電波が飛びにくくなり、コードレス電話機を使用中に、雑音が入る場合があります。
 - ・ 主電話機とコードレス電話機間で内線通話をして、雑音の入らない場所かどうかを確かめてから主電話機を設置してください。
- コードレス電話機を汚れやすいところに置かないでください。故障の原因となることがあります。

本商品のお取り扱いについて

警告

- 電源アダプタは、AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと火災・感電の原因となることがあります。
- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 充電器および電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- コードレス電話機は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切るか、持ち込まないでください。電子機器や医用機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。
- 本商品を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源アダプタを電源コンセントから抜いて点検・清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社サービス取扱所にご相談ください。
- めれた手で電源アダプタと電話機コードを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタコードおよび電話機コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとコードなどが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタコードや電話機コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。
- 電源アダプタコードや電話機コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタ、電話機コードを抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。主電話機は電源アダプタと電話機コードをそれぞれ電源コンセントと電話用コンセントから抜き、コードレス電話機は直ちに充電をやめ、充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、または、内部に異物や水などが入った場合は、主電話機は電源アダプタと電話機コードをそれぞれ電源コンセントと電話用コンセントから抜き、コードレス電話機は直ちに充電をやめ、充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

本商品のお取り扱いについて

警告

- コードレス電話機をねじったり、重い物をのせたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。
- 本商品をお手入れするときは、電源アダプタを電源コンセントから抜いて行ってください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のそばで可燃性スプレーを使用しないでください。スプレーのガスが本商品内部の電磁部品などに付着すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のお手入れには、アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が本商品内部の電磁部品などに付着したり、揮発性ガスが本商品内部に充満すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を移動するときは、電源アダプタや電話機コードを抜いたことを確認してから行ってください。電源アダプタや電話機コードが電源コンセントや電話用コンセントに差し込まれたまま移動すると、コードなどが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタや電話機コードを電源コンセントや電話用コンセントから抜くときは、必ず電源アダプタやコネクタを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。
- 本商品や電源アダプタコード、電話機コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 近くに雷が発生したときは、電源アダプタや電話機コードを電源コンセントや電話用コンセントから抜いてご使用を控えてください。雷による火災・感電の原因となることがあります。
- 充電器の充電端子部分に指輪やクリップなどの金属類を置かないでください。金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。

注意

- 本商品を長期間で使用にならないときは、安全のため必ず主電話機の電源アダプタおよび充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。また、電池パックを使用しているときは、コードレス電話機の電池パックを取り出してください。
- 電話機や充電器に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください。倒れたり、こわしたりしてけがの原因となることがあります。
- 主電話機および充電器の底面にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

お願い

- 故障の原因となりますので、次のような場所への設置は避けてください。
 - ・ 製氷倉庫など特に温度が下がる場所。
 - ・ 塵・ほこり・鉄粉・有毒ガスなどが発生する場所。
- 金属製家具などの近くは避けてください。電波が飛びにくくなります。

本商品のお取り扱いについて

お願い

- 本商品をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
- 本商品から微弱の磁気が出ています。心臓ペースメーカをご使用の方で、異常を感じた場合は、本商品から離れ、その後、医師にご相談ください。
- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 主電話機および充電器の電源アダプタを抜いたままにしないでください。
 - ・留守番機能やコードレス電話機、ドアホンが使えません。
 - ・コードレス電話機が充電できません。
 - ・コードレス電話機のクイック通話が設定されている場合、充電中に充電器の電源アダプタが外れるとコードレス電話機はお話し中の状態となります。
 - ・ナンバー・ディスプレイおよびキャッチホン・ディスプレイを利用した機能が使えません。
- 停電のときは、主電話機を使用してください。コードレス電話機は使用できません。
(102 ページ)
- 充電器にキャッシュカード、テレホンカードなどの磁気を利用したカード類を近づけないでください。カード類が使えなくなることがあります。
- コードレス電話機は防水が施されておりません。次のような使用はしないでください。
 - ・ぬらさないでください。
 - ・浴室で使用したり、水の中につけたりしないでください。
 - ・水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などでふき取ってください。
 - ・ぬれたまま、0℃以下になる場所に放置しないでください。
 - ・受話口や送話口の穴などに水滴が付いたときは、水滴を取り除いてからお使いください。
 - ・コードレス電話機に水滴が付いたまま、充電器に戻さないでください。
- ハンズフリーでお話しのとき、以下の点に注意してください。
 - ・送話口の前には、ものなどを置かないでください。また、送話口との距離は 50 cm 以内を目安としてお話しください。
 - ・送話口を手で覆わないでください。「ピー」と鳴ることがあります。
 - ・以下のような場合、スピーカーからの音が途切れることがあります。
 - ・外の相手の方のお話が終わらないうちに、こちらから話しかけたとき
 - ・外の相手の方と同時に話し始めたとき
 - ・周囲の騒音が大きい場所に置いたとき
- コードレス電話機をお使いのとき、以下の点に注意してください。
 - ・コードレス電話機どうしの内線通話のあとは、他のコードレス電話機が使用できるまでに、しばらく時間がかかることがあります。
 - ・外線通話、内線通話のあと、すぐに次の操作を行っても、受け付けないことがあります。
- トラックや車、オートバイが近くを通ったとき、雑音が入ったりする場合があります。
- 本商品は、盗聴防止スクランブル機能を搭載しておりません。コードレス電話機を使っている通話は、電波を利用している関係上、第三者が故意または偶然に通話を受信すること考えられます。重要な通話には、主電話機のご利用をおすすめします。
- ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。
- ナンバー・ディスプレイを利用して着信拒否を設定している場合は、緊急の用件でも着信音は鳴りませんのでご注意ください。
- 2.4 G デジタルコードレス電話機以外の電話機や PHS は接続できません。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

電波の干渉について

お願い

- 本商品のコードレス電話機は、2.4 GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器が使用していますので、電波の干渉により、本商品や他の機器の動作や性能に悪影響を及ぼすことがあります。本商品は電波干渉の影響を受けにくい方式ですが、下記の内容に注意してください。

- ・ 電子レンジなどを使用中に、近くで本商品のコードレス電話機を使用すると、電話の音が途切れたり、使えなくなることがあります。
- ・ 主電話機は電子レンジなどから離して設置し（めやす：約 3 m 以上）、コードレス電話機も電子レンジなどの近くで使わないでください。
- ・ 無線 LAN 機器（ルータ、AV 機器、防犯機器など）を使用している環境で本商品のコードレス電話機を使うと、電話の音が途切れたり、無線 LAN 機器の動作に大きな影響を与えることがあります。
- ・ 主電話機やコードレス電話機を、無線 LAN 機器からなるべく離してご使用ください。

- その他、下記のような機器でも、2.4 GHz の周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、電話の音が途切れたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作に影響を与えることがあります。

（ワイヤレス AV 機器（テレビ、ビデオ、パソコンなど）、ゲーム機のワイヤレスコントローラ、万引き防止システム（書店や CD ショップなど）、アマチュア無線局、工場や倉庫などの物流管理システム、鉄道車両や緊急車両の識別システム、マイクロ波治療器、その他 Bluetooth™ 対応機器や VICS（道路交通情報通信システム）など）

- ・ 設置場所や使用場所を離してください。

- 本商品のコードレス電話機は、2.4 ～ 2.4835 GHz の全帯域を使用する無線設備です。移動体識別装置の帯域が回避不可能で、変調方式は「FH-SS 方式」、干渉距離は 80m です。本商品には、それを示す次のようなマークが貼付されています。

2.4FH8

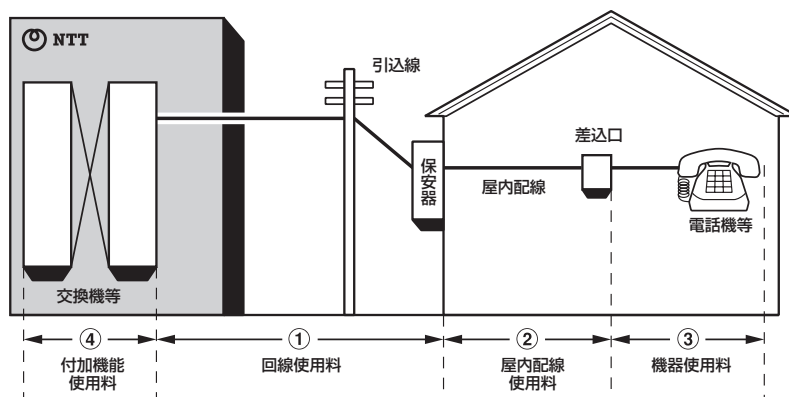
- 本商品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、およびアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- ・ 本商品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局や特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・ 万一、本商品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本商品の電源アダプタを抜いて、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご連絡いただき、混信回避のための処置などについてご相談ください。
- ・ その他、本商品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

ご使用にあたってのお願い

DCP-5100w/5100 をご使用にあたって、当社のレンタル電話機が不要となる場合は、当社へご連絡ください。ご連絡をいただいた日をもって「機器使用料」は不要となります。
詳しくは局番なしの 116 番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

●当社の基本料金などの仕組み



●電話料金の内訳

① 回線使用料	ご契約者名簿等により住宅用と事務用に区別され、回線使用料が異なります。
② 屋内配線使用料	保安器から屋内の電話機の差込口までの屋内配線を当社からレンタルでご利用いただいている場合の料金です。
③ 機器使用料	当社の電話機などをレンタルでご利用いただいている場合の料金です。
④ 付加機能使用料	プッシュ回線、キャッチホン、クレジット通話、ナンバー・ディスプレイなどをご利用いただいている場合の付加機能の使用料金です。

廃棄（または譲渡、返却）される場合のご注意

本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品に保存または保持された情報を下記の操作にしたがって消去願います。

主電話機

- 1 機能修正 を押し、**#** **1** **1** **1** を押す
- 2 決定 を押す
出荷時へ戻す
[決定] を押す
- 3 * を押す
すべて初期化します
はい=* いいえ=#
→ 主電話機に記憶した情報が消去される
- 4 決定 を押す
再起動が必要です
[決定] を押す

コードレス電話機

- 1 機能 F1 を押す
- 2 方向キーで「出荷時へ戻す」を選び、決定 F1 を押す
子機増設
出荷時へ戻す
子機の名前
- 3 決定 F1 を押す
- 4 はい F1 を押す
→ コードレス電話機に記憶した情報が消去される
すべて初期化しますか？
- 5 決定 F1 を押す
再起動が必要です
[F1] 押す

目次

なまえや機能の名称からページを探すときは「索引」が便利です。(103, 104 ページ)

安全にお使いいただくために必ずお読みください...2
ご使用にあたってのお願い.....9

基礎知識編

お使いになる前に

この取扱説明書の読み進めかた	12
特長	14
セットを確認してください	15
各部の名前 (全体図)	16
主電話機／コードレス電話機／ コードレス電話機用充電器	
各部の名前 (主電話機)	18
各部の名前 (コードレス電話機)	20
主電話機を接続する	22
オープニングツアー	23
日付・時刻の設定／回線の設定	25
日付・時刻を設定する	25
手動で電話の回線種別を設定する	25
コードレス電話機を準備する	26
コードレス電話機に名前を付ける	27
固定電話から携帯電話への通話サービスを 利用する	28
携帯電話への通話サービスとは	28
携帯通話設定を設定すると	28
携帯電話へのダイヤル方法について	29
携帯通話設定について	30
携帯通話設定に必要な情報と設定画面	30
携帯通話設定時のご注意	30
携帯通話設定を利用する	31
携帯通話設定 (NTT 西日本) を 設定するには	31
携帯通話設定 (その他事業者) を 設定するには	33
携帯番号帯設定を行う	34
設定する／確認する／消去する	

電話編

電話をかける／受ける／転送する

主電話機で電話をかける	36
再ダイヤル／かんたん再ダイヤル／ ワンタッチダイヤル／電話帳	
コードレス電話機で電話をかける	38
再ダイヤル／かんたん再ダイヤル／ 電話帳	

電話を受ける	40
通話を録音する	41
録音する／再生する	
主電話機からコードレス電話機にまわす	42
コードレス電話機から主電話機にまわす	43
コードレス電話機から別のコードレス電話機 にまわす	44
主電話機とコードレス電話機と外の相手の 3人で話す (3者通話)	45
主電話機で3者通話にする	45
コードレス電話機で3者通話にする	45
主電話機とコードレス電話機・ コードレス電話機どうして話す (内線通話) ...	46
主電話機からコードレス電話機にかける ...	46
コードレス電話機から主電話機にかける ...	46
コードレス電話機から 別のコードレス電話機にかける	47
主電話機のワンタッチダイヤルに登録する ...	48
修正する／消去する	
文字入力のしかた (主電話機)	50
文字入力のしかた (コードレス電話機)	52
主電話機の電話帳に登録する	54
再ダイヤルから登録する／ 電話帳を検索する／修正する／消去する	
コードレス電話機の電話帳に登録する	56
再ダイヤルから登録する／ 電話帳を検索する／修正する／消去する	
主電話機の電話帳をコードレス電話機に 転送する	58
個別に転送する／一括して転送する	
コードレス電話機の電話帳を主電話機に 転送する	59
個別に転送する／一括して転送する	

留守番電話

留守セットする	60
用件を聞く	61
用件を消去する	62
すべて消去する／一件ずつ消去する	
自作応答メッセージに変える	63
お出かけ前に／暗証番号を登録する	64
暗証番号を登録する／留守セットする	
外出先から留守番電話をリモート操作する ...	65
留守番電話に録音された用件を転送する	66
転送先を登録する／転送先で用件を聞く	

ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイサービスを使うには	67
ナンバー・ディスプレイサービス	67
電話がかかってきたときの画面表示	67
ナンバー・ディスプレイサービスの契約	68
ナンバー・ディスプレイサービスの設定	68
ネーム・ディスプレイサービス	69
キャッチホン・ディスプレイサービス	70
キャッチホン・ディスプレイサービス の設定	70
電話を受けるとき／かけるとき	72
ナンバー・ディスプレイサービスを 利用して電話を受けるとき	72
電話番号を通知して電話をかける	72
電話番号を通知せずに電話をかける	72
かけてきた相手の電話番号を見る／使う (着信メモリー)	73
主電話機／コードレス電話機	
呼出先の電話を選んだり、 迷惑電話を受けないようにする (指定呼出／迷惑電話着信拒否)	74
電話番号を入力して登録する／ 着信メモリーから登録する	
非通知の電話を受けないようにする (非通知着信拒否)	75
公衆電話を受けないようにする (公衆電話着信拒否)	75
非通知・公衆電話・表示圏外の電話を 留守番電話で受ける	76
非通知の電話を設定する／公衆電話を 設定する／表示圏外の電話を設定する	
相手によって呼出音を変える (着信鳴り分け)	77
主電話機／コードレス電話機	

お好みに機能を変える

音の大きさを変える(呼出音量／受話音量／ スピーカー音量)	78
主電話機／コードレス電話機	
相手の声の音質を変える(ボイスセレクト)	78
主電話機／コードレス電話機	
自分の声を変える(ボイスチェンジ)	79
コードレス電話機のみ	
呼出音(ベル／メロディ)を変える	79
主電話機／コードレス電話機	
主電話機の機能を設定する	80
機能登録一覧表(設定のしかた)	80

ディスプレイを見ながら機能を探す	82
用件録音時間を変える	82
コードレス電話機の機能を設定する	83
機能登録一覧表(設定のしかた)	83

ドアホン

ドアホンの相手と通話する	84
来客があると	84
通話中にドアホンが鳴ったら	85
ドアホンを使わなくなったとき	85
外出先でドアホンを受ける (ドアホンワープ)	86
転送先の電話番号を登録する／ 転送先でドアホンを受けるには	

付録

Q&A

電話	87
留守番電話	90
ナンバー・ディスプレイ	91
携帯通話設定	92
その他(停電／転居など)	93
エラー表示(こんな表示が出たら)	94
主電話機	94
コードレス電話機	96

接続について

ADSL に接続するとき	97
ISDN 回線に接続するとき	98

ご参考

付属品をご利用になるには	99
主電話機／充電器(コードレス電話機)	
別売品／消耗品について	100
電池パックの取り扱い	101
停電になったときには	102
索引	103
操作早見表	105
仕様／保守サービスのご案内	107

この取扱説明書の読み進めかた

本商品を最初にお使いになるときは、この取扱説明書を次の順序でお読みください。

取扱説明書 基礎知識編 P15

セットを確認してください

箱を開け、付属品がすべてそろっているか確かめます。

取扱説明書 基礎知識編 P22

主電話機を接続します

主電話機と電話回線を接続します。

ドアホンを使うには

取扱説明書 電話編 P84

別売品
(P84 100ページ)

ドアホンに応答します

この電話機を使うには

取扱説明書 電話編 P36

すぐに使えます

本商品は、接続したらすぐにお使いになれます。

- ・主電話機で電話をかける (P36 36ページ)
- ・電話を受ける (P36 40ページ)

取扱説明書 付録 P87

こんなときにお使いください

- ・使いかたに疑問が生じたり、トラブルが発生したりしたとき: Q&A (P87 87～96ページ)
- ・接続に関して知りたいとき: 接続について (P87 97, 98ページ)
- ・付属品、別売品、電池パック、停電への対応などについて知りたいとき: ご参考 (P87 99～102ページ)

取扱説明書 電話編 P37

本商品を活用します

本商品のいろいろな使いかたを紹介しています。

- ・ワンタッチダイヤル・電話帳ダイヤルなどでかける (P37 37, 39ページ)
- ・内線を使う (P37 42～47ページ)
- ・留守番電話を使う (P37 60, 61ページ)
- ・携帯通話設定を利用する (P37 31～33ページ)
- ・留守番電話の用件を外出先に転送する (P37 66ページ)
- ・各種サービス・機能を利用する (P37 67～77ページ)

取扱説明書 電話編 P48

必要に応じて登録・設定します

いろいろな機能を登録・設定します。

- ・ワンタッチダイヤル・電話帳ダイヤルなどの登録 (P48 48, 54～57ページ)
- ・留守番電話の暗証番号の登録 (P48 64ページ)
- ・その他各種設定 (P48 78～83ページ)

取扱説明書 電話編 P67

ナンバー・ディスプレイをご利用にならない場合は、設定を変更してください

ナンバー・ディスプレイの設定を「なし」に設定します。
(P67 68ページ)

お買い求めのときは、ナンバー・ディスプレイを利用するように設定されています。

操作説明のページの構成

章タイトル

章ごとにタイトルが付けられています。

電話機イラスト

操作で使うボタンなどの位置を示します。

タイトル

目的ごとにタイトルが付けられています。

基本操作手順

基本的な操作を順番に説明します。

操作手順

順番に操作を説明します。

主電話機で電話をかける

ダイヤルしてかけるのに、再ダイヤル、ワンタッチダイヤル、電話帳を使ってかけられます。

- 1 ハンドセットを取り、ダイヤルする
- 2 話す
 - 音の大きさを覚えるには（受話器）
 - **④** を押す（※ 78 ページ）
 - 相手の音の大きさを覚えるには（送話器）
 - **④** を押す（※ 78 ページ）
 - 通話中に待たせようには（保留）
 - **④** を押す
 - 通話中に待たせようには（保留）
 - （相手に42ダイヤル後、受話器が振れる）
 - 通話中は、もう一度 **④** を押す
 - キーボードで通話中を覚えるには（通話中覚醒）
 - **④** を押す
 - 通話を覚醒するには
 - **④** を押す（※ 41 ページ）
- 3 終わったら、ハンドセットを戻す

再ダイヤル

※ 再ダイヤル機能は「再ダイヤル」機能で設定されています（※ 44 ページ）

※ 再ダイヤル機能は「再ダイヤル」機能で設定されています（※ 44 ページ）

※ 再ダイヤル機能は「再ダイヤル」機能で設定されています（※ 44 ページ）

※ 再ダイヤル機能は「再ダイヤル」機能で設定されています（※ 44 ページ）

ワンタッチダイヤル

※ ワンタッチダイヤル機能は「ワンタッチダイヤル」機能で設定されています（※ 44 ページ）

※ ワンタッチダイヤル機能は「ワンタッチダイヤル」機能で設定されています（※ 44 ページ）

※ ワンタッチダイヤル機能は「ワンタッチダイヤル」機能で設定されています（※ 44 ページ）

※ ワンタッチダイヤル機能は「ワンタッチダイヤル」機能で設定されています（※ 44 ページ）

お知らせ / お願い

〈お知らせ〉

この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項や、知っておくと便利な内容を示します。

〈お願い〉

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示します。

13

電話に出る前に、かけてきた方の電話番号や名前、会社名など(発信者名)がわかる

『ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイ対応』

ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイをご利用できます。相手の方が、電話番号や名前、会社名など(発信者名)を通知してかけてきた場合は、かけてきた方の電話番号や名前、会社名(発信者名)がディスプレイに表示されるので相手の方を確認してから電話に出ることができます。このサービスを利用するには、当社との利用契約が必要になります。(37～69 ページ)

キャッチホンのときも、電話に出る前に相手の方の電話番号がわかる

『キャッチホン・ディスプレイ対応』

キャッチホン・ディスプレイをご利用になると、電話でお話をしているとき、別の方からかかってきた電話番号などをディスプレイで確認してから電話に出ることができます。このサービスを利用するには、当社との利用契約が必要になります。(70、71 ページ)

電話機ごとに登録できる電話帳 『電話帳ダイヤル』

電話帳は電話機ごとに個別に登録できます。(主電話機・コードレス電話機それぞれ 150 件)主電話機の電話帳をコードレス電話機に、また、コードレス電話機の電話帳を主電話機に転送(コピー)することもできます。ナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、相手の方によって着信音を変えることができます。(54～59、77 ページ)

ボタン1つで電話をかける

『ワンタッチボタン』

主電話機のワンタッチボタン(3 件)には、特によくかける電話番号を登録します。ボタンを 1 つ押すだけで、電話をかけることができます。(37、48 ページ)

双方向でコードレス電話機どうし通話する

『コードレス電話機どうしの双方向通話』

コードレス電話機どうしで双方向の内線通話ができます。家族間のちょっとした連絡に便利です。(47 ページ)

- DCP-5100 はコードレス電話機の増設が必要です。

3 段階に音質を変えられる

『ボイスセレクト』

外線通話中に音質を「低音強調」「標準」「高音強調」の 3 段階で切り替えることができます。(78 ページ)

携帯電話へ電話する際

事業者識別番号を自動付与する

『固定電話から携帯電話への通話サービス』

ご家庭や会社でお使いの固定電話から携帯電話へかける場合は、携帯通話設定をすることにより、自動的に事業者識別番号をつけてダイヤルできます。(28～35 ページ)

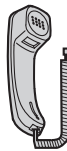
- IP 電話サービスをご利用の方が、本機能を利用する場合は、自動で一時的に IP 電話サービスを解除して、ご利用できます。
- ひかり電話サービスをご利用の場合、本サービスはご利用できません。

セットを確認してください

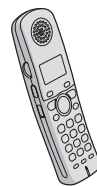
■本体（一式）



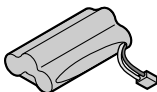
主電話機本体（1台）



ハンドセット（1個）



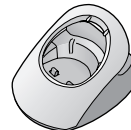
コードレス電話機
(DCP-5100w の場合：2台)
(DCP-5100 の場合：1台)



電池パック
(DCP-5100w の場合：2個)
(DCP-5100 の場合：1個)

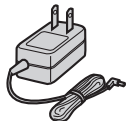


電池カバー
(DCP-5100w の場合：2個)
(DCP-5100 の場合：1個)

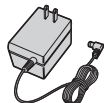


充電器
(DCP-5100w の場合：2台)
(DCP-5100 の場合：1台)

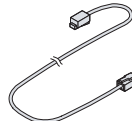
■付属品



主電話機用
電源アダプタ（1個）
(ACアダプタ)
(コード：約 1.8 m)
電源アダプタ SD01(K)



コードレス電話機充電器用
電源アダプタ
(DCP-5100w の場合：2個)
(DCP-5100 の場合：1個)
(コード：約 1.8 m)
電源アダプタ SI03(K)



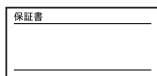
電話機コード（1本）
(約 1.8 m)



主電話機、充電器用共用壁掛け
木ネジ・ワッシャ
(DCP-5100w の場合：各 2 個× 3 組)
(DCP-5100 の場合：各 2 個× 2 組)



取扱説明書（1部）



保証書（1枚）



「NTT 通信機器お取扱
相談センタ」シール
(1枚)



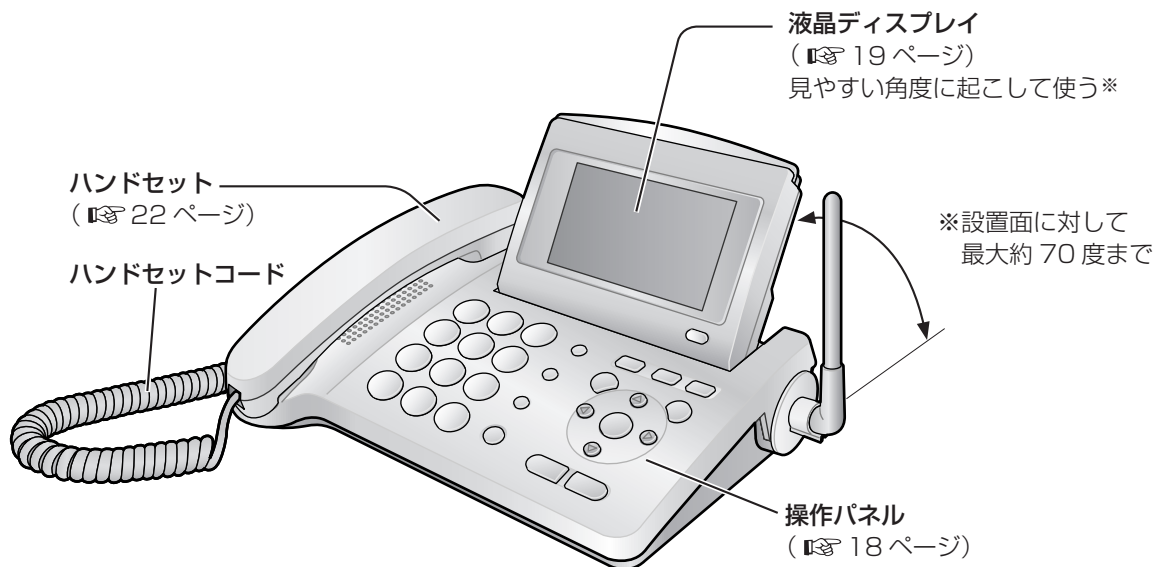
「IP 電話サービスを
ご利用のお客様へ」
(1枚)

● セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。

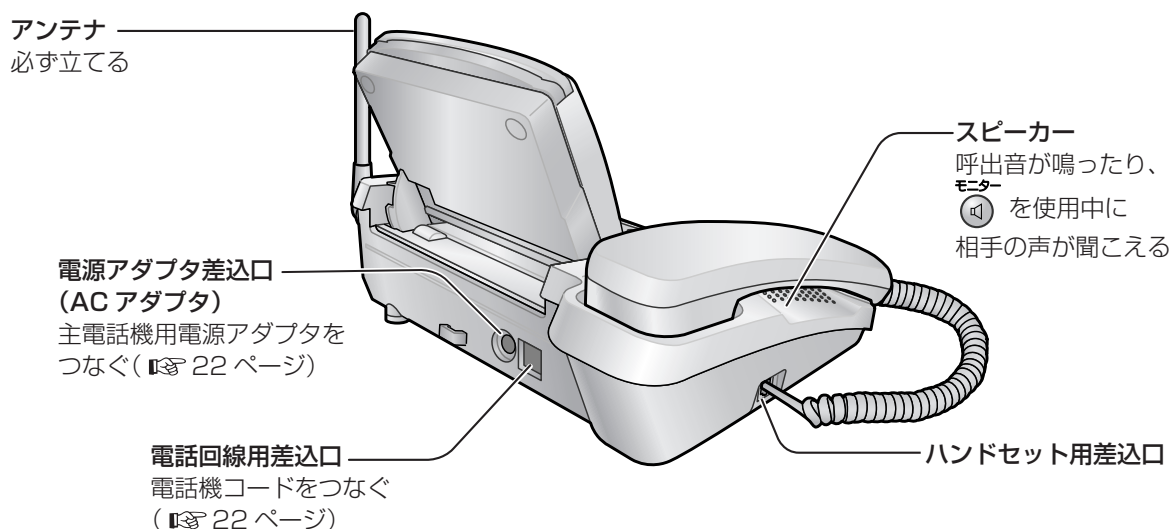
各部の名前 (全体図)

主電話機

■ 正面／右側図



■ 背面／左側図



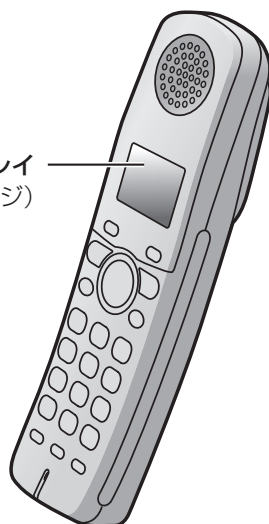
お知らせ

- 本書の説明用イラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。

コードレス電話機

■ 正面

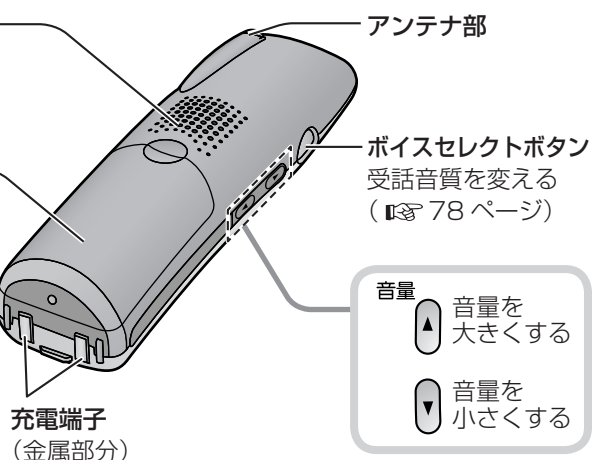
液晶ディスプレイ
(☎ 21 ページ)



■ 背面

スピーカー
呼出音が鳴ったり、 を
使用中に相手の声が聞こえる

電池カバー
電池パックを交換する
ときに開ける
(☎ 101 ページ)



アンテナ部

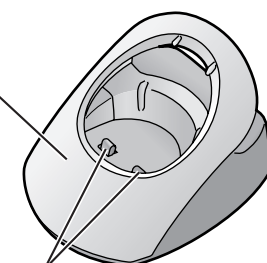
ボイスセレクトボタン
受話音質を変える
(☎ 78 ページ)

音量
▲ 音量を
大きくする
▼ 音量を
小さくする

充電端子
(金属部分)

コードレス電話機用充電器

充電器



充電端子
(金属部分)

お知らせ

- 本書の説明用イラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。

各部の名前 (主電話機)



キャッチ/クリア



- キャッチホンを受ける (36、40、70 ページ)
- 登録している内容を消去する
- 入れまちがえた文字や数字を消す (50 ページ)

内線/文字切替



- コードレス電話機を呼び出す (42、45、46 ページ)
- 文字の種類を変える (50 ページ)

保留/着信メモリー



- 通話中に待ってもらおう(保留) (36、40 ページ)
- 保留中は、相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」が流れる
- ナンバー・ディスプレイサービスでかけてきた相手の電話番号を見る (73 ページ)

モニター



- ハンドセットを取らずにダイヤルするとき使う (37 ページ)

液晶ディスプレイ



液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。（実際の表示とは異なります）
主電話機、コードレス電話機ともに、表示できる漢字は JIS 第 1 水準および JIS 第 2 水準です。

① ID

ナンバー・ディスプレイの設定が「あり」になっているとき表示（☎ 68 ページ）

② 非通知拒否

非通知着信を「受けない」に設定したとき表示（☎ 75 ページ）

③ 公衆拒否

公衆電話着信を「受けない」に設定したとき表示（☎ 75 ページ）

④ 呼出音切

呼出音を鳴らさないように設定したとき表示（☎ 78 ページ）

⑤ かなカナ英数

文字入力時に文字の種類を表示（☎ 50 ページ）

■ 液晶ディスプレイのバックライトについて

- 主電話機を操作すると、点灯します。
- 用件録音・通話録音のメモリーがいっぱいになったときなど、お知らせがあるときにも点灯します。
（主電話機を操作すると、操作終了後に自動的に消灯します）

取消

- 操作や登録を途中でやめるとき使う

機能 修正

- 機能登録を始めるときやワンタッチダイヤルを登録するときなどに使う
- 登録している内容を修正するときを使う

音量



- 呼出音量／受話音量／スピーカー音量を変える（☎ 78 ページ）
- 漢字に変換する（☎ 51 ページ）

再ダイヤル



- 同じ相手にもう一度かける（☎ 37 ページ）

電話帳

- 電話帳を使う（☎ 37、54 ページ）

決定

- 機能登録で内容を決定するときなどに使う

お知らせ

- 本書の説明用画面は、実際の画面と文字・形状・表示内容が異なる場合があります。また、周囲の明るさなどにより、実際の画面の階調と明るさが異なる場合があります。

各部の名前 (コードレス電話機)

の使いかた



変換ボタン

- 機能を選ぶ
- 漢字に変換する (☎ 53 ページ)



電話帳ボタン

- 電話帳を使う (☎ 39、56 ページ)



再ダイヤルボタン

- 同じ相手にもう一度かける (☎ 39 ページ)

本書では、左ボタン(◀) / 右ボタン(▶) / 上ボタン(▲) / 下ボタン(▼)の押し方を下記のように表しています。



左を押す



右を押す



上を押す



下を押す



上または下を押す



左または右を押す

スター (PB)ボタン

- ダイヤル回線をご利用の場合は、プッシュ信号を送るときに使う (☎ 38 ページ)



- キャッチホンを受ける (☎ 38、40 ページ)



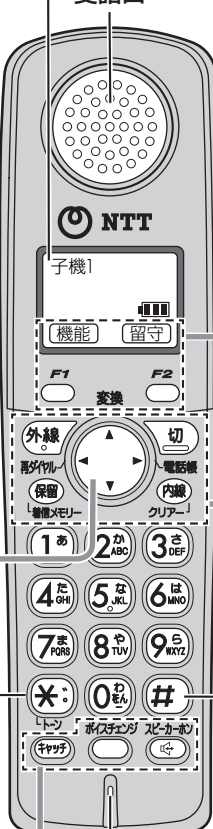
- 自分の声を変える (☎ 79 ページ)
- 通話中に 2 秒以上押すと、自分の声が相手に聞こえないようになる (ミュート) (☎ 39、79 ページ)



- コードレス電話機を置いたままハンズフリー (スピーカホン) で通話する (☎ 39、41 ページ)

液晶ディスプレイ (☎ 右ページ)

受話口



送話口

(話すとき、手でふさがなくてください)

シャープボタン

- 通常のダイヤル発信以外のサービスを利用するときに使う

F1 F2 の使いかた

各ボタンの上部に表示される「機能」「留守」などを操作するときには、押してください。

- 本書の手順では、液晶ディスプレイの表示に合わせて右記のように表しています。
- 「機能」「留守」の表示は、操作手順によって変わります。
- ポーズ(ダイヤルの待ち時間)を入れるときは、F2 を押してください。 (☎ 56 ページ)

外線

- 電話をかける、受ける (☎ 38、40 ページ)

切

- 通話を終了する
- 操作や登録が終わるときや、途中でやめるとき使う

内線

クリアー

- 主電話機、別のコードレス電話機を呼び出す (☎ 43～47 ページ)
- 入れまちがえた文字や数字を消す (☎ 52 ページ)

保留

着信メモリー

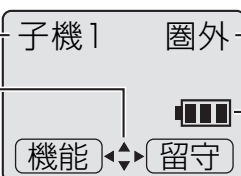
- 通話中に待ってもらう (保留) (☎ 38、40 ページ)
保留中は、相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」が流れる
- ナンバー・ディスプレイサービスでかけてきた相手の電話番号を見る (☎ 73 ページ)

液晶ディスプレイ

- コードレス電話機の内線番号

- 操作中に使える  の位置を表示

(例)  上または下が使える
 右が使える



- 主電話機からの電波が届かず、通話ができないとき

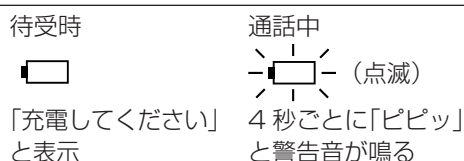
液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。
 (実際の表示とは異なります)
 主電話機、コードレス電話機ともに、表示できる漢字はJIS 第1水準およびJIS 第2水準です。

電池残量



■ 10時間充電したあとの使用時間のめやす (使用環境温度が20℃のとき)

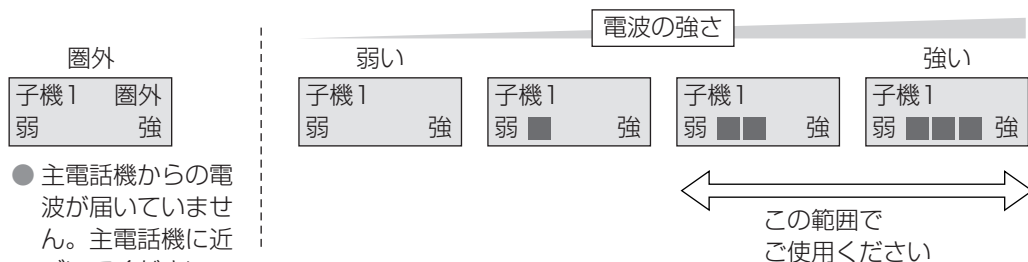
- 連続通話時間：約7時間
 - ・ハンズフリー（スピーカーホン）で通話したり、電波状態が悪い所で使う場合
 → 連続通話時間は短くなります。
- 待受時間：約150時間
 - ・充電器に置かずに一度も通話しないとき。
 - ・「圏外」表示中は短くなります。



すぐに充電が必要です。

■ コードレス電話機の使える範囲を確認するときは（アンテナレベル表示）

- 設定を「あり」にすると、コードレス電話機が受けている電波の強さのめやすを約5分間表示します。
 ( 83ページ)



お知らせ

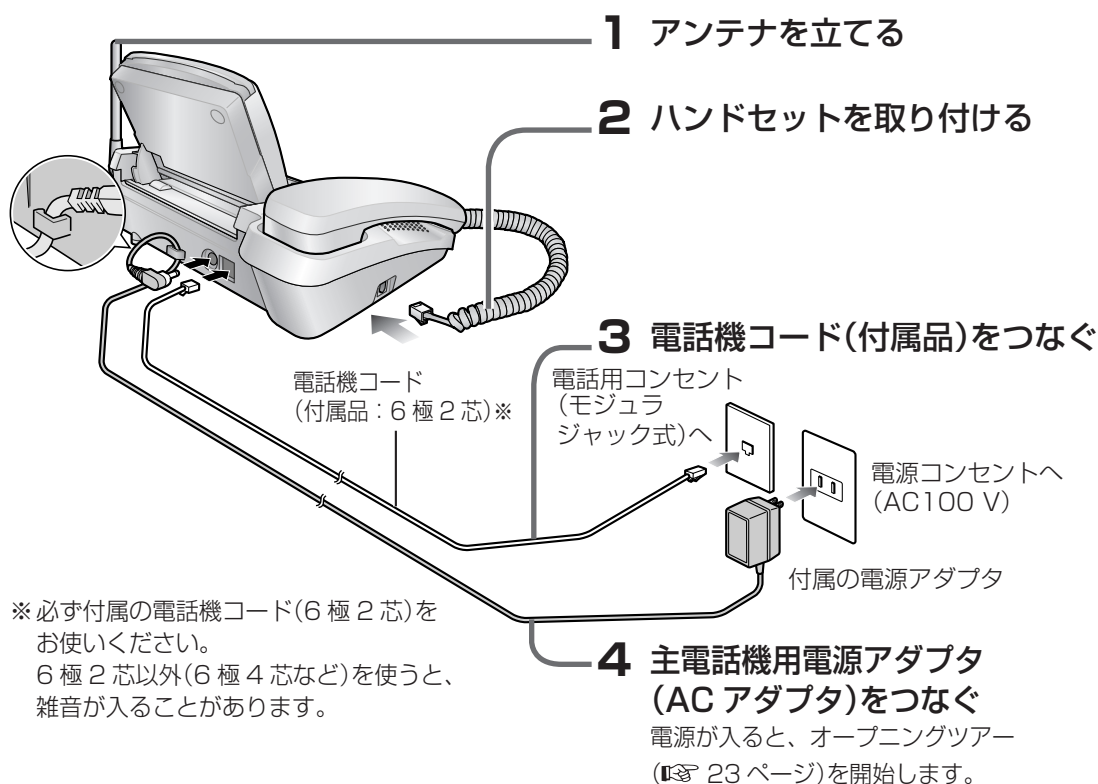
- 主電話機とコードレス電話機の間に障害物などがあると、近くても電波が弱くなります。
- 電波が強い状態でも、他の機器との電波干渉により電話の声が途切れることがあります。( 8ページ)

お知らせ

- 本書の説明用画面は、実際の画面と文字・形状・表示内容が異なる場合があります。また、周囲の明るさなどにより、実際の画面の階調と明るさが異なる場合があります。

主電話機を接続する

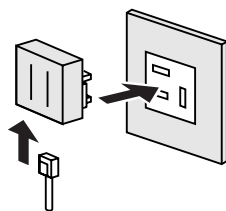
主電話機やコードレス電話機を壁掛けすることもできます。壁掛けのしかた(99 ページ)。



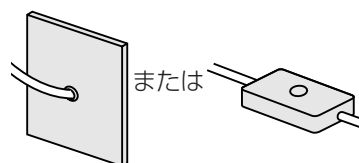
■ ADSL、ISDN 接続
するときなどは…
(97、98 ページ)

電話用コンセントの種類

■ 3ピンプラグ式のと
アダプタ(市販品)または、
資格者の工事が必要。



■ 直接配線方式のと
資格者の工事が必要。



お願い

- 本体と電源コンセントの接続には、付属の主電話機用電源アダプタ(極性統一形プラグ)をご使用ください。

お知らせ

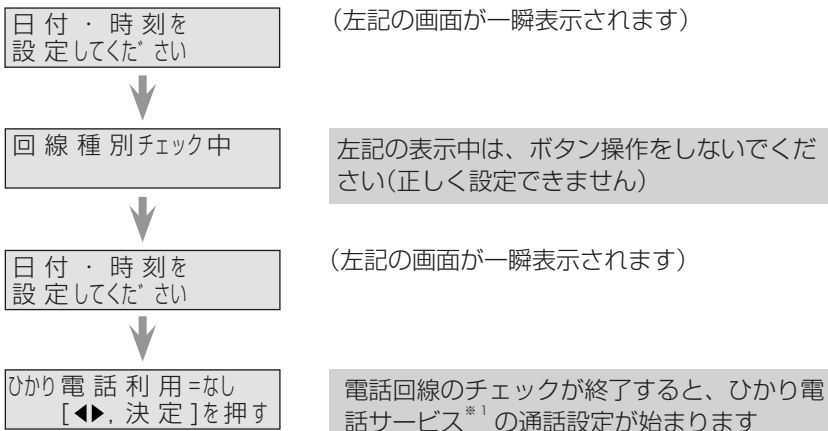
- 電話機コードを接続せずに放置すると、約 20 分後に次々と画面が切り替わり、音楽が聞こえます。
→ 電話機コードを接続し、電源アダプタを抜き差しすると、回線種別の設定が自動的に始まります。

オープニングツアー

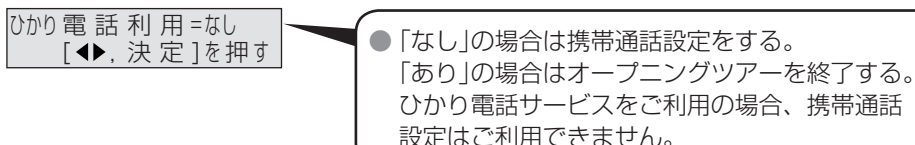
本商品では電源が入ると、電話回線のチェックや携帯通話設定(28 ~ 33 ページ)などを行うオープニングツアーが自動的に始まります。

◀▶ で選択し、決定 を押してください。

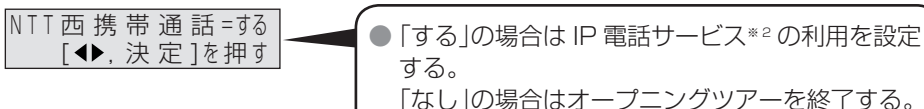
1 電源が入ると、電話回線のチェックを始める



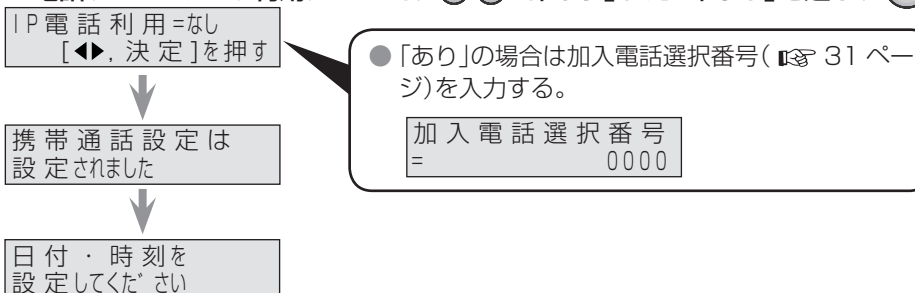
2 ひかり電話サービス^{*1}の利用について、◀▶ で「なし」または「あり」を選び、決定 を押す



3 携帯通話設定の利用について、◀▶ で「する」または「なし」を選び、決定 を押す



4 IP 電話サービス^{*2}の利用について、◀▶ で「あり」または「なし」を選び、決定 を押す



● 設定が終わると、上記の画面が表示されます。日付・時刻を設定してください。(25 ページ)

※ 1 ひかり電話サービスとは、光ファイバーの B フレッツを利用した IP 電話サービスです。

※ 2 IP 電話サービスとは、インターネットを利用して音声通信するサービスです。

■加入電話選択番号とは

IP 電話サービスをご契約時に、IP 電話サービスを一時解除して電話をかけるための番号です。

お知らせ

● オープニングツアーを途中でやめるときは、取消 を押してください。

主電話機を接続する

- 回線種別を設定してください

が表示されたとき(☎ 25 ページ「手で電話の回線種別を設定する」)

お願い

- IP 電話サービスと携帯通話設定を併用してのご利用はできません。
IP 電話サービスを契約している電話機から携帯通話設定を利用する場合は、必ず IP 電話利用設定で「あり」を選択して加入電話選択番号を登録し、IP 電話サービスを一時解除して電話をかけてください。
- ひかり電話サービスをご利用の場合、携帯通話設定はご利用できません。

お知らせ

- 携帯通話設定を利用しない場合は「なし」を選択してください。
あとで設定する場合は、30 ～ 33 ページを参照してください。
- 携帯通話設定を利用する場合は、IP 電話サービスを一時解除する必要があります。そのため IP 電話をご契約の場合に、携帯通話設定に加入電話選択番号を設定しておく、加入電話選択番号も自動付与することができます。
- IP 電話利用の設定で「あり」を選択すると、携帯電話へのダイヤル時に、常に加入電話選択番号が最初に付加されます。
- 本商品をご使用になるにあたって、当社のレンタル電話機が不要となる場合は、当社へご連絡ください。
ご連絡された日から「機器使用料」は不要となります。詳しくは、局番なしの 116 番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。(現在お客様所有の電話機をご使用の場合、当社への連絡は不要です)

日付・時刻の設定／回線の設定

日付・時刻を設定する

現在の日付・時刻を設定します。

(1ヵ月に約 60 秒ずれることがあります)

1  修正 を押し、 を押す

2 年(西暦)・月・日・時刻(24 時間式)を入力する

2005 年 06 月 01 日
15:45

例)「2005 年 6 月 1 日 15 時 45 分」と設定するときは

 と押す

● まちがえたとき

→  でカーソルを合わせ、入れ直す

3  を押す

4  を押す

■ 停電のとき ( 102 ページ)

手動で電話の回線種別を設定する

回線種別を自動設定できないときは、プッシュ回線か、ダイヤル回線かを手動で設定してください。

1  修正 を押し、 を押す

2  で回線種別を選び、 を押す

回線種別 = プッシュ
[, 決定] を押す

「プッシュ」：プッシュ回線

「20」：ダイヤル回線 速度 20 PPS

「10」：ダイヤル回線 速度 10 PPS

「自動」：自動設定(お買い求め時の設定)

3 「プッシュ」「20」「10」のいずれかを選んだときは  を押す

● 「自動」を選んだときは、自動設定を開始する

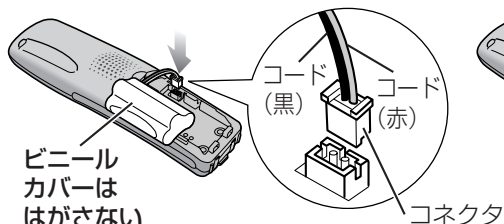
■ 電話を時報(117)にかけてみて、かからないとき

→ 設定を変えて再度試す。

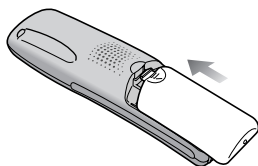
(どの設定でもかからないときは当社窓口  116 へ)

コードレス電話機を準備する

- ① コネクタを差し込み、
電池パックを入れる。



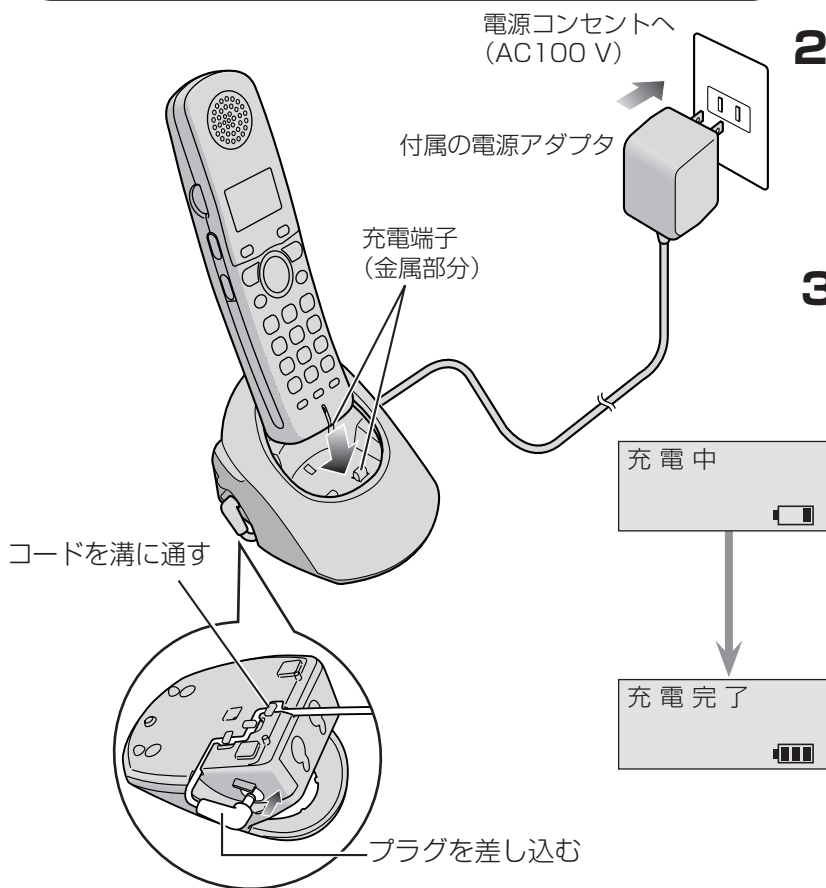
- ② 電池カバーを閉める。
● コードをはさみ込まないよう
にしてください。



1 電池パックを入れる

2 コードレス電話機 用電源アダプタを 取り付ける

3 コードレス電話機 を充電器に置き、 必ず連続 10 時間 充電する



お願い

- 充電端子が汚れたら、充電できません。汚れたときはふいてください。
- 主電話機の準備が終わったあとに充電してください。

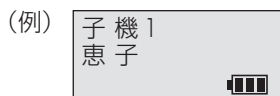
お知らせ

- 電池パックを交換するとき (101 ページ)
- 1 週間以上コードレス電話機を充電器から外したり、1 週間以上コードレス電話機用電源アダプタを抜くときは、電池パックの性能維持および電池の消耗を防ぐため、電池パックをコードレス電話機から外してください。(外しかた 101 ページ「電池パックの取り扱い」)

➡ 再び電池パックを入れたときは、電池残量が少なく表示されます。充電してお使いください。

コードレス電話機に名前を付ける

お好みで、登録しておくくと便利です。



- 内線電話をかけると、受ける側の主電話機やコードレス電話機のディスプレイに名前を表示します。

1  を押す

2  で「子機の名前」を選び、

 を押す

出荷時へ戻す
子機の名前
クイック通話

3  を押す

4 名前を入力し(全角6文字／半角12文字

まで)、 を押す

名前?
恵子 ■
—

- 文字入力のしかた( 52 ページ)

- まちがえたとき →  を押す

5 フリガナを確認し、 を押す

半角8文字
まで

恵子
フリガナ?
ケイコ

- 修正や追加するとき

→ フリガナを修正し、 を押す

- 修正のしかた( 52 ページ)

6  を押す

固定電話から携帯電話への通話サービスを利用する

携帯電話への通話サービスとは

固定電話から携帯電話に電話をかけるとき、携帯電話番号の先頭に事業者識別番号をつけてダイヤルすると、固定電話事業者が設定した料金で通話できるサービスです。(お申し込み手続きは不要です。)



(例)NTT西日本のサービスを利用するには

0039 + 090-XXXX-XXXX
(事業者識別番号) (携帯電話番号)

お知らせ

- 通話先・通話時間や発信事業者の料金プランなどによっては、料金が異なります。各固定電話事業者へお問い合わせください。
- PHS への通話にご利用できません。
- 携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話など一部ご利用できない場合があります。
- ひかり電話サービスをご利用の場合、本サービスはご利用できません。

携帯通話設定を設定すると

本商品の「携帯通話設定」(30 ページ)を設定すると、本商品から携帯電話に電話をかけるとき、自動的に事業者識別番号をつけてダイヤルすることができます。

固定電話 (かける側)

相手の携帯電話番号をダイヤルする

事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。



「0039090XXXXXXXXX」

※ NTT 西日本に設定しているとき

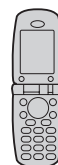
- 事業者識別番号はディスプレイには表示されません。

呼び出す



携帯電話 (受ける側)

呼出音が鳴り、相手の電話番号が表示される



「0612345678」

お知らせ

- 次の場合もご利用できます。
 - ・「184」「186」などを付加しているとき(「184」などの非通知設定で電話をかけた場合、携帯電話に電話番号は表示されません)
 - ・再ダイヤルからかけなおすとき
 - ・電話帳、ワンタッチダイヤルからかけるとき
 - ・用件転送先を呼び出すとき(用件転送ご利用時)
 - ・着信メモリーからかけ直すとき(ナンバー・ディスプレイご利用時)
 - ・外出先でドアホンを受けるとき(ドアホンワープ)
- ひかり電話サービスをご利用される場合は、携帯通話設定を解除してください。
(31 ページ手順 2 または 33 ページ手順 2)

携帯電話へのダイヤル方法について

固定電話から携帯電話へ電話をかける場合は、「IP 電話利用」の設定によりダイヤルの方法が異なります。

■ IP 電話サービスをご利用でないお客様

(☎ 31 ページの手順 4、または ☎ 33 ページ 手順 6 の「IP 電話利用」で「なし」を選択した場合)

用 途	利 用 方 法
携帯通話設定を利用して発信する場合	090-XXXX-XXXX または 080-XXXX-XXXX 携帯電話番号をダイヤルする
一時的に携帯通話設定を解除して発信する場合	0000-090-XXXX-XXXX 0000-080-XXXX-XXXX 携帯通話設定解除番号 携帯通話設定解除番号 携帯電話番号の前に、携帯通話設定解除番号(「0000」)をつけてダイヤルする

■ IP 電話サービスをご利用のお客様

(☎ 31 ページの手順 4、または ☎ 33 ページ 手順 6 の「IP 電話利用」で「あり」を選択した場合)

用 途	利 用 方 法
携帯通話設定を利用して発信する場合	090-XXXX-XXXX または 080-XXXX-XXXX 携帯電話番号をダイヤルする
一時的に携帯通話設定を解除して IP 電話網経由で発信する場合	0000-090-XXXX-XXXX 0000-080-XXXX-XXXX 携帯通話設定解除番号 携帯通話設定解除番号 携帯電話番号の前に、携帯通話設定解除番号(「0000」)をつけてダイヤルする *2
一時的に携帯通話設定を解除して加入電話網経由で発信する場合	0000-0000-090-XXXX-XXXX 0000-0000-080-XXXX-XXXX 加入電話選択番号 *1 加入電話選択番号 *1 携帯通話設定解除番号 携帯通話設定解除番号 携帯電話番号の前に、携帯通話設定解除番号(「0000」)と加入電話選択番号 *1 (「0000」)をつけてダイヤルする

* 1 加入電話選択番号「0000」は例です。ご利用の IP 電話サービスに合わせてダイヤルしてください。

* 2 携帯通話設定解除番号(「0000」)と加入電話選択番号(「0000」)が同一の場合は、携帯通話設定解除番号が優先します。

お知らせ

- 加入電話網経由で固定電話に発信する場合(IP 電話サービスをご利用のお客様)

0000-0000-06-XXXX-XXXX

固定電話番号の前に、携帯通話設定解除番号(「0000」)と加入電話選択番号 *1 (「0000」)をつけてダイヤルする

加入電話選択番号 *1
 携帯通話設定解除番号
 固定電話番号

* 1 加入電話選択番号「0000」は例です。ご利用の IP 電話サービスに合わせてダイヤルしてください。

携帯通話設定について

携帯通話設定は、会社やご自宅の固定電話から携帯電話に電話をかけるときに、携帯電話番号の先頭に事業者識別番号をつけてダイヤルすると、その事業者が設定する料金で通話できる機能です。

IP 電話サービスを利用している場合は、加入電話選択番号を設定すると IP 電話サービスを一時解除し、携帯通話設定をご利用できます。

ひかり電話サービスをご利用の場合は、携帯通話設定はご利用できません。

携帯通話設定に必要な情報と設定画面

■お客様にご用意いただきたい情報

携帯通話設定を行う場合には、以下の情報が必要です。あらかじめご用意ください。

① 登録する事業者識別番号(携帯電話への発信時に利用する事業者の識別番号)

② IP 電話を利用している場合には加入電話選択番号

■設定画面について

携帯通話設定の設定画面について、次の表に示します。

表示	登録内容
事業者選択=なし [◀▶, 決定]を押す	●事業者の選択 固定電話で契約されている電気通信事業者(NTT 西日本、その他事業者)を選択します。
IP 電話利用=なし [◀▶, 決定]を押す	●IP 電話 IP 電話は、インターネットを利用した電話のことです。最近では、IP 電話が利用している通信プロトコルから VoIP とも言われています。ご利用の場合は「あり」を選択します。
加入電話選択番号 = 0000	●加入電話選択番号 IP 電話サービスをご契約時に、IP 電話サービスを一時解除して電話をかけるための番号を入力します。 加入電話選択番号については、ご利用の IP 電話サービス事業者にお問い合わせください。(別紙「IP 電話サービスをご利用のお客様へ」参照)
事業者識別番号 = 00XX	●事業者識別番号 携帯通話設定を利用する事業者を特定する番号を入力します。NTT 西日本は「0039」です。その他事業者の事業者識別番号については、各固定電話事業者にお問い合わせください。

携帯通話設定時のご注意 (2005 年 5 月現在)

- 停電時、携帯通話設定はご利用できません。
- 携帯通話設定を「NTT 西日本(0039)」に設定して、通話できる回線の種類は、NTT 西日本サービス提供エリア内(富山県・岐阜県・愛知県・静岡県以西の各府県)の加入電話、加入電話・ライトプラン、INS ネット 64、INS ネット 64・ライト、INS ネット 1500 となります。
- 携帯通話設定を設定した場合でも、「0000」(携帯通話設定解除番号)をつけてダイヤルすると、その通話に限り、携帯通話設定を解除して電話をかけることができます。
- 携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話など、一部ご利用できない番号があります。この場合は、「0000」(携帯通話設定解除番号)をつけてダイヤルしてください。
- IP 電話サービスをご利用時に、携帯通話設定を設定した場合は、「184」や「186」のあとにポーズを入力しないでください。電話がかかけられないことがあります。
- IP 電話サービスをご利用時に、接続する VoIP 機器(ルータなど)の状態によっては、携帯通話設定が正しく動作しない場合があります。
- 携帯通話設定がはたらく場合は、ダイヤルボタンを押しても、しばらくダイヤル音が聞こえない場合があります。これは本商品が事業者識別番号の付与判定を行っているためであり、故障ではありません。
- 携帯通話設定は、電話をかけるときに有効な機能ですが、お話し中に  を利用して電話をかけるとき(3 者通話ご利用時など)には、携帯通話設定は動作しません。
- PHS への通話はご利用できません。

携帯通話設定を利用する

携帯通話設定を「NTT 西日本(0039)」または「その他事業者」に設定しておく、と、本商品から携帯電話に電話をかけるとき、自動的に事業者識別番号をつけてダイヤルします。携帯通話設定を利用する場合は、必ず設定してください。お買い求め時は「なし」に設定されています。(お申し込み手続きは不要です。)主電話機で設定すると、主電話機とコードレス電話機で携帯通話設定をご利用できます。

お知らせ

- 携帯通話設定は、携帯電話への発信のみに動作します。携帯電話以外の通話をご利用できません。
- 通話先・通話時間や発信事業者の料金プランなどによっては、一部お安くない場合があります。
- 携帯電話に電話をかけた場合は、トップライトが約 5 秒間点滅することがあります。これは、ダイヤル時に事業者識別番号が自動付与されたことをお知らせするものです。
- 携帯電話に電話をかけるとき、ダイヤル操作が遅れると、事業者識別番号が自動付与されないことがあります。
- ひかり電話サービスをご利用の場合、携帯通話設定はご利用できません。

携帯通話設定 (NTT 西日本) を設定するには

1 主電話機の 修正 を押し、

 #  1  9  8 を押す

事業者選択=なし
[ , 決定] を押す

2 で「NTT 西」を選ぶ

- 設定を解除するとき
→ 「なし」を選択します。

3 決定 を押す

事業者選択=NTT 西
[ , 決定] を押す

4 で IP 電話利用「なし」または「あり」を選ぶ

■ IP 電話を利用しないとき

 決定 を押す

IP 電話利用=なし
[ , 決定] を押す

- 「なし」を選択すると → 手順 7 へ

■ IP 電話を利用するとき

 決定 を押す

IP 電話利用=あり
[ , 決定] を押す

- 「あり」を選択すると → 手順 5 へ

5 1 2 3 4 5 6 7 8 9 * 0 # で、加入電話選択番号を入力する (最大 4 桁) (32 ページ) (例)「0000」のとき

加入電話選択番号
= 0000

- 当社が提供している VoIP 機器(ルータなど)を利用されている場合は、加入電話選択番号に「0000」(お買い求め時の設定)と設定してください。
- 修正のしかた ( 50 ページ)

6 決定 を押す

携帯通話設定は
設定されました

7 取消 を押す

(次ページにつづく)

携帯通話設定を利用する

■加入電話選択番号とは

IP 電話サービスをご契約時に、IP 電話サービスを一時解除して電話をかけるための番号です。加入電話選択番号については、ご利用の IP 電話サービス事業者にお問い合わせください。（別紙「IP 電話サービスをご利用のお客様へ」もお読みください）

お知らせ

- IP 電話サービスを契約している場合は、事業者選択画面で、設定する事業者を選択した際に、必ず IP 電話利用設定で「あり」を選択してください。
※ IP 電話サービスを契約していない場合は、IP 電話利用設定で「なし」を選択してください。
- IP 電話利用設定で「あり」を選択した場合は、必ず加入電話選択番号を登録してください。
※ ご契約の IP 電話サービスによって加入電話選択番号は異なりますので、加入電話選択番号が不明な場合は、契約している IP 電話サービス事業者へご確認ください。
※ 当社が提供している VoIP 機器（ルータなど）を利用されている場合は、加入電話選択番号は「0000」（お買い求め時の設定）を登録してください。
- 事業者選択画面で、「NTT 西日本」を選択した場合、当社サービス提供エリア（富山県・岐阜県・愛知県・静岡県以西の各府県）以外では利用できませんので、当社サービス提供エリア以外の地域で利用される場合は、「その他事業者」を選択してください。
- ホームテレホンや構内交換機（PBX）に接続した場合は、携帯通話設定を「なし」に設定してください。
- 携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話などには、「0000」（携帯通話設定解除番号）をつけてダイヤルしてください。その通話に限り、携帯通話設定を解除して電話をかけることができます。
- 携帯通話設定を利用していると、再ダイヤルに事業者識別番号や加入電話選択番号は記録されません。
- 設定の途中で設定動作を中断した場合は、設定変更内容は反映されません。
- 相手につながるまで、時間がかかる場合があります。

携帯通話設定（その他事業者）を設定するには

1 主電話機の  を押し、

    を押す

事業者選択=なし
[◀▶, 決定]を押す

2   で「その他」を選ぶ

- 設定を解除するとき
→ 「なし」を選択します。

3  を押す

事業者選択=その他
[◀▶, 決定]を押す

4  で、事業者識別番号を入力する
(4～6桁)

事業者識別番号
= 00XX

5  を押す

6   で IP 電話利用「なし」または「あり」を選び、

 を押す

IP 電話利用=あり
[◀▶, 決定]を押す

- 「あり」を選択すると → 手順 7 へ
- 「なし」を選択すると → 手順 9 へ

7  で、加入電話選択番号を入力する
(最大 4 桁) ( 下記)
(例)「0000」のとき

加入電話選択番号
= 0000

- 当社が提供している VoIP 機器(ルータなど)を利用されている場合は、加入電話選択番号に「0000」(お買い求め時設定)と設定してください。
- 修正のしかた( 50 ページ)

8  を押す

携帯通話設定は
設定されました

9  を押す

■加入電話選択番号とは

IP 電話サービスをご契約時に、IP 電話サービスを一時解除して電話をかけるための番号です。
加入電話選択番号については、ご利用の IP 電話サービス事業者にお問い合わせください。
(別紙「IP 電話サービスをご利用のお客様へ」もお読みください)

お知らせ

- IP 電話サービスを契約している場合は、事業者選択画面で、設定する事業者(NTT 西日本を推奨)を選択した際に、必ず IP 電話利用設定で「あり」を選択してください。
※ IP 電話サービスを契約していない場合は、IP 電話利用設定で「なし」を選択してください。
- IP 電話利用設定で「あり」を選択した場合は、必ず加入電話選択番号を登録してください。
※ ご契約の IP 電話サービスによって加入電話選択番号は異なりますので、加入電話選択番号が不明な場合は、契約している IP 電話サービス事業者へご確認ください。
※ 当社が提供している VoIP 機器(ルータなど)を利用されている場合は、加入電話選択番号は「0000」(お買い求め時の設定)を登録してください。
- 当社サービス提供エリア以外で利用される場合は、「その他事業者」を選択してください。
※ NTT 西日本(0039)のサービスエリア：富山県・岐阜県・愛知県・静岡県以西の各府県
- 事業者識別番号設定に、市外局番や存在しない事業者識別番号などを設定すると、相手につながりません。
- ホームテレホンや構内交換機(PBX)に接続した場合は、事業者選択設定を「なし」に設定してください。
- 携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話などには、「0000」(携帯通話設定解除番号)をつけてダイヤルしてください。その通話に限り、携帯通話設定を解除して電話をかけることができます。
- 携帯通話設定を利用していると、再ダイヤルに事業者識別番号や加入電話選択番号は記録されません。
- その他事業者のサービス内容、および通話料金については、各固定電話事業者にお問い合わせください。
- その他事業者の事業者識別番号は、各固定電話事業者の各事業者にお問い合わせください。
- 設定の途中で設定動作を中断した場合は、設定変更内容は反映されません。

携帯番号帯設定を行う

この操作は、携帯番号帯が追加・変更されたとき以外は行わないでください。
登録されている番号の発信のみに携帯通話設定が適用されます。
2005 年 5 月現在、この操作を行う必要はありません。

携帯番号帯とは

「080」「090」ではじまる携帯電話番号の上位 4 桁のことです。

お買い求め時には、あらかじめ以下の 18 件が設定されています。最大 30 件まで設定できます。

●設定されている携帯番号帯

0801	0901
0802	0902
0803	0903
0804	0904
0805	0905
0806	0906
0807	0907
0808	0908
0809	0909

お知らせ

- すでに設定されている携帯番号帯を、誤って設定・消去すると、その携帯番号帯に電話をかけるときに携帯通話設定が利用できなくなります。

携帯番号帯を設定する

1 主電話機の  を押し、

    を押す

No 01 = 0901
[決定]を押す

2   で「登録 No.」を選ぶ

No 19 =
[決定]を押す

3  で、携帯番号帯を入力する
(4 桁)

(例) 携帯番号帯「0911」を追加するとき

No 19 = 0911
[決定]を押す

4  を押す

5  を押す

お知らせ

- PHS (「070」で始まる電話番号) や、市外局番、事業者識別番号など携帯番号帯以外の番号は設定しないでください。

携帯番号帯を確認する

1 主電話機の **機能** 修正 を押し、

1 9 7 を押す

No 01 = **0901**
[決定] を押す

2 **▽ ▲** で登録されている携帯番号帯を確認する

3 **取消** を押す

携帯番号帯を消去する

1 主電話機の **機能** 修正 を押し、

1 9 7 を押す

No 01 = **0901**
[決定] を押す

2 **▽ ▲** で消去する携帯番号帯を選ぶ
(例) No.09 の「0909」を消去するとき

No 09 = **0909**
[決定] を押す

● 消去しないときは ➡ **取消** を押します。

3 **キャッチ/クリア** を押して、携帯番号帯を消去する

No 09 = **0909**
[決定] を押す

4 **決定** を押す

5 **取消** を押す

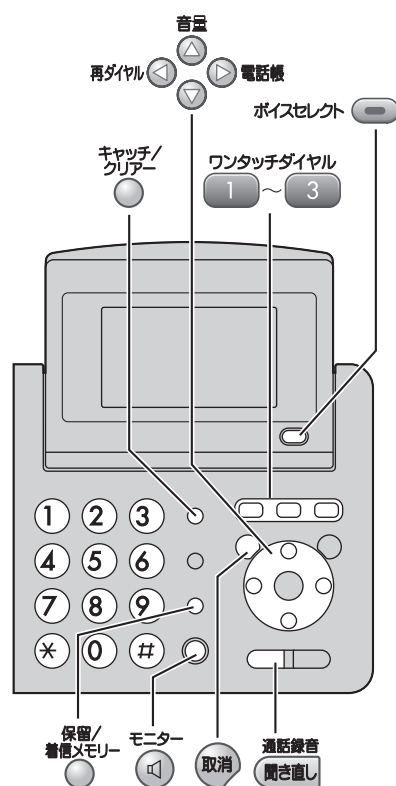
主電話機で電話をかける

ダイヤルしてかける以外に、再ダイヤル、ワンタッチダイヤル、電話帳を使ってかけられます。

1 ハンドセットを取り、ダイヤルする

2 話す

- 音の大きさを変えるには（受話音量）
→ 音量  を押す（Ⅱ 78 ページ）
- 相手の声の音質を変えるには（ボイスセレクト）
→ ボイスセレクト  を押す（Ⅱ 78 ページ）
- 通話中に待ってもらうには（保留）
→ 保留/着信メモリー  を押す
（相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」が流れる）
通話に戻るには、もう一度 保留/着信メモリー  を押す
- キャッチホンを受けるには（当社との契約が必要）
→ キャッチ/クリア  を押す。元の相手との通話に戻るには、もう一度 キャッチ/クリア  を押す
- 通話を録音するには
→ 通話録音 聞き直し  を押す（Ⅱ 41 ページ）



3 終わったら、ハンドセットを戻す

お知らせ

- ナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」をつけてかけるとき（Ⅱ 54 ページ）
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき（トーン信号を送るとき）
→ 相手先に繋がったあとに  を押してください。
ダイヤル回線でご使用の場合でも相手を呼び出した後に  を押すことにより、プッシュホンサービス（銀行 ANSER、クレジット通話サービス、クイックキャストサービス、照会案内サービス、ホームテレホンにおけるテレコントロール、留守番電話における遠隔制御等）をご利用できます。
- 通話中にキャッチボタンを操作するときには、誤ってほかのボタンを押さないようにしてください。誤動作、または通話が切れる場合があります。

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

以前にかけた電話番号を、新しい順に 10 件まで記憶しています。

- 1 再ダイヤル を押す
- 2 で相手を選ぶ
- 3 ハンドセットを取る

- 記憶している相手の番号は消去できます。
→ 手順 2 で相手を選び、 と押す。

電話を切らずにかけ直す（かんたん再ダイヤル）

コンサートのチケット取りなどで相手につながりにくいとき、電話を切る操作を省いてかけ直せます。

- 1 相手にダイヤルする
- 2 相手につながらなかったら、電話を切らずに再ダイヤル を押す
→ 自動的に電話を切ってかけ直す
● 相手につながらないとき
→ 手順 2 を繰り返す

通話時間表示について

表示はめやすであり、実際の通話時間とは異なる場合があります。通話料金は、相手が電話に出たからかかります。

通話時間(めやす) → 通話時間 0:00:18
0312345678

携帯電話に電話をかけたとき

トップライトが約 5 秒間点滅することがあります。これは、ダイヤル時に事業者識別番号が自動付与されたことをお知らせするものです。

(28 ページ)

ワンタッチダイヤルでかける

登録のしかた (48 ページ)

- 1 ワンタッチダイヤル
(~)を押す
→ ダイヤルを開始し、相手につながるとスピーカーから声が聞こえる
- 2 相手が出たら、ハンドセットを取る

- 先にハンドセットを取り、ワンタッチダイヤルを押してかけることもできます。

電話帳でかける

登録のしかた (54 ページ)

- 1 を押す
● 名前の頭文字で相手を探すとき
→ 続けて、 ~ で名前(フリガナ)の頭文字を入力する。
● グループ別に相手を探すとき
→ 続けて を押し、グループ番号(~)を押す。

- 2 で相手を選ぶ
- 3 ハンドセットを取る

モニターの使いかた

ハンドセットを置いたまま電話をかけたり、天気予報などをスピーカーから聞くことができます。

- モニターにするには → を押す。
(もう一度 を押すと、通話が切れます)
- モニター使用中、こちらの声は相手に聞こえません。相手と話すときは、ハンドセットを取ってください。

コードレス電話機で電話をかける

ダイヤルしてかける以外に、再ダイヤル、電話帳を使ってかけられます。

1 充電器からコードレス電話機を取り、 ☎を押し、ダイヤルする

2 話す

■ 音の大きさを変えるには（受話音量）

→ を押す（☎ 78 ページ）

■ 相手の声の音質を変えるには（ボイスセレクト）

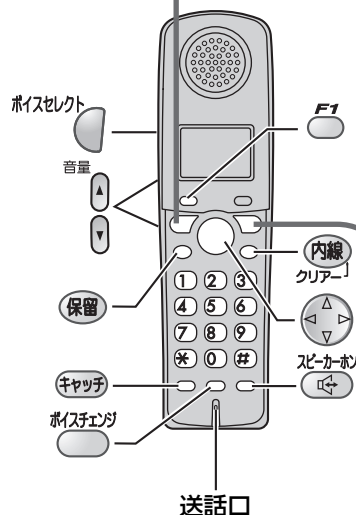
→ を押す（☎ 78 ページ）

■ 通話中に待ってもらうには（保留）

→ を押す
（4 秒ごとに「ピーツ」と鳴り、
相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」が流れる）
通話に戻るには、もう一度 を押す

■ キャッチホンを受けるには（当社との契約が必要）

→ を押す。元の相手との通話に戻るには、
もう一度 を押す。



3 終わったら、 ☎を押し、充電器にコードレス電話機を 戻す

- 充電器から外したままにもできます

お知らせ

- ナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」をつけてかけるとき（☎ 56 ページ）
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき（トーン信号を送るとき）
→ 相手先につながったあとに を押してください。
ダイヤル回線でご使用の場合でも相手を呼び出した後に を押すことにより、プッシュホンサービス（銀行 ANSER、クレジット通話サービス、クイックキャストサービス、照会案内サービス、ホームテレホンにおけるテレコントロール、留守番電話における遠隔制御等）をご利用できます。
- 通話中にキャッチボタンを操作するときには、誤ってほかのボタンを押さないようにしてください。誤動作、または通話が切れる場合があります。

通話時間表示について

表示はめやすであり、実際の通話時間とは異なる場合があります。
通話料金は、相手が電話に出てからかかります。

時間 0:00:18 ← 通話時間（めやす）
0312345678

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

以前にかけた電話番号を、新しい順に 10 件まで記憶しています。

1 再ダイヤル  を押す

2  で相手を選ぶ

3 外線  を押す

- 記憶している相手の番号は消去できます。
→ 手順 2 で相手を選び、   と押す。

電話を切らずにかけ直す（かんたん再ダイヤル）

コンサートのチケット取りなどで相手につながりにくいとき、電話を切る操作を省いてかけ直せます。

1 相手にダイヤルする

2 相手につながらなかったら、電話を切らずに

再ダイヤル  を押す

→ 自動的に電話を切ってかけ直す

- 相手につながらないとき
→ 手順 2 を繰り返す

ハンズフリー（スピーカーホン）の使いかた

コードレス電話機を置いたまま相手と話すことができます。相手の声はスピーカーから聞こえます。話すときは、送話口に向かって話します。

● ハンズフリー（スピーカーホン）にするには

→  を押す。

（もう一度  を押すと、通常の通話になります）

● 天気予報など相手の声を聞くだけの場合に、声が途切れるときは（ミュート）

→  を約 2 秒以上押す。

時間 0:00:18
ミュート 

（もう一度  を押すと、解除します）

電話帳でかける

登録のしかた（ 56 ページ）

1  電話帳を押す

- 名前の頭文字で相手を探すとき
→ 続けて、 ～  で名前（フリガナ）の頭文字を入力する。
- グループ別に相手を探すとき
→ 続けて  を押し、グループ番号（ ～  ）を押す。

2  で相手を選ぶ

3 外線  を押す

- ハンズフリー（スピーカーホン）は、お互いに周りを静かにしてお使いください。（周りの音により、通話が途切れたり、通話できないことがあります）



携帯電話に電話をかけたとき

主電話機のトップライトが約 5 秒間点滅することがあります。

これは、ダイヤル時に事業者識別番号が自動付与されたことをお知らせするものです。

（ 28 ページ）

電話を受ける

呼出音の種類(ベル／メロディ)や大きさは、あらかじめ変えておくことができます。(78、79 ページ)

1 ハンドセットを取り、話す

- 音の大きさを変えるには(受話音量)
 - を押す (78 ページ)
- 相手の声の音質を変えるには(ボイスセレクト)
 - ボイスセレクト を押す (78 ページ)
- 通話中に待ってもらうには(保留)
 - を押す
(相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」が流れる)
通話に戻るには、もう一度 を押す
- キャッチホンを受けるには(当社との契約が必要)
 - を押す。元の相手との通話に戻るには、もう一度 を押す

主電話機



2 終わったら、ハンドセットを戻す

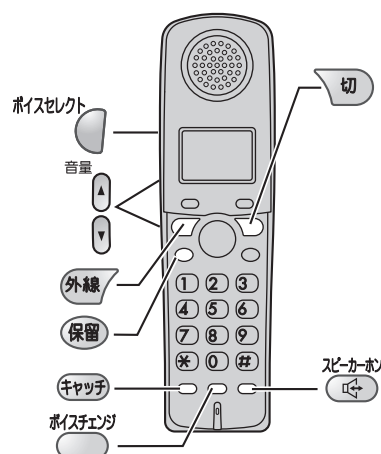
1 充電器からコードレス電話機を取る

- 充電器に置いていないときは、を押す

2 話す

- 音の大きさを変えるには(受話音量)
 - を押す (78 ページ)
- 相手の声の音質を変えるには(ボイスセレクト)
 - を押す (78 ページ)
- 自分の声を変えるには(ボイスチェンジ)
 - を押す (79 ページ)
- 通話中に待ってもらうには(保留)
 - を押す(4秒ごとに「ピーツ」と鳴り、相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」が流れる)
通話に戻るには、もう一度 を押す
- キャッチホンを受けるには(当社との契約が必要)
 - を押す。元の相手との通話に戻るには、もう一度 を押す

コードレス電話機



3 終わったら、を押し、充電器にコードレス電話機を戻す

- 充電器から外したままにもできます

(次ページにつづく)

お知らせ

- コードレス電話機は充電器から取るだけで電話を受けられます。(参照 83 ページ「オフフック応答」)
- コードレス電話機を充電器に置いていないときは、、側面の  以外のどのキーを押しても電話を受けられます。(参照 83 ページ「エニーキーアンサー」)
- コードレス電話機でハンズフリー (スピーカーホン)にするには、 を押す。
- 着信音がベルに設定されているとき、主電話機とコードレス電話機で着信音の鳴る間隔が異なる場合があります。
- 通話中にキャッチボタンを操作するときには、誤ってほかのボタンを押さないようにしてください。誤動作、または通話が切れる場合があります。

通話を録音する

主電話機での通話を、録音できます。

録音できる時間は、用件録音と合わせて約 12 分です。

- モニターでの通話、コードレス電話機での通話、3 者通話は、録音できません。

録音する

- 1 通話中に  を押す

録音できる時間の
めやす

残り約 10 分で*



通話録音中

- 2 録音を終わるには、 を押す

再生する

- 1 通話録音  を押す

- 2 再生が終わると…

再生した用件を消去
する=* しない=#

- 再生したすべての用件を消去するとき

→  を押す

- 再生した用件を残すとき

→  を押す

お知らせ

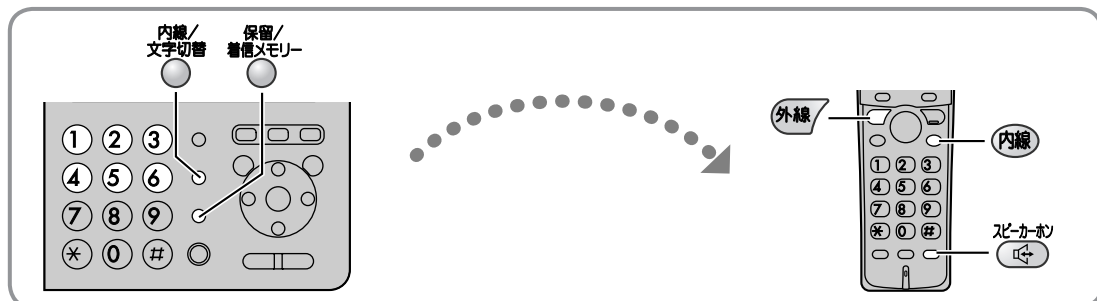
- 留守番電話に用件が録音されている場合は、その用件も再生されます。
- 録音した内容は、下記操作でも消せます。
→ 62 ページ「用件を消去する」

主電話機からコードレス電話機にまわす

外の相手との通話をコードレス電話機にまわせます。

主電話機（まわす側）

コードレス電話機（受ける側）



1 外の相手と通話中に **内線/文字切替** を押す

- コードレス電話機が2台以上やドアホンを接続しているときは、続けてコードレス電話機の内線番号(①～⑥)を押す

内線番号
[12.....]を押す

→ 外の相手との通話が保留になり、
外の相手にメロディが流れる

呼び出す

呼出音が鳴ったら、
充電器からコードレス電話機を取る
(または **内線** を押す)



2 通話をまわすことを伝える

子機1内線通話中
保留中



主電話機と
コードレス電話機で
話す

主電話機と話す



3 ハンドセットを戻す

- 内線通話が切れ、コードレス電話機と
外の相手が通話できる

外の相手と話す



お知らせ

- コードレス電話機が出ないときや、内線通話中に外の相手との通話に戻るときは、**内線/文字切替** を押します。

近くのコードレス電話機にまわすには

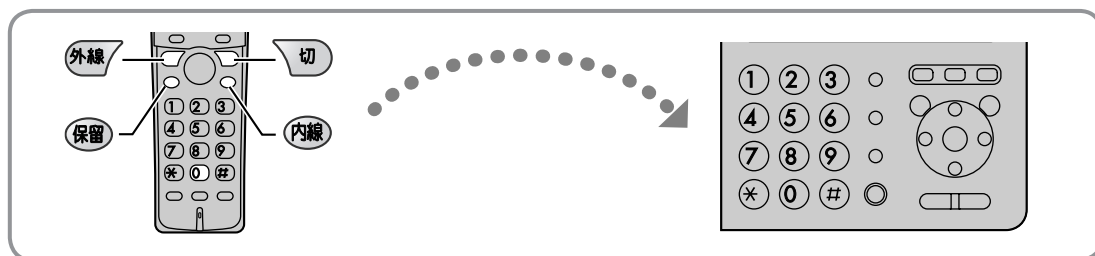
- 主電話機側で **保留/着信メモリー** を押し、ハンドセットを戻す
- コードレス電話機を使う人に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
 - 外の相手との通話に戻るときは、ハンドセットを取る
- コードレス電話機側で **外線** または **スピーカホン** を押す

コードレス電話機から主電話機にまわす

外の相手との通話を主電話機にまわせます。

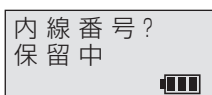
コードレス電話機（まわす側）

主電話機（受ける側）



1 外の相手と通話中に「内線」を押す

- コードレス電話機が2台以上やドアホンに接続しているときは、続けて主電話機の内線番号「0」を押す



→ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる（「外線」点滅）

呼び出す



呼出音が鳴ったら、ハンドセットを取る



2 通話をまわすことを伝える

内線通話中
保留中



コードレス電話機と
主電話機で
話す



コードレス電話機と話す



3 「切」を押す

→ 内線通話が切れ、主電話機と外の相手が通話できる（「外線」消灯）

外の相手と話す



お知らせ

- 主電話機が出ないときや、内線通話中に外の相手との通話に戻るときは、「外線」を押します。

近くの主電話機にまわすには

1. コードレス電話機側で「保留」を押す
2. 主電話機を使う人に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
 - 外の相手との通話に戻るときは、「外線」を押す
3. 主電話機側でハンドセットを取る

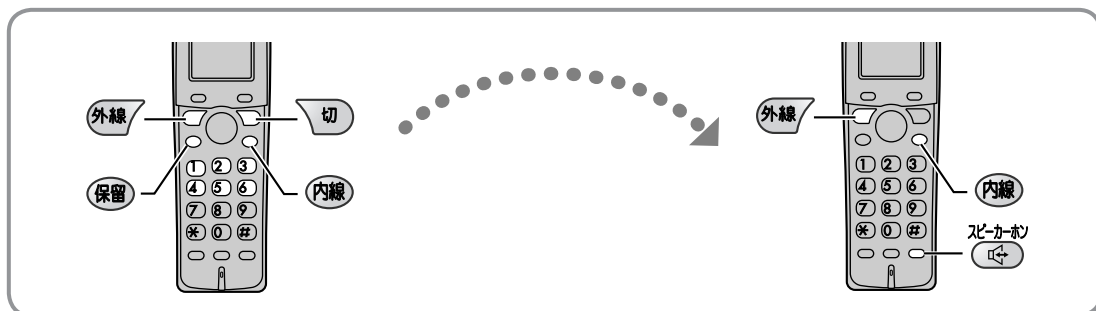
コードレス電話機から別のコードレス電話機にまわす

コードレス電話機が2台以上のときは、コードレス電話機で受けた電話を別のコードレス電話機にまわせます。

- DCP-5100 をお買い求めの場合は、コードレス電話機の増設が必要です。

コードレス電話機（まわす側）

別のコードレス電話機（受ける側）



- 1 外の相手と通話中に **内線** を押し、コードレス電話機の内線番号 (1 ~ 6) を押す

内線番号?
保留中

→ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる (**外線** 点滅)

呼び出す

呼出音が鳴ったら、充電器からコードレス電話機を取る (または **内線** を押す)



ブルブルブル
ブルブルブル...

- 2 通話をまわすことを伝える

子機間通話中
保留中



コードレス電話機
どうして話す

別のコードレス電話機と話す



- 3 **切** を押す

→ コードレス電話機どうしの通話が切れ、別のコードレス電話機と外の相手が通話できる (**外線** 消灯)

外の相手と話す



お知らせ

- 別のコードレス電話機が出ないときやコードレス電話機どうしの通話中に、外の相手との通話に戻るときは、**外線** を押します。

近くの別のコードレス電話機にまわすには

1. 外の相手と通話中のコードレス電話機側で **保留** を押す
2. 別のコードレス電話機の相手に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
3. 別のコードレス電話機側で **外線** または **スピーカー** を押す

主電話機とコードレス電話機と外の相手の3人で話す (3者通話)

主電話機とコードレス電話機と外の相手の3人、またはコードレス電話機2台と外の相手の3人が同時に話せます。

主電話機で3者通話にする

主電話機 (かける側)

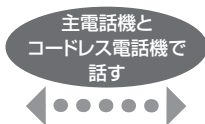
- 1 外の相手と通話中に **内線/文字切替** を押す
 - コードレス電話機が2台以上やドアホンに接続しているときは、続けてコードレス電話機の内線番号(①～⑥)を押す
 - ➔ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる

呼び出す

コードレス電話機 (受ける側)

呼出音が鳴ったら、充電器からコードレス電話機を取る(または **内線** を押す)

2 3人で話すことを伝える



3 保留/着信メモリーを押し、3人で話す

3者通話中



コードレス電話機で3者通話にする

コードレス電話機 (かける側)

- 1 外の相手と通話中に **内線** を押す
 - コードレス電話機が2台以上やドアホンに接続しているときは、続けて受ける側の内線番号を押す
 - (主電話機の内線番号: ①)
 - (コードレス電話機の内線番号: ①～⑥)
 - ➔ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる (**外線** 点滅)

呼び出す

主電話機またはコードレス電話機 (受ける側)

- 主電話機で受けるとき
呼出音が鳴ったら、ハンドセットを取る
- コードレス電話機で受けるとき
呼出音が鳴ったら、充電器からコードレス電話機を取る(または **内線** を押す)

2 3人で話すことを伝える



または



3 保留を押し、3人で話す

3者通話中

➔ **外線** 点灯



または



主電話機とコードレス電話機・コードレス電話機どうして話す（内線通話）

コードレス電話機どうしの通話は、主電話機を介して同時に2台までです。

コードレス電話機が2台以上の場合は、主電話機やすべてのコードレス電話機を一斉に呼び出すこともできます。（一斉呼出）

- DCP-5100 をお買い求めの場合は、コードレス電話機の増設が必要です。

主電話機からコードレス電話機にかける

主電話機（かける側）

- 1 ハンドセットを取り、を押す

- コードレス電話機が2台以上やドアホンに接続しているときは、続けてコードレス電話機の内線番号(1)～(6)を押す

内線番号
[12.....]を押す

呼び出す
.....

コードレス電話機（受ける側）

呼出音が鳴ったら、充電器からコードレス電話機を取る（または を押す）

- 2 話す



- 3 終わったら、ハンドセットを戻す

- 主電話機が通話を切ると、自動的に切れる

コードレス電話機から主電話機にかける

コードレス電話機（かける側）

- 1 を押す

- コードレス電話機が2台以上やドアホンに接続しているときは、続けて主電話機の内線番号0を押す

内線番号？


呼び出す
.....

主電話機（受ける側）

呼出音が鳴ったら、ハンドセットを取る

コードレス電話機の名前を表示
(お好みで登録できます  27 ページ)



- 2 話す



- 3 終わったら、を押す

ハンドセットを戻す

お知らせ

- 内線通話は、通話料金がかかりません。
- 内線通話では、コードレス電話機のハンズフリー通話はできません。
- 内線通話中に外から電話がかかってくると、呼出音(主電話機は設定している呼出音、コードレス電話機はベル「1」  79 ページ)が聞こえます。

→ 主電話機で話すには

1. ハンドセットを戻す(内線通話が切れる)
2. ハンドセットを取る(外の相手と話せる)

→ コードレス電話機で話すには

1. を押す(内線通話が切れる)
2. を押す(外の相手と話せる)

- コードレス電話機が2台以上の場合は、一組の内線通話中であれば他の主電話機あるいはコードレス電話機で電話をかけたり、受けることができます。

コードレス電話機から別のコードレス電話機にかける

コードレス電話機どうして双方向に通話できます。（ただし、ハンズフリー通話はできません）

コードレス電話機（かける側）

- 1 ①内線を押し、別のコードレス電話機の
内線番号(①～⑥)を押す

内線番号？



呼び出す



別のコードレス電話機（受ける側）

呼出音が鳴ったら、
充電器からコードレス電話機を
取る（または ①内線を押す）

かける側のコードレス電話機の名前を
表示
(お好みで登録できます ①27 ページ)



ブルブルブル
ブルブルブル...

2 話す



3 終わったら、切を押す

- 自動的に切れる

主電話機やすべてのコードレス電話機を一斉に呼び出すには（一斉呼出）

➡ 主電話機から呼び出すには

1. ハンドセットを取り、を押す
2. を押す
(すべてのコードレス電話機の呼出音が鳴る)
3. 電話に出た相手と話す

➡ コードレス電話機から呼び出すには

1. ①内線を押す
2. を押す
(主電話機とすべての別のコードレス電話機の呼出音が鳴る)
3. 電話に出た相手と話す

主電話機のワンタッチダイヤルに登録する

よくかける相手の電話番号を、ワンタッチダイヤルの各ボタンに 1 件ずつ、**最大 3 件まで**登録できます。

- 登録する際は誤ってファクシミリの番号などを登録しないよう、電話番号をよく確かめてから登録してください。
- ワンタッチダイヤルでかけるには(37 ページ)

1 機能 修正 を押し、ワンタッチダイヤル

(1) ~ (3) を押す

ワンタッチ 1
登録されていません

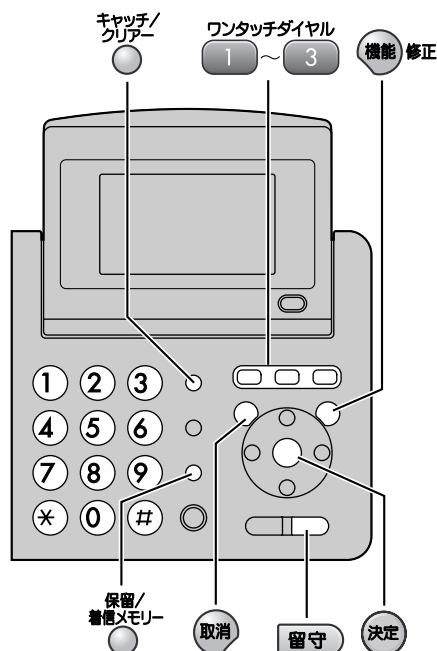
2 ①②③ ④⑤⑥ ⑦⑧⑨ ⑩⑪⑫ で市外局番から電話番号を入力する

(24 ケタまで)

0312345678

● まちがえたとき → キャッチ/クリア を押す

3 決定 を押す



■ スペースを入れるとき → 保留/着信メモリー を押す。

■ 途中でやめるとき → 取消 を押す。

■ 電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」を入れるとき

→ 登録操作の手順 2 で「184」または「186」を入力し、留守 (ポーズ) を押したあとに電話番号を入力する。(ポーズは「P」と表示される)
(ポーズを入れないと誤発信することがあります)

ワンタッチダイヤルを修正する

- 1 機能 修正 を押し、修正するワンタッチダイヤル(1) ～ (3)を押す

0312345678

- 2 修正する
● 修正のしかた (50 ページ)

- 3 決定 を押す

ワンタッチダイヤルを消去する

- 1 機能 修正 を押し、消去するワンタッチダイヤル(1) ～ (3)を押す

0312345678

- 2 カースルが先頭の位置で ^{キャッチ/}リリース を約 2 秒以上
押して電話番号をすべて消去する

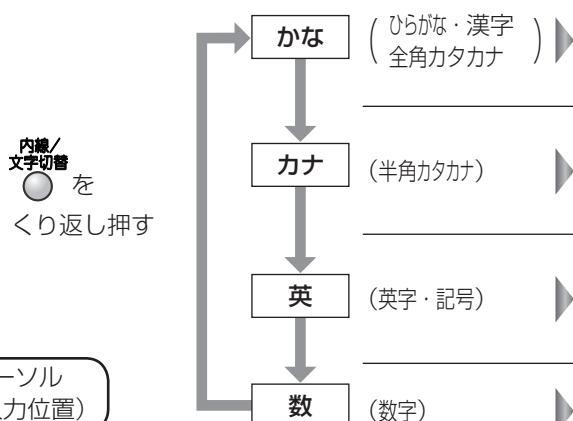
ワンタッチ 1 登録
番号?

- 3 決定 を押す

文字入力のかた（主電話機）

主電話機の電話帳（☎ 54 ページの手順 2）を登録するときなどに使います。

1 文字入力画面で 文字の種類を選ぶ



2 文字を入力する

例： す ず き
 (3回) (3回) (1回) (2回)

例： ス ズ キ
 (3回) (3回) (1回) (2回)

例： T E L
 (1回) (2回) (3回)

例： 1 2 3
 (1回) (2回) (3回)

■ まちがえたとき → キャッチ/クリアを押す

こんなときは

■ 同じボタンの文字を続けて入力する

→ 例： あい

あ (1) → (カーソルを右へ) → い (1) (1)

■ スペースを入れる

→ 保留/着信メモリーを押す

■ カーソルを移動する

→ 左右の矢印を押す

■途中で入力をやめる

→ 取消を押す

挿入・修正・消去するには

■ 挿入するには

→ 挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する

■ 修正するには

→ 修正する文字にカーソルを移動し、キャッチ/クリアを押して消し、入力し直す

■ 消去するには

→ 消去する文字にカーソルを移動し、キャッチ/クリアを押す

■ すべて消去するには

→ 文字の先頭にカーソルを移動し、キャッチ/クリアを約 2 秒以上押す



■ ひらがなのとき

名前? >すすき 施

決定を押す

すすき 施

● 漢字に変換する前は 12 文字まで入力できる

● 決定された文字は 上段へ移動する

■ 漢字・全角カタカナに変換するとき

名前? >鈴木 施

決定を押す

鈴木 施

● 決定された文字は 上段へ移動する

反転表示は変換中を示す

■ 変換中に変換する文字の区切りを変えるには

1. で変換中の漢字をひらがなに戻す
2. で変換する最後の文字にカーソルを移動し、 を押す

「ただ」の
部分だけが
変換される

名前? >たのりこ 施

● 希望の漢字に変換できないとき

→ 読みかた（音読み・訓読みなど）を変えて入力し、 を押す。

【お知らせ】

- 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
- 希望の漢字に変換できないこともあります。

文字列一覧表（文字リスト）

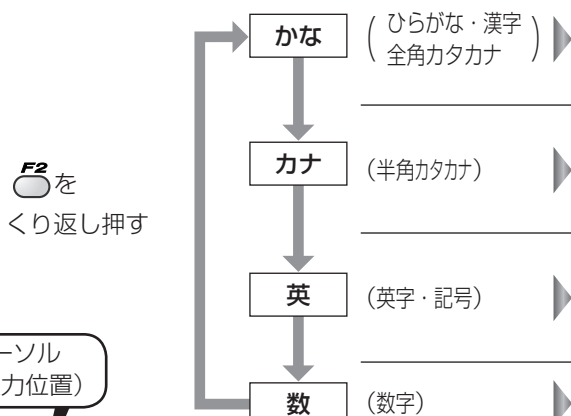
ボタン	表示	かな	カナ	英	数
①	あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエオ	@ アットマーク ・ ドット ニ アド ハイ フン	- & \$ ¥ % + = ~ ^	1
②	かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c		2
③	さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f		3
④	たちつてとっ	タチツテトッ	G H I g h i		4
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l		5
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o		6
⑦	まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s		7
⑧	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	T U V t u v		8
⑨	らりるれろ	ラリルレロ	W X Y Z w x y z		9
⑩	わをんー! ? () (長音)	ワヲンー! ? () (長音)	! ? / - * # , ; : . ' "		0
※	ゝ 〃 (濁点) (半濁点)		ゝ 〃		
保留/ 登録メモリー	□ スペース				

- 最大入力文字数には、スペースも 1 文字分として含みます。
- 一覧表の文字とディスプレイに表示される文字の形は、異なることがあります。

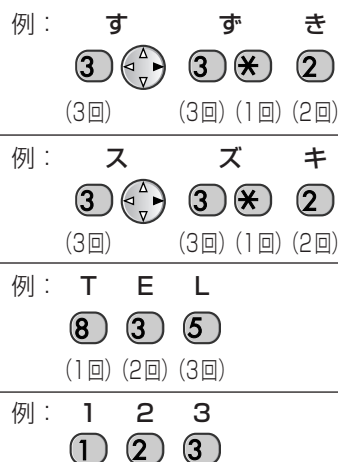
文字入力のかた (コードレス電話機)

コードレス電話機の名前(27 ページの手順 4)や電話帳(56 ページの手順 3)を登録するときなどに使います。

1 文字入力画面で 文字の種類を選ぶ



2 文字を入力する



カーソル
(入力位置)

名前？

す ず き

決定

かな

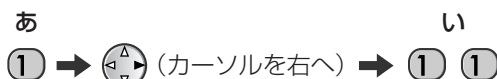
文字の種類

■ まちがえたとき → 内線 クリア を押す

こんなときは

■ 同じボタンの文字を続けて入力する

→ 例：あい



■ スペースを入れる

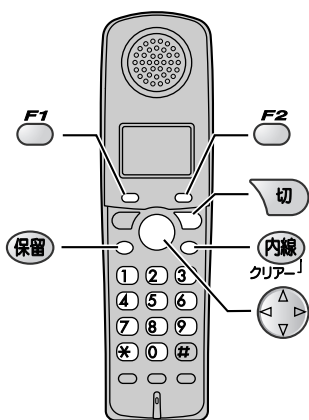
→ 保留 を押す

■ カーソルを移動する

→ 左右の矢印キーを押す

■ 途中で入力をやめる

→ 切 を押す



挿入・修正・消去するには

■ 挿入するには

→ 挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する

■ 修正するには

→ 修正する文字にカーソルを移動し、内線 クリア を押して消し、入力し直す

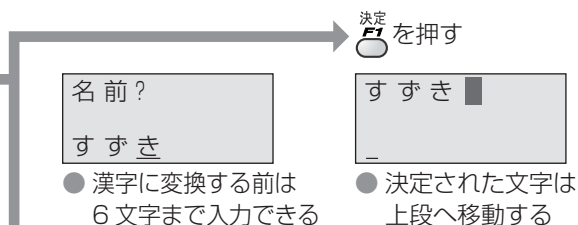
■ 消去するには

→ 消去する文字にカーソルを移動し、内線 クリア を押す

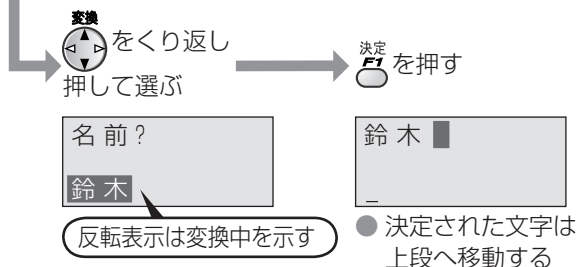
■ すべて消去するには

→ 文字の先頭にカーソルを移動し、内線 クリア を約 2 秒以上押す

■ ひらがなのとき



■ 漢字・全角カタカナに変換するとき



■ 変換中に変換する文字の区切りを変えるには

1. で変換中の漢字をひらがなに戻す
2. で変換する最後の文字にカーソルを移動し、 を押す



● 希望の漢字に変換できないとき

→ 読みかた（音読み・訓読みなど）を変えて入力し、 を押す。

【お知らせ】

- 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
- 希望の漢字に変換できないこともあります。

文字列一覧表（文字リスト）

ボタン	表示	かな	カナ	英	数
①	あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエオ	@ （ドット） （ハイフン） （アンダーバー）	- & \$ ¥ % + = ~ ^	1
②	かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c		2
③	さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f		3
④	たちつてとっ	タチツテトッ	G H I g h i		4
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l		5
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o		6
⑦	まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s		7
⑧	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	T U V t u v		8
⑨	らりるれろ	ラリルレロ	W X Y Z w x y z		9
⑩	わをんー！？（ （長音）	ワヲンー！？（ （長音）	！ ？ / ー * # , ; : . ' "		0
※	ゝ 〃 〃 〃 （濁点）		、 。		
保留	□ スペース				

- 最大入力文字数には、スペースも 1 文字分として含みます。
- 一覧表の文字とディスプレイに表示される文字の形は、異なることがあります。

主電話機の電話帳に登録する

よくかける相手の名前と電話番号を、グループ 1 ～ 9 に分けて、**最大 150 件**まで登録できます。

- 登録する際は、誤ってファクシミリ番号などを登録しないよう、電話番号をよく確かめてから登録してください。
- コードレス電話機の電話帳に登録した内容を、主電話機の電話帳に転送(コピー)できます。(P. 59 ページ)
- 電話帳でかけるには (P. 37 ページ)

1 **電話帳** を押し、
 機能 修正 を押す

電話帳登録
空き XXX 件

登録できる残りの件数を表示

名前?
>_

2 で名前を入力し (全角 10 文字 / 半角 20 文字まで)、 を押す

● 文字入力のしかた (P. 50 ページ)

鈴木

>_

3 フリガナを確認し、 を押す

半角 12 文字まで

フリガナ?
スギ

● 修正や追加するとき
→ フリガナを修正し、 を押す
(修正のしかた P. 50 ページ)

4 で市外局番から電話番号を入力し
(24 ケタまで)、

0312345678

を押す

● まちがえたとき → を押す

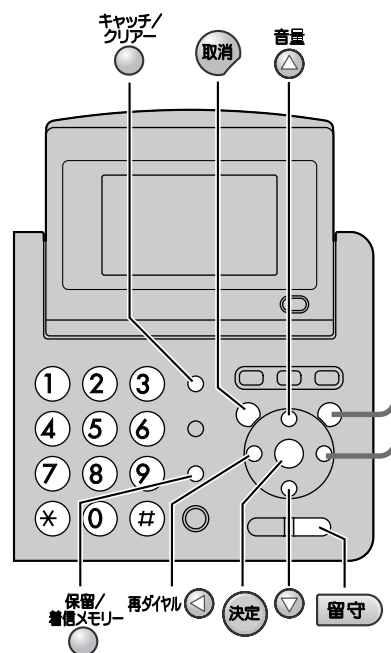
5 でグループ番号を入力し (1 ～ 9)、
 を押す

グループ = 1
[1-9, 決定] を押す

変更しない場合は、
グループ 1 に登録される

● 続けて登録するとき → もう一度手順 2 へ

6 を押す



- スペースを入れるとき → を押す。
- 途中でやめるとき → を押す。
- 電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」を入れるとき
→ 手順 4 で「184」または「186」を入力し、 (ポーズ) を押したあとに電話番号を入力する。
(ポーズは「P」と表示される)
(ポーズを入れないと誤発信することがあります)



● グループ 1 ～ 9 に分けて登録すると…

- ・グループ別に電話帳を検索できます。(87 下記)
- ・ナンバー・ディスプレイサービスを利用して、グループ別に呼出音を変更できます。(87 77 ページ)

再ダイヤルから電話帳に登録する

- 1 再ダイヤル (87) を押す
- 2 (87) (87) で相手を選び、 (機能) 修正 を押す
- 3 左ページの手順 2 からの操作をする
 - 電話番号の入力は不要です

電話帳を検索する

- 1 (87) 電話帳 を押す
 - 名前の頭文字で相手を探すとき
→ 続けて、 (87) ～ (87) で名前(フリガナ)の頭文字を入力する。
 - グループ別に相手を探すとき
→ 続けて (87) を押し、グループ番号 ((87) ～ (87)) を押す。
- 2 (87) (87) で検索する
- 3 終わったら、 (87) 取消 を押す

電話帳を修正する

- 1 (87) 電話帳 を押す
- 2 (87) (87) で修正する相手を選び、 (機能) 修正 を押す
- 3 左ページの手順 2 からの操作をする

電話帳を消去する

- 1 (87) 電話帳 を押す
- 2 (87) (87) で消去する相手を選び、 (87) を押す
- 3 (87) * を押す
 - 続けて消去するとき → もう一度手順 2 へ
- 4 (87) 取消 を押す

- 電話帳は一度にすべて消去できます。(87 80 ページ「電話帳全消去」)

お知らせ

- 時報(117)、天気予報(177)、電報(115)、番号案内(104)の4件が、あらかじめ登録されています。(修正・消去もできます)
- ディスプレイに表示される順番
 - (87) を押すと下記のフリガナ順で表示されます。
数字→アルファベット→カナ→記号→電話番号(名前を登録していないとき)
 - よくかける相手を先に表示させたいとき
→ フリガナの前に数字をつけて登録すると(例:「001 ナカムラ」「002 イイツカ」…)、数字の小さい順に表示されます。

コードレス電話機の電話帳に登録する

よくかける相手の名前と電話番号を、グループ 1 ～ 9 に分けて、**最大 150 件**まで登録できます。

- 登録する際は、誤ってファクシミリ番号などを登録しないよう、電話番号をよく確かめてから登録してください。
- 主電話機の電話帳に登録した内容を、コードレス電話機の電話帳に転送(コピー)できます。
(☎ 58 ページ)
- 電話帳でかけるには (☎ 39 ページ)

1
電話帳 を押す

検索は
[▼▲] を押す

2
登録 を押す

登録できる
残りの件数を
表示

名前?
空 ぎ XXX 件
↓
名前?
_

3

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

 で名前を入力し (全角 10 文字/
半角 20 文字)、 **登録** を押す

鈴木 ■
_

● 文字入力のしかた
(☎ 52 ページ)

4
登録 を押す

フリガナを確認し、
フリガナを入力

鈴木
フリガナ?
[ス] キ

● 修正や追加するとき
→ フリガナを修正し、 **登録** を押す
(修正のしかた ☎ 52 ページ)

半角 12 文字
まで

5

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

 で市外局番から電話番号を入力し
(24 ケタまで)、
 登録 を押す

鈴木
0312345678

● まちがえたとき → **内線
クリア** を押す

6

1 2 3
4 5 6
7 8 9

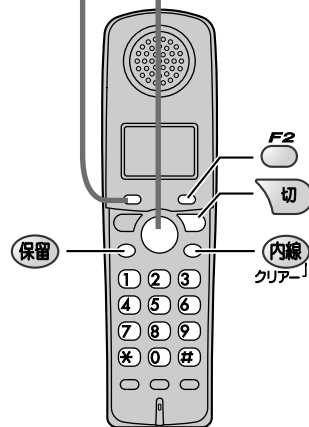
 でグループ番号を入力し (1 ～ 9)、
 登録 を押す

グループ = 1
[1-9] 押す

変更しない場合は、グループ 1 に登録される

● 続けて登録するとき → もう一度手順 3 へ

7
切 を押す



- スペースを入れるとき → **保留** を押す。
- 途中でやめるとき → **切** を押す。
- 電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」を入れるとき
→ 手順 5 で「184」または「186」を入力し、 **ポーズ** を押したあとに電話番号を入力する。
(ポーズは「P」と表示される)
(ポーズを入れないと誤発信することがあります)



● グループ 1 ～ 9 に分けて登録すると…

- ・グループ別に電話帳を検索できます。(83 下記)
- ・ナンバー・ディスプレイサービスを利用して、グループ別に呼出音を変更できます。(77 ページ)

再ダイヤルから電話帳に登録する

- 1 再ダイヤル を押す
- 2 で相手を選び、登録 を押す
- 3 左ページの手順 3 からの操作をする
● 電話番号の入力は不要です

電話帳を検索する

- 1 電話帳 を押す

- 名前の頭文字で相手を探するとき
→ 続けて、**0** ～ **9** で名前(フリガナ)の頭文字を入力する。
 - グループ別に相手を探するとき
→ 続けて **#** を押し、グループ番号 (**1** ～ **9**) を押す。

- 2 で検索する

- 3 終わったら、切 を押す

電話帳を修正する

- 1 電話帳 を押す
- 2 で修正する相手を選び、修正 を押す
- 3 左ページの手順 3 からの操作をする

電話帳を消去する

- 1 電話帳 を押す
- 2 で消去する相手を選ぶ
- 3 内線 を押し、はい を押す
● 続けて消去するとき → もう一度手順 2 へ
- 4 切 を押す

- 電話帳は一度にすべて消去できます。
(83 ページ「電話帳全消去」)

お知らせ

- 時報(117)、天気予報(177)、電報(115)、番号案内(104)の 4 件が、あらかじめ登録されています。(修正・消去もできます)
- ディスプレイに表示される順番
→ を押すと下記のフリガナ順で表示されます。
数字→アルファベット→カナ→記号→電話番号(名前を登録していないとき)
よくかける相手を先に表示させたいとき
→ フリガナの前に数字をつけて登録すると(例:「001 ナカムラ」「002 イイツカ」…), 数字の小さい順に表示されます。

主電話機の電話帳をコードレス電話機に転送する

転送(コピー)すると、コードレス電話機に同じ相手を登録する手間が省けて便利です。

- 転送するときは、コードレス電話機を主電話機の近くに持ってきてください。

個別に転送する

- 1 主電話機の **機能修正** を押し、
1 4 3 を押す
- 2 **決定** を押す 電話帳転送
[決定]を押す
- 3 ■ コードレス電話機が 1 台のとき
決定 を押す 転送先 = 子機 1
[◀, 決定]を押す
■ コードレス電話機が 2 台以上のとき
◀ ▶ で転送先を選び、
決定 を押す 転送先 = 子機 2
[◀, 決定]を押す
- 4 ◀ ▶ で「個別」を選び、
決定 を押す 電話帳 = 個別
[◀, 決定]を押す
- 5 ▼ ▲ で転送する内容を選ぶ
● 0 ~ 9 で名前(フリガナ)の頭文字を入力し、▼ ▲ で選ぶこともできます
- 6 **決定** を押す 転送開始は
[決定]を押す
:
転送しました
↓
(転送した内容を表示)
● 続けて転送するとき
→ もう一度手順 5 へ
- 7 終わったら、**取消** を押す

一括して転送する

- 1 主電話機の **機能修正** を押し、
1 4 3 を押す
- 2 **決定** を押す 電話帳転送
[決定]を押す
- 3 ■ コードレス電話機が 1 台のとき
決定 を押す 転送先 = 子機 1
[◀, 決定]を押す
■ コードレス電話機が 2 台以上のとき
◀ ▶ で転送先を選び、
決定 を押す 転送先 = 子機 2
[◀, 決定]を押す
- 4 ◀ ▶ で「一斉」を選び、
決定 を押す 電話帳 = 一斉
[◀, 決定]を押す
- 5 **決定** を押す 転送開始は
[決定]を押す
:
XXX 件 転送しました
↓
(手順 2 の画面を表示)
● 続けて別のコードレス電話機に転送するとき
→ もう一度手順 2 へ
- 6 終わったら、**取消** を押す

お知らせ

- 転送する内容と同じものが、すでに転送先に登録されている場合、その内容は追加登録されません。
- 転送先に同じ名前があっても、電話番号やグループ番号が異なるときは追加登録されます。
- 一括して転送するとき
→ ▼ を押して表示される順番で転送されます。
→ 転送先の電話帳の空き件数が 0 件になると、自動的に転送を終了します。
→ 登録されている件数により、転送時間が長くなることがあります。

コードレス電話機の電話帳を主電話機に転送する

転送(コピー)すると、主電話機に同じ相手を登録する手間が省けて便利です。

- 転送するときは、コードレス電話機を主電話機の近くに持ってきてください。
- コードレス電話機が2台以上の場合では、コードレス電話どうしの電話帳転送はできません。

個別に転送する

- 1 コードレス電話機の  を押す
 - 2  で「電話帳転送」を選び、
 を押す

着信	鳴り分け
電話帳	転送
電話帳	全消去
 - 3  で「個別」を選び、
 を押す

電話帳	転送
個別	
一斉	
 - 4  で転送する内容を選ぶ
● ①～⑨で名前(フリガナ)の頭文字を入力し、 で選ぶこともできます
 - 5  を押す
:

転送しました

↓
(転送した内容を表示)
- 続けて転送するとき
→ もう一度手順4へ
- 6 終わったら、 を押す

一括して転送する

- 1 コードレス電話機の  を押す
- 2  で「電話帳転送」を選び、
 を押す

着信	鳴り分け
電話帳	転送
電話帳	全消去
- 3  で「一斉」を選び、
 を押す

電話帳	転送
個別	
一斉	
- 4  を押す
:

転送しました
XXX 件

↓
(手順2の画面を表示)
- 5 終わったら、 を押す

お知らせ

- 転送する内容と同じものが、すでに転送先に登録されている場合、その内容は追加登録されません。
- 転送先に同じ名前があっても、電話番号やグループ番号が異なる場合は追加登録されます。
- 一括して転送するとき
→  を押して表示される順番で転送されます。
→ 転送先の電話帳の空き件数が0件になると、自動的に転送を終了します。
→ 登録されている件数により、転送時間が長くなることがあります。
- 主電話機が使用中のときには、電話帳転送はできません。

留守セットする

お買い求め時の設定では、お出かけ前に **留守** を点灯させておくだけで、自動的に用件の録音ができます。

- 応答メッセージをあなたの声で録音できます。(63 ページ「自作応答メッセージに変える」)

1 お出かけ前に **留守** を押して点灯させる

➔ 応答メッセージが流れ、留守番電話に設定される

- 応答メッセージを止めるには ➔ **取消** を押す
- 留守セットしても、残っている用件は消えません

用件録音できる時間のめやす

残り約10分です
応答メッセージ：固定

固定：固定応答メッセージ
自作：自作応答メッセージ (63 ページ)



コードレス電話機で留守セットするには

1. **留守** を押し、**✳** を押す
2. **切** を押す

相手が電話をかけてくると



本商品では

「呼出音」が4回鳴ってからつながる

- 呼出音の回数を変えられます。(80 ページ「留守着信呼出音の回数」)

応答メッセージが流れたあと、用件を録音します

- スピーカーから相手の声が聞こえます。

■ 留守番電話の応答中に電話に出るには

- ➔ 主電話機はハンドセットを取る。(コードレス電話機は充電器から取る、または **外線** を押す)
用件録音は途中で止まり、1件分として残ります。

用件録音時間と件数について

- 1件当たりの録音可能時間は「2分／最大／応答専用」の中から選べます。(お買い求め時：2分)
(82 ページ「用件録音時間を変える」)
- 合計約12分、件数では最大50件まで録音できます。
 - ・ 録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。
 - ・ 録音時間には、通話録音も含まれます。
- メモリーがいっぱいになると、応答メッセージは用件録音ができないうき(応答専用)の固定応答メッセージに切り替わります。(63 ページ)
- 8秒以上無音が続いたときや、声が小さいときは、用件を録音できません。

用件を聞く

1 帰ってきたら、**留守**を押して消灯させる

→ 留守セットが解除され、新しく録音された件数・用件・曜日・時刻が再生される

録音した日付・時刻

01 件目 再生中 03
6月 1日 13:45

2 再生が終わると…

再生した用件を消去する=* しない=#

■ 再生した新しい用件を消去するとき→*****を押す

■ 再生した用件を残すとき→**#**を押す

● ボタンを押さないときは、約1分後に用件を残したまま日付・時刻の表示に戻る

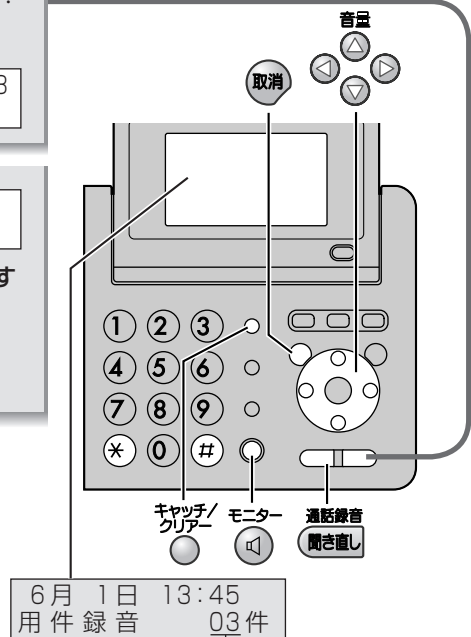
コードレス電話機で用件を聞くには

1. **留守 F2**を押し、**0**を押す
● **スピーカ**を押すと、受話口から聞こえます。
2. 再生が終わったら、**切**を押す

こんなこともできます

新しい用件があると点滅

留守



すべての用件件数を表示

再生中にできること	主電話機での操作	コードレス電話機での操作
音の大きさを変える	音量 ▽ ▲ を押す	音量 ▲ ▼ を押す
再生中の用件を聞き直す	通話録音 聞き直し を押す	———
次の用件に進んで再生する	進む分だけ ▶ を押す (例: 2 つ先 → 2 回押す)	進む分だけ ▲ ▼ を押す (例: 2 つ先 → 2 回押す)
前の用件に戻り再生する	戻る分だけ ◀ を押す (例: 2 つ前 → 2 回押す)	戻る分だけ ◀ ▶ を押す (例: 2 つ前 → 2 回押す)
再生をやめる	取消 を押す (再び再生するには 通話録音 聞き直し を押す)	# を押す (再び再生するには 4 を押す)
再生中の用件を消去する (1 件ずつ消去する)	再生中に キヤッチ/フリップ * と押す	———
待受中に すべての用件を聞き直す	通話録音 聞き直し を押す	留守 F2 4 と押す

お知らせ

- ナンバー・ディスプレイサービスを利用している場合は、電話番号を通知してきた相手の用件を再生中に、相手の電話番号を表示します。(主電話機のみ)

02 件目 再生中 03
0312345678

(電話帳の相手なら名前を表示

02 件目 再生中 03
木村

→ 主電話機のハンドセットを取る、または **モニター** を押すと、相手に電話をかけられます。

用件を消去する

すべて消去する

1 (機能) 修正 を押し、(＃) 1 (6) 3 を押す

2 (決定) を押す

用件全消去
[決定]を押す

- 未再生の用件があると、下記が表示される

用件全消去
再生されていません

3 (*) を押す

すべて消去しますか?
はい=* いいえ=#

- 消去を中止するとき → (＃) を押す

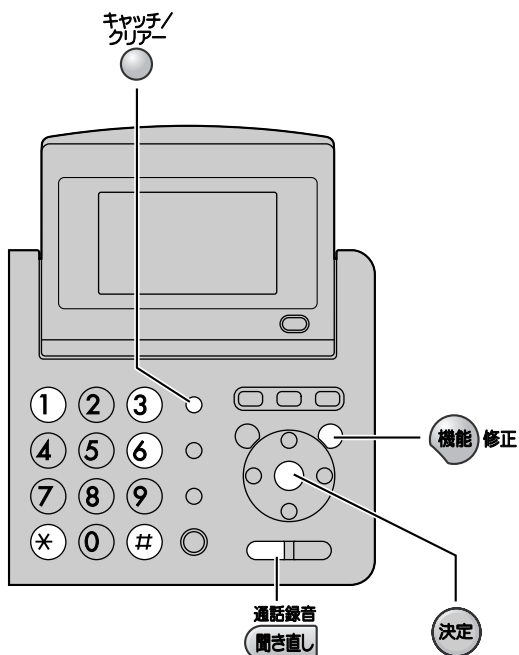
一件ずつ消去する

1 (通話録音) 聞き直し を押し、消去する用件を再生中に

キャッチ/クリアー を押す

2 (*) を押す

消去しますか?
はい=* いいえ=#



自作応答メッセージに変える

あなたの声で応答メッセージを録音できます。(自動的に録音したメッセージに切り替わります)

1 機能 修正 を押し、# 1 4 7 を押す

2 決定 を押す

自作応答録音
[決定]を押す

3 録音する

1 ハンドセットを取る

受話器を取ってください

2 決定 を押し、「ピー」音のあと
ハンドセットに向かって録音する
(16秒以内)

録音中
■>>>>>>

録音時間の経過を■で表示

3 終わったら、決定 を押し、ハンドセットを戻す
 → 録音されたメッセージが1回再生される



◆応答メッセージの例◆

「はい、〇〇です。ただいま電話に出ることができません。ピーという音のあとに、お名前とご用件をお話してください。」
 「はい、〇〇です。ただいま電話に出ることができません。おかけ直しお電話いたしますので、お名前と電話番号をお願いします。」

お知らせ

- あなたの声で応答メッセージを録音していても、用件録音ができないときは、固定応答メッセージに切り替わります。(下記)

固定応答メッセージに戻すには

録音した自作応答メッセージを消してください。

- 機能 修正 を押し、# 1 4 8 を押す
- 決定 を押す

自作応答消去
[決定]を押す
- * を押す

固定応答メッセージについて

こんなとき	内 容
通常	ただいま留守にしております。「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話してください。
用件録音ができないとき ・ メモリーがいっぱいのとき ・ 50件録音されているとき	ただいま留守にしております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。

お出かけ前に／暗証番号を登録する

外出先から留守番電話の用件を聞くことができます。
外出前にあらかじめ暗証番号を登録してください。

1 留守番電話の暗証番号を登録する

2 お出かけ前に、留守セットする

3 外出先から操作する (☞ 右ページ)

留守番電話の暗証番号を登録する

1 機能 修正 を押し、# 0 0 6 を押す

2 暗証番号を入力し(4桁)、

決定 を押す

暗証番号 = 1234
[4桁, 決定]を押す

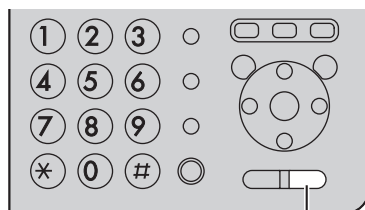
● * や # は使えません

● まちがえたとき → チャイム/アラーム を押す

3 取消 を押す

お出かけ前に、留守セットする

留守 を押して点灯させる



外出先からの電話代節約のために (トールセーバー)

外から電話して、新しい用件の有無を確認することができる機能です。
「留守着信呼出音の回数」の設定 (☞ 80 ページ) を「トールセーバー」にしてください。

外から電話をかける



新しい用件メッセージがあると呼出音 3 回以内で留守番電話が応答します

新しい用件メッセージがないと呼出音 4 ~ 6 回で留守番電話が応答します

(3 回目の呼出音が終わったところで電話を切ると
通話料金はかかりません)

暗証番号を押し、
用件を聞く

外出先から留守番電話をリモート操作する

トーン信号(ピップポップ)が出せる電話機を使って、外出先から留守番電話を操作できます。

- あらかじめ暗証番号の登録が必要です。(85 左ページ)

1 外から電話をかける

2 応答メッセージが聞こえている間に 暗証番号を押す

新しい用件があるとき

用件が○件あります

新しい用件がないとき

用件が録音されていません

(終わるには、電話を切る)

3 新しく録音された用件を聞くには 4 秒待つ、または [2] を押し、用件を聞く

- 一度聞いた用件は再生されません。何度も聞けるようにするには (80 ページ「留守電リモート再生」)

4 電話を切る



再生前の 4 秒間や再生終了後にできること

- 留守セットを解除する …… [0] を押す
- 用件転送ができるようにする …… [7] を押す
- 用件転送をやめる …… [9] を押す
- すべての用件を聞き直す …… [4] を押す
(一度聞いた用件も再生される)
- すべての用件を消す(再生終了後のみ)
…[6] を押し、「消去します。6 を押してください。」のメッセージのあと再び [6] を押す

お知らせ

- 手順 2 で「用件が録音されていません」と聞こえても、4 秒以内に [4] を押すと、すべての用件の聞き直しができます。
- 用件転送 ([7]、[9]) は、あらかじめ転送先の登録が必要です。(66 ページ)

再生中にできること

- 前の用件に戻る …… [1] を押す
- 再生中の用件を聞き直す …… [2] を押す
- 次の用件に進む …… [3] を押す
- 再生を中止する …… [#] を押す
- 再生中の用件を消す
…[6] を押し、「消去します。6 を押してください。」のメッセージのあと再び [6] を押す
- 押しまちがえたとき … 正しい番号を押し直す

外出先から留守セットするには

外出前にあらかじめ「在宅応答」の設定を「あり」にしてください。(80 ページ)

1. 外から電話をかける
2. 本商品が応答したら、メッセージが聞こえている間に暗証番号を押す
3. 「留守設定をしました」と聞こえたら、電話を切る

留守番電話に録音された用件を転送する

留守番電話に録音された用件を外出先の電話や携帯電話・PHSなどに転送できます。

- あらかじめ暗証番号の登録が必要です。(P.64 ページ)

転送先の電話番号を登録する

1 主電話機の **機能修正** を押し、

1 4 2 を押す

2 **◀ ▶** で「あり」を選び、

決定 を押す

用件転送=あり
[◀▶, 決定]を押す

3 転送先の電話番号を入力し(24桁まで)、

決定 を押す

転送先=031234567
[決定]を押す

● まちがえたとき → **まちがえ** を押す

● 留守番電話の暗証番号を登録していないときは、暗証番号の入力画面が表示される

→ 4桁で入力し、**決定** を押す

4 **取消** を押す

■ 用件転送を解除するには

→ 手順2で「なし」を選ぶ。

■ 転送先の電話番号を変更するには

→ 手順3で **まちがえ** を押し、電話番号を入れ直す。

転送先で用件を聞くには

転送先で電話を受けて転送された用件を聞くには、トーン信号(ピップポップ)が出せる電話機を使って操作してください。

1 本商品の留守番電話に用件が録音されたら、登録された電話番号に本商品から電話がかかる

- 約50秒以内に転送先の電話に出ないときは、電話が切れる

2 転送先で電話を受ける

こちらは留守番電話です。用件を転送しますので、暗証番号を入れてください。

3 暗証番号を押す

用件が○件あります。

4 4秒待つ、または **2** を押し、用件を聞く

再生します。

- 用件再生中には65ページの「再生中にできること」、再生終了後には「再生前の4秒間や再生終了後にできること」の操作ができます。

5 電話を切る

お知らせ

- オート再ダイヤル…転送先が電話に出ないときは、1分間隔で3回まで自動的にかけ直します。それでもつながらないときは、さらに30分間隔で3回まで自動的にかけ直します。
- 本商品で、かかってきた電話を直接転送することはできません。
当社のボイスワープサービスを利用すると、直接転送できます。ボイスワープサービスについて、詳しくは局番なしの116番(無料)または当社のサービス取扱所にお問い合わせください。

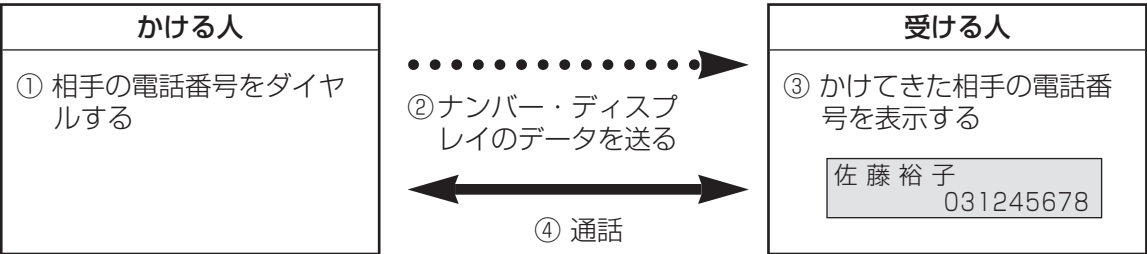
ナンバー・ディスプレイサービスを使うには

本商品は、当社の **ND ナンバー・ディスプレイ** ネームディスプレイ / キャッチホンディスプレイ に対応しています。

ナンバー・ディスプレイサービス

ナンバー・ディスプレイとは、かかってきた相手の方の電話番号を表示するサービスです。

電話がかかってくると



電話がかかってきたときの画面表示

電話がかかってきたときの画面表示について、次の表に示します。

表示	着信情報
電話番号	相手の方が自分の番号を通知して、電話をかけているときは、その番号が表示されます。(「通常通知(通話ごと非通知)」のとき、または「186」をつけてダイヤルしているときに表示されます。)
相手の方の名前	主電話機およびコードレス電話機の電話帳に登録されている相手の方が、番号を通知して電話をかけてきたときは、名前と電話番号が表示されます。 主電話機とコードレス電話機では電話帳が別のため、それぞれに登録している相手の方の名前が表示されます。 主電話機やコードレス電話機の電話帳に電話番号を登録するときは、同じ市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。
非通知	相手の方が自分の番号を通知しないで電話をかけているときに表示されます。(「通常非通知(回線ごと非通知)」のとき、または「184」をつけてダイヤルしているときに表示されます。)
表示圏外	相手の方がサービスを行っていない地域から電話をかけてきたときやサービスの契約条件等により、番号を表示できないときに表示されます。(国際電話、船舶電話、新幹線電話、IP 電話など)
公衆電話	相手の方が公衆電話から電話をかけているときに表示されます。 公衆電話からでも相手の方が「184」をつけてダイヤルしたときは「非通知」になります。
表示できません	回線の状態などで、相手の方の発信電話番号のデータを正しく受信できなかったときに表示されます(主電話機のみ)。
発信元確認中	呼出音が鳴る前に、相手の電話番号データを受信しています。この表示のときは、電話に出ることもかけることもできません(主電話機のみ)。

ナンバー・ディスプレイサービスを使うには

ナンバー・ディスプレイサービスの契約

ナンバー・ディスプレイサービスを利用するには当社との契約が必要です。

1

当社と契約する（有料）

- 当社窓口（☎ 右記）にお申し込みください

ナンバー・ディスプレイサービス、
ネーム・ディスプレイサービス、
キャッチホン・ディスプレイサービス
に関するお問い合わせ、お申し込み先

当社窓口

☎ 116（通話料金無料）

2

ナンバー・ディスプレイ／
ネーム・ディスプレイの設定
→ 本商品の設定は不要です
〔キャッチホン・ディスプレイを
利用するときは、本商品の設定を
行ってください（☎ 70 ページ）〕

3

契約の約 2 ～ 3 日後にサービスが利用
できます

お願い

- 電話機を並列に接続しないでください。（誤動作の原因になります）

ナンバー・ディスプレイサービスの設定

ナンバー・ディスプレイサービスの利用をやめるときには、当社へ解約の連絡をしてから、主電話機で設定を「なし」にしてください。

1

機能 修正 を押し、**# 1 3 3** を押す

2

◀ ▶ で「なし」を選び、**決定** を押す

ナンバー・D 設定 = なし
[◀ ▶, 決定] を押す

「自動」：サービスが利用できるようになると、自動的に「あり」になります（お買い求め時の設定）

「あり」：利用するとき

「なし」：利用をやめるとき

3

取消 を押す

お知らせ

- 電話帳ダイヤルに登録されている相手の方から電話番号を通知して電話がかかってくると、電話帳ダイヤルに登録されている名前と電話番号が表示されます。
- あとからかけてきた方の電話番号などは約 30 秒間表示され着信メモリーに記憶されます。
- ナンバー・ディスプレイサービスのご利用をやめたあと、**再度、ナンバー・ディスプレイサービスを利用するときは、当社と契約したあと、手順 2 で「自動」または「あり」を選んでください。**
- 相手の方が電話をかけて着信音が鳴るまでの間、電話に出たりかけたりすることはできません。
- ナンバー・ディスプレイは、当社の他のサービスと併用して使用できない場合があります。詳しくは局番なしの 116 番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- ISDN 回線のターミナルアダプタのアナログポート・構内交換機(PBX)や他の通信機器に接続すると、ナンバー・ディスプレイが使えない場合があります。
- 同じ電話番号を主電話機やコードレス電話機の電話帳に登録すると、ナンバー・ディスプレイの名前表示(主電話機やコードレス電話機の電話帳に登録している相手の方からの名前表示)が正常に動作しないことがあります。
- 相手の方が、ナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、発信時に相手の方につながるまでの時間が長くなることがあります。
- CES（事業所集団電話）に接続しているときは、CES 内部からの着信時にはナンバー・ディスプレイは利用できません。

ネーム・ディスプレイサービス

ネーム・ディスプレイを契約(有料)すると、電話に出る前にかけてきた方の名前や会社名を画面に表示させることができます。(かけてきた方が番号通知・発信者通知を選択している場合のみ表示されます。)

このサービスをご利用の際は、ネーム・ディスプレイの契約(有料)のほかにナンバー・ディスプレイの契約(有料)が必要です。

サービスを契約したあとは、「ナンバー・ディスプレイサービス」の設定が「あり」になっていることを確認してください

お知らせ

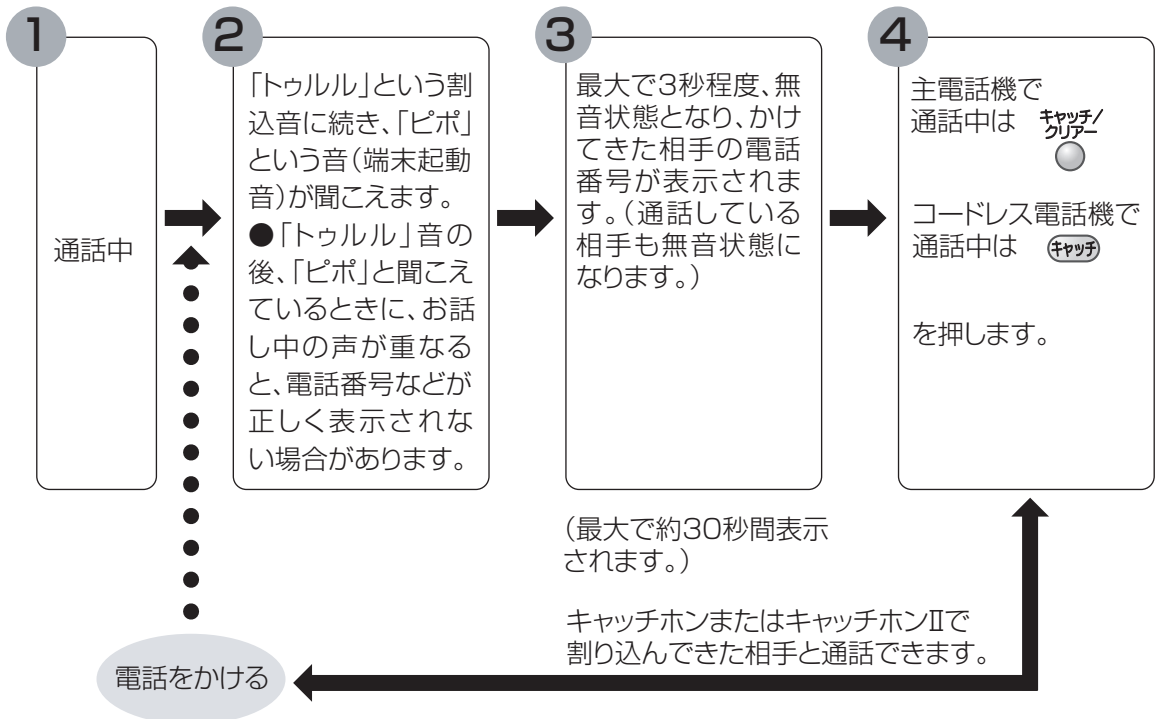
- ISDN 回線をご使用のときは、INS ナンバー・ディスプレイとネーム・ディスプレイの契約とナンバー・ディスプレイならびにネーム・ディスプレイにも対応しているアナログポートをもった TA (ターミナルアダプタ)が必要です。詳しくは TA のメーカーにお問い合わせください。
- 停電時、ネーム・ディスプレイは、利用できません。
- 主電話機は、電話帳に登録されている相手から電話がかかってくると、相手の方が電話番号と名前、会社名(発信者名)を通知して電話をかけてきても、通知された内容より電話帳の登録内容が優先されて表示されます。ただし、電話帳に名前が登録されていない場合は、通知された発信者名が表示されます。コードレス電話機でも、電話帳に登録されている相手からかかってくると、登録されている相手の名前と電話番号が表示されます。
- 発信者名は、発信者名の通知を希望したお客さまが、発信電話番号を通知して電話をかける場合にのみ通知されます。発信電話番号の通知状態が、「通常非通知」回線から通常のダイヤル手順で電話をかける場合や、「184」をつけて電話をかける場合は、発信者名も発信電話番号も通知されません。
- ディスプレイに表示される「かけてきた人の名前や会社名」は、かけてきた人または会社(発信者)が当社との契約時に登録したものです。
- 漢字で JIS 第 1 水準、第 2 水準以外の表示できないデータを受信した場合は、主電話機およびコードレス電話機のディスプレイ画面に「※」と表示されます。

ナンバー・ディスプレイサービスを使うには

キャッチホン・ディスプレイサービス

通話中にキャッチホンまたはキャッチホンⅡなどで、割り込んでかけてきた相手の電話番号を、受ける人の電話機などに表示する「ナンバー・ディスプレイ」のオプションサービスです。

ナンバー・ディスプレイおよびキャッチホンまたはキャッチホンⅡなどのサービスに加えて、月額使用料が必要です。詳しくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。



キャッチホン・ディスプレイサービスの設定

当社へ契約の申し込みをしてから、設定を「あり」にしてください。サービスが開始されると、通話中にかけてきた相手の電話番号が約30秒間表示され、着信メモリーに記憶されます。

1 **機能** **修正** を押し、**#137** を押す

2 **◀▶** で「あり」を選び、**決定** を押す

「あり」：利用するとき
「なし」：利用をやめるとき

キャッチホン・D=あり
[◀▶, 決定] を押す

3 **取消** を押す

お知らせ

- 保留中や留守番電話動作中には、電話番号や相手の方の名前などはディスプレイに表示されません。
- キャッチホン・ディスプレイは、他のサービスと併用して使用できない場合があります。詳しくは局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- ISDN回線のターミナルアダプタのアナログポートや構内交換機(PBX)に接続すると、キャッチホン・ディスプレイが使えない場合があります。
- キャッチホン・ディスプレイを契約後に、「なし」に設定されていると、電話がかかってきたときに、はじめに「ピポッ・ビュッ」という音が鳴ったあと、キャッチホンの呼出音が鳴ります。
- キャッチホン・ディスプレイで着信したときは、ナンバー・ディスプレイ機能の中の非通知着信拒否、公衆電話着信拒否、迷惑電話着信拒否などははたきません。(相手の方にメッセージは聞こえません。)
- キャッチホン・ディスプレイを利用しない場合は、利用設定を「なし」に設定してください。お話し中の声で、キャッチホン・ディスプレイがはたらいて通話が途切れてしまうことがあります。
- CES(事業所集団電話)に接続しているときは、CES内部からの着信時には、キャッチホン・ディスプレイは利用できません。
- 主電話機で停電通話中にキャッチホンが入ると「ピポッ・ビュッ」という音がしても、電話番号などは表示されません。
- 通話中の声により通話が途切れる場合があります。
- キャッチホン着信時には、1秒程度の無音状態が発生します。
また、従来の着信表示音に加えて「ピポッ」といった割り込み音が入ります。この割り込み音とお話し中の声が重なりますと、電話番号が表示されないことがあります。
- あとからかけてきた方の電話番号などは約30秒間表示され、着信メモリーに記憶されます。

電話を受けるとき／かけるとき

ナンバー・ディスプレイサービスを利用して電話を受けるとき

電話がかかってくると、相手の電話番号が表示されます



(主電話機)

0312345678

(コードレス電話機)

0312345678



■ 電話帳に登録した相手の場合

→ 名前も表示する

(主電話機)

鈴木

0312345678

(コードレス電話機)

鈴木

0312345678

■ ネーム・ディスプレイをご利用の場合

→ 名前(最大10文字)と電話番号を表示する
(電話帳に登録した相手のときは、電話帳の
名前が表示される)

山田 太郎

0612345678

山田 太郎

0612345678

● 名前が表示されないとき

→ かけてきた相手が、名前を通知するように当社に申し込んでいないことがあります。

● 本商品で表示できない漢字があると、自動的に「※」に変わります。

■ 相手の電話番号を表示できない場合 → ディスプレイに下記が表示される

非 通 知 …電話番号を通知していないとき

公 衆 電 話 …公衆電話のとき

表 示 圏 外 …海外など電話番号を通知できない電話のとき

表 示 で き ませ ん …回線状態が悪いとき(コードレス電話機は 外 線 着 信 中 と表示される)

こんなことができます

■ 着信メモリー…かけてきた相手(留守番電話も含む)の電話番号を記憶しています (☎ 右ページ)

■ 指定呼出／迷惑電話着信拒否 (☎ 74 ページ)

■ 非通知着信拒否 (☎ 75 ページ)

■ 公衆電話着信拒否 (☎ 75 ページ)

■ 非通知・公衆電話・表示圏外の電話を留守番電話で受ける (☎ 76 ページ)

■ 着信鳴り分け (☎ 77 ページ)

電話番号を通知して電話をかける

下記の2種類があります。

■ 当社に「通常通知(通話ごと非通知)」を申し込む

■ 当社に「通常非通知」を申し込んでいる場合

1 「186」をダイヤルする

2 主電話機は **留守** (コードレス電話機は **F2**) (ポーズ) を押したあと、相手先をダイヤルする

電話番号を通知せずに電話をかける

下記の2種類があります。

■ 当社に「通常非通知(回線ごと非通知)」を申し込む

■ 当社に「通常通知」を申し込んでいる場合

1 「184」をダイヤルする

2 主電話機は **留守** (コードレス電話機は **F2**) (ポーズ) を押したあと、相手先をダイヤルする

お知らせ

- 「通常通知」、「通常非通知」に関するお問い合わせは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へ。
- 名前も通知したいときは、「発信者名」を通知するように局番なしの116番または当社のサービス取扱所に申し込んでください。
- 発信電話番号を通常通知・通常非通知のどちらにしているか確かめたいときや、発信者名の通知に関するお問い合わせは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へ。
- 発信元確認中は、電話に出ることもかけることもできません。

かけてきた相手の電話番号を見る／使う (着信メモリー)

相手の電話番号と日付が主電話機のメモリーに最大30件まで記憶され、あとで見たり、電話をかけたりできます。

- ネーム・ディスプレイをご利用の場合は、かけてきた相手が名前を通知するように当社に申し込んでいると、名前も表示されます。(P.69 ページ)

主電話機

1 保留/着信メモリーを押す

電話に出なかった件数 新規(*マーク) 1件
検索は[▼▲]を押す

2 ▼を押す

- 最後にかけてきた相手の方の電話番号
(記憶できるのは20桁、表示できるのは16桁)と着信日時が表示される
- 押すごとに新しいデータから表示される

電話に出なかったときに表示 * 6月 1日 16:30
0312345678

電話帳の相手や
ネーム・ディスプレイ
利用中は、名前も表示 6月 1日 9:30
山田 太郎

3 ■ 電話をかけるには → ハンドセットを取る

■ 終わるには → 取消を押す

- 検索がすべて終わっていないなくても
「*」が消える

こんなこともできます

■ 電話帳に登録する

→ 手順2で相手を選び、**機能修正**と押し、
登録操作をする。(P.54 ページの手順2へ)

■ 選んだ相手だけを消す

→ 手順2で相手を選び、**キャンセル**と押し、*****と押し。

■ 着信メモリーをすべて消す

→ **保留/着信メモリー** **キャンセル** *****と押し。

お知らせ

- 着信した日付・時刻は、主電話機・コードレス電話機とも、主電話機に登録されている時刻によって記憶されます。
- 非通知、公衆電話、表示圏外の場合も着信メモリーに記憶されます。
「表示できません」(コードレス電話機は「外線着信中」)の場合は、記憶されません。
- 「184」や「186」をつけてかけたいとき(主電話機のみ)
 1. 「184」または「186」をダイヤルし、**留守**(ポーズ)を押す
 2. **保留/着信メモリー** を押し、**▼▲**で相手を選び、ハンドセットを取る

コードレス電話機

1 保留/着信メモリーを押す

着信検索

電話に出なかった件数 新規(*) 1件
着信メモリーの件数 着信 10件
[▼▲] 押す

2 ▲を押す

- 押すごとに新しいデータから表示される

電話に出なかったときに表示 * 6/ 1 16:30
0312345678

電話帳の相手や
ネーム・ディスプレイ
利用中は、名前も表示 6/ 1 9:30
山田 太郎

3 ■ 電話をかけるには → 外線を押す

■ 終わるには → 切を押す

- 検索がすべて終わっていないなくても
「*」が消える

こんなこともできます

■ 電話帳に登録する

→ 手順2で相手を選び、**登録**を押し、
登録操作をする。(P.56 ページの手順3へ)

■ 選んだ相手だけを消す

→ 手順2で相手を選び、**内線** **はい**と押し。
クリア

■ 着信メモリーをすべて消す

→ **保留** **内線** **はい**と押し。
着信メモリー **クリア**

呼出先の電話を選んだり、迷惑電話を受けないようにする（指定呼出／迷惑電話着信拒否）

かけてきた相手によって、主電話機だけ呼び出したり、指定したコードレス電話機だけ呼び出したりできます。また、特定の相手からの電話を受けないようにもできます。

● 最大 30 件まで登録できます。

電話番号を入力して登録する

- 1 主電話機の 修正 を押し、
 を押す
 - 2 で「あり」を選び、
 を押す 指定呼出=あり
[, 決定] を押す
 - 3 相手の電話番号を入力し（20 ケタまで）、
 を押す TEL01=0312345678
[決定] を押す
- まちがえたとき → を押す

- 4 を押して呼出先または「迷惑拒否」を選び、
 を押す 呼出先=親機
[, 決定] を押す
- 親機（主電話機） ←

↓

子機 1（コードレス電話機 1） → 迷惑拒否

コードレス電話機が 2 台以上のときは子機 2 ～ 6 を表示
- 続けて登録するとき → もう一度手順 3 へ

- 5 を押す

■ 修正・追加するには

- 手順 3 で を押して修正する番号や空き番号を選ぶ。

お知らせ

- キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってきた電話番号を表示しますが、指定呼出／迷惑電話着信拒否ははたらきません。

着信メモリーから登録する

- 1 主電話機の を押す
- 2 で相手を選ぶ
- 3 修正 を押す
- 4 を押す 電話帳 =*
指定呼出=#
- 5 を押す TEL01=0312345678
[決定] を押す
- 6 左記の手順 4 からの操作をする

呼出先と動きについて

- 「親機」：主電話機だけ呼び出す*
- 「子機 1」：コードレス電話機 1 だけ呼び出す*
（コードレス電話機が 2 台以上のときは、台数に応じて子機 2 ～ 6 を選べます）
- 「迷惑拒否」：電話を受けない
→ 呼出音は鳴りません。相手に「ブーブー」と話し中の音が聞こえます。
（ISDN 回線をご利用の場合、ターミナルアダプタによっては、話し中の音にならないときもあります）

（※ 留守セットしているときは、用件を録音できます）

■ 指定呼出／迷惑電話着信拒否をすべて解除するには

- 「電話番号を入力して登録する」の手順 2 で「なし」を選ぶ。

■ 指定呼出／迷惑電話着信拒否を個別に解除するには

- 「電話番号を入力して登録する」の手順 3 で を押して相手の番号を表示させ、 を押して番号を消す。

非通知の電話を受けないようにする (非通知着信拒否)

相手が非通知でかけてきた電話を、本商品で受けないようにできます。
(かけてきた相手には通話料金がかかります)

1 主電話機の **機能 修正** を押し、

1 8 4 を押す

2 ◀▶ で「受けない」を選び、

決定 を押す

非通知 = 受けない
[◀▶, 決定] を押す

受ける ← 受けない
↓ ↑
録音する (📞 76 ページ)

3 **取消** を押す

相手が非通知でかけてきたとき

呼出音は鳴りません。

相手に下記のメッセージを 2 回流したあと、電話が切れます。

あなたの電話番号は通知されていません。
恐れ入りますが、電話番号の前に「186」をつけて、おかけ直してください。

公衆電話を受けないようにする (公衆電話着信拒否)

公衆電話でかけてきた電話を、本商品で受けないようにできます。
(かけてきた相手には通話料金がかかります)

1 主電話機の **機能 修正** を押し、

1 8 6 を押す

2 ◀▶ で「受けない」を選び、

決定 を押す

公衆電話 = 受けない
[◀▶, 決定] を押す

受ける ← 受けない
↓ ↑
録音する (📞 76 ページ)

3 **取消** を押す

相手が公衆電話でかけてきたとき

呼出音は鳴りません。

相手に下記のメッセージを 2 回流したあと、電話が切れます。

公衆電話からはおつなぎできません。
恐れ入りますが、公衆電話以外から、おかけ直してください。

■ 非通知着信拒否や公衆電話着信拒否を解除するには

➡ それぞれ、手順 2 で「受ける」を選ぶ。

お知らせ

- 「表示圏外」、「表示できません」(コードレス電話機は「外線着信中」)と表示されたときは、着信拒否できません。
- 相手が非通知や公衆電話でかけてくると、相手にメッセージを流しているときに主電話機のディスプレイに「非通知」や「公衆電話」と表示されます。主電話機では、表示中に電話に出て話すこともできます。
- 非通知や公衆電話でかかってきた電話も、着信メモリーに記憶されます。
- キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってくると「非通知」や「公衆電話」と表示しますが、着信拒否ははたらきません。

非通知・公衆電話・表示圏外の電話を留守番電話で受ける

留守セットを解除している場合でも、非通知の電話・公衆電話・表示圏外の電話のときは、呼出音が1回鳴ったあと、留守番電話が応答し、用件を録音するように設定できます。

非通知の電話を設定する

- 1 主電話機の **機能修正** を押し、
1 8 4 を押す
- 2 **◀ ▶** で「録音する」を選び、
決定 を押す

非通知 = 録音する
[◀▶, 決定] を押す

受ける ← 受けない (75 ページ)
↓
録音する
- 3 **取消** を押す

公衆電話を設定する

- 1 主電話機の **機能修正** を押し、
1 8 6 を押す
- 2 **◀ ▶** で「録音する」を選び、
決定 を押す

公衆電話 = 録音する
[◀▶, 決定] を押す

受ける ← 受けない (75 ページ)
↓
録音する
- 3 **取消** を押す

表示圏外の電話を設定する

海外や一部の携帯電話などからかかってきて、
相手を表示できない電話を設定します。

- 1 主電話機の **機能修正** を押し、
1 8 7 を押す
- 2 **◀ ▶** で「録音する」を選び、
決定 を押す

表示圏外 = 録音する
[◀▶, 決定] を押す

受ける ← 録音する
- 3 **取消** を押す

■ 設定を解除するには

→ それぞれ、手順2で「受ける」を選ぶ。

お知らせ

- 留守番電話が応答中に、主電話機はハンドセットを取る(コードレス電話機は充電器から取る、または **外線** を押す)と、相手と話せます。

電話編

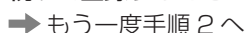
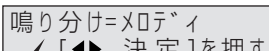
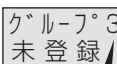
ナンバー・ディスプレイ

相手によって呼出音を変える（着信鳴り分け）
非通知・公衆電話・表示圏外の電話を留守番電話で受ける

コードレス電話機

- Iニキ- アンサ-
 着信鳴り分け
 電話帳転送

- 鳴り分け=クルーフ°3
-
- 未登録



- 続けて登録するとき
→ もう一度手順3へ

- ## 6 を押す

➡主電話機は手順 3、コードレス電話機は手順 4 で「登録しない」を選ぶ。
(79 ページ「呼出音(ベル／メロディ)を変える」で選んだ設定に戻る)

- キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってきた電話番号を表示しますが、着信鳴り分けはたられません。
- 呼出音の種類は下記のとおりです。

種類	呼出音の番号		内 容
ベル	(主電話機) ① ～ ⑤	(コードレス電話機) ① ～ ⑤	5 種類のベルがあります
メロディ	①	①	JUPITER
	②	②	ヴァルクューレの騎行
	③	③	CANTATA (主よ、人の望みの喜びよ)
	④	④	くるみ割り人形

© 2004 M-ZoNE

音の大きさを変える（呼出音量／受話音量／スピーカー音量）

呼出音や相手の声が聞きとりにくいときは、音の大きさを変えることができます。

主電話機		コードレス電話機	
 音量 — 押すごとに音が大きくなる 音量 — 押すごとに音が小さくなる		 音量 — 押すごとに音が大きくなる 側面の音量 — 押すごとに音が小さくなる	
音量の種類	下記のときに変更できます	変更できる範囲	
呼出音量	電話をかけていないとき	8 段階、呼出音「切」	3 段階、呼出音「切」
受話音量	通話中	3 段階	3 段階
スピーカー音量*	主電話機：  を押したときや留守番電話の再生中	9 段階	2 段階
	コードレス電話機：  を押したときや留守番電話の再生中		

*主電話機で「レベル 0」に設定しても、いったん待受状態に戻ると「レベル 2」の音量になります。

呼出音を鳴らさないとき（呼出音「切」）

主電話機	コードレス電話機
「ビピッ ビピッ」と鳴るまで  を押し続ける ■ 解除するには →  を押す 6月 1日 16:00 用件録音 00件 	「ビピッ ビピッ」と鳴るまで  を押し続ける ■ 解除するには →  を押す 子機1 呼出音切 

● 主電話機・コードレス電話機ともに、内線からの呼び出しは最小の呼出音量で鳴ります。

相手の声の音質を変える（ボイスセレクト）

外線通話中のみ、ボイスセレクトボタンを押して受話音質を変えることができます。（3 段階）

主電話機	コードレス電話機
ボイスセレクト  — 押すごとに下記の 3 段階で切り替わる 標準（お買い求め時の設定） ボイスセレクト 低い — ■ — 高い 高音を強調する ボイスセレクト 低い — — ■ — 高い 低音を強調する ボイスセレクト 低い ■ — — — 高い	ボイスセレクト  — 押すごとに下記の 3 段階で切り替わる 標準（お買い求め時の設定） ボイスセレクト 低 — ■ — 高 高音を強調する ボイスセレクト 低 — — ■ — 高 低音を強調する ボイスセレクト 低 ■ — — 高

お知らせ

- ボイスセレクトは、モニター（主電話機）、ハンズフリー（スピーカーホン）での通話（コードレス電話機）、内線通話、ドアホン通話時は、変更できません。
- ボイスセレクトは、一度設定すると、次に設定するまで変わりません。

自分の声を変える (ボイスチェンジ)

女性などの高い声を男性のような低い声に変えて話すことができます。

いたずら電話に対応するときに便利です。

- かかってきた電話で使えます。

コードレス電話機のみ

通話中に  を押す

(押すごとに下記のように切り替わる)

- 話す前に「ボイスチェンジ」が表示されたことを確認してください。

相手に聞こえる声が
低くなる

時間 0:01:04
ボイスチェンジ



解除

時間 0:01:07

お知らせ

- 通話が終わると解除されます。
- 下記の場合は、 を押すと「ピッ」音が鳴りますが、はたらかません。
 - ・電話をかけたとき
 - ・電話をかけて通話中に、キャッチホンを受けたとき
 - ・コードレス電話機どうしの通話中
- ボイスチェンジを使っていないときに、 を2秒以上押すと、相手にこちらの声が聞こえなくなります。(ミュート) もう一度押すと、ミュートは解除されます。

呼出音(ベル／メロディ)を変える

外から電話がかかってきたときの呼出音を下記の中から選べます。(内線からの呼出音は、変更できません)
(お買い求め時の設定：ベル「1」)

種類	呼出音の番号		内 容
ベル	(主電話機)	(コードレス電話機)	5種類のベルがあります
	①～⑤	①～⑤	
メロディ	①	①	JUPITER
	②	②	ヴァルキューレの騎行
	③	③	CANTATA (主よ、人の望みの喜びよ)
	④	④	くるみ割り人形

© 2004 M-ZoNE

主電話機

1  を押し、 を押す

2  で「ベル」または「メロディ」を選び、
 を押す

呼出音=メロディ
[, 決定] を押す

3 呼出音の番号を入力し、 を押す

例)「メロディ」のとき

メロディ=2
[1-4, 決定] を押す

➔ 呼出音の番号を入力すると、選んだベル
やメロディが流れる

4  を押す

コードレス電話機

1  を押し、 で「呼出音設定」を選ぶ

2  を押す

3  を押す

4  で「ベル」または「メロディ」を選び、

 を押す

5 呼出音の番号を入力し、 を押す

➔ 呼出音の番号を入力すると、選んだベル
やメロディが流れる

6  を押す

主電話機の機能を設定する

使いかたに合わせて下記の機能を変更・登録できます。
お買い求め時は、 のついていない内容に設定されています。

機能登録一覧表（設定のしかた）

機能修正 ▶ コード番号を押す ▶ ①②で項目を選ぶ、または数字などを入力 ▶ 決定 ▶ 取消

大項目	機 能	コード番号	変更・登録できる内容	参照ページ
最初の設定	日付・時刻	# 0 0 1	現在の日付・時刻をダイヤルボタンで設定する	25
	電話回線種別	# 0 7 9	電話の回線の種別を選ぶ 自動 / プッシュ / 20 / 10	25
呼出音とベル回数	呼出音	# 0 5 4	主電話機の呼出音を選ぶ ベル : 1 / 2 / 3 / 4 / 5 メロディ : 1 / 2 / 3 / 4	79
	在宅応答	# 1 1 2	外出先から留守セットできるようにするとき「あり」を選び、電話に出るまで呼出音を鳴らし続けるとき「なし」を選ぶ あり / なし ●「あり」に設定すると、約 15 回呼出音が鳴ったあと本商品が自動的に応答する	—
	留守着信呼出音の回数	# 1 2 1	留守時に応答メッセージを流すまでの、呼出音の回数を選ぶ 2 / 4 / 6 / 9 / トールセーバー（  59 ページ）	—
電話帳の設定	電話帳転送	# 1 4 3	主電話機の電話帳の内容をコードレス電話機に転送する（コードレス電話機から主電話機への転送もできます  59 ページ）	58
	電話帳全消去	# 1 4 4	主電話機の電話帳の内容をすべて消去する （手順：コード番号を押したあと   と押す）	—
留守番電話の設定	暗証番号	# 0 0 6	外出先から留守番電話を操作するための暗証番号を登録する	64
	用件録音時間	# 0 3 0	1 件当たりの録音時間を選ぶ 2 分 / 最大 / 応答専用	60 82
	留守電リモート再生	# 1 2 7	リモート操作のとき、用件を再生する回数を選ぶ 繰り返し / 1 回	65
	用件転送	# 1 4 2	録音された用件を外出先の電話に転送するか、しないかを選ぶ あり（転送する） / なし（転送しない） ●「あり」に設定したとき、転送先の電話番号を登録する	66
	自作応答録音	# 1 4 7	自分の声で応答メッセージを録音する	63
	自作応答消去	# 1 4 8	自分の声で録音した応答メッセージを消去する （固定応答メッセージに戻る）	63
	用件全消去	# 1 6 3	用件（通話録音を含む）をすべて消去する	62
ナンバー・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイ	# 1 3 3	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、「自動」または「あり」を選び、利用をやめるとき「なし」を選ぶ 自動 / あり / なし	68
	キャッチホン・ディスプレイ	# 1 3 7	キャッチホン・ディスプレイサービスを使うとき「あり」を選び、利用をやめるとき「なし」を選ぶ あり / なし	70
	着信鳴り分け	# 1 3 5	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、相手によって呼出音を変える ●電話帳のグループ（1 ～ 9）、非通知、公衆電話、表示圏外（表示できない相手）からの電話の呼出音を、それぞれ変えることができる	77

機能登録一覧表（設定のしかた）

機能修正 ▶ コード番号を押す ▶ ④⑤で項目を選ぶ、または数字などを入力 ▶ 決定 ▶ 取消

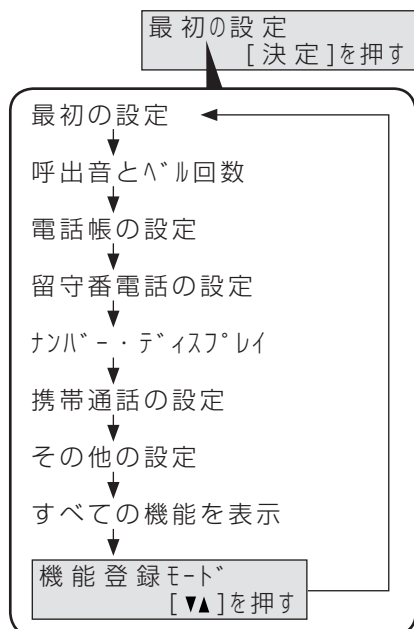
大項目	機 能	コード番号	変更・登録できる内容	参照ページ
ナンバー・ディスプレイ	非通知着信拒否／留守応答	# ① ⑧ ④	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、非通知の電話を受けるか、受けないかを選ぶ 受ける／録音する(留守番電話で受けて用件を録音する)／受けない	75 76
	公衆電話着信拒否／留守応答	# ① ⑧ ⑥	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、公衆電話を受けるか、受けないかを選ぶ 受ける／録音する(留守番電話で受けて用件を録音する)／受けない	75 76
	表示圏外留守応答	# ① ⑧ ⑦	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、表示圏外(表示できない相手)の電話の受けかたを選ぶ 受ける／録音する(留守番電話で受けて用件を録音する)	76
	指定呼出／迷惑電話着信拒否	# ① ③ ⑥	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、相手によって呼出先を変えたり、迷惑電話を受けないようにする あり／なし	74
携帯通話の設定	携帯番号帯設定	# ① ⑨ ⑦	固定電話から携帯電話への通話サービスで、対象とする携帯電話の番号を設定する	34
	事業者選択	# ① ⑨ ⑧	固定電話から携帯電話への通話サービスを設定する ● 携帯電話番号の先頭に事業者識別番号を付加する	31 33
その他の設定	キー確認音	# ① ⑤ ⑧	ボタンを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選ぶ あり(出す)／なし(出さない)	—
	TA／スプリッタ	# ① ⑦ ②	ADSL や ISDN 回線に接続するとき「オン」を選び、接続をやめるとき「オフ」を選ぶ オン／オフ ● 「オン」に設定すると、電話の音がやや小さくなります	97 98
	ドアホン設定	# ① ⑥ ①	自動／なし ● ドアホンを使わなくなったときは「なし」を選ぶ	85
	ドアホンワープ	# ① ⑥ ②	外出先でドアホンを受けるか、受けないかを選ぶ なし／留守／あり ● 「留守」または「あり」に設定したとき、転送先の電話番号を登録する	86
	子機増設／減設	—	操作しないでください。	—
	中継アンテナ設定	—	操作しないでください。	—
	出荷時へ戻す	# ① ① ①	主電話機を廃棄・譲渡・返却するときなどに、主電話機のメモリーに記憶した情報をすべて消去する	9
すべての機能を表示	1. 機能修正を押す 2. 右記の表示になるまで ④⑤ を押し、決定を押す 3. ④⑤ を押し ➡ 80、81 ページのすべての機能を表示する ただし、携帯番号帯設定を除く			すへての機能を表示 [決定]を押す

主電話機の機能を設定する

ディスプレイを見ながら機能を探す

コード番号がわからなくても、ディスプレイを見ながら機能を探して選ぶこともできます。

- 1 **機能** 修正 を押し、**▽** **△** で機能の大項目を選ぶ



- 2 **決定** を押す

- 3 **▽** **△** で変更・登録する機能を選ぶ

- 4 **◀** **▶**、**決定** などを押して
変更・登録する

- 5 **取消** を押す

用件録音時間を変える

留守番電話の1件の用件録音時間を選べます。
(お買い求め時の設定：2分)

- 1 **機能** 修正 を押し、**#** **0** **3** **0** を押す

- 2 **◀** **▶** で選び、
決定 を押す

録音時間 = 最大
[◀▶, 決定]を押す

「2分」 : 最大約2分まで録音できる
「最大」 : メモリーがいっぱいになるまで録音できる
「応答専用」: (☎ 下記「応答専用について」)

- 3 **取消** を押す

応答専用について

電話に出られないことだけを相手に知らせて、用件を録音したくないときに選びます。

■ 自作応答メッセージを録音しないとき

→ 下記の固定応答メッセージが流れます。

ただいま留守にしております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください。

■ 自作応答メッセージを録音するとき

→ 下記のような応答専用メッセージを録音してください。(☎ 63 ページ)
録音したメッセージが流れます。
(例)

ただいま外出しております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください。

お知らせ

- 「最大」に設定したときの録音可能時間は、約12分です。(録音に無音状態が含まれると、長くなります)
ただし、メモリー内に以下のデータがあると短くなります。
 - ・通話録音 (☎ 41 ページ) や用件録音 (☎ 60 ページ)

コードレス電話機の機能を設定する

使いかたに合わせて、下記の機能を変更・登録できます。
お買い求め時は、 のついている内容に設定されています。

機能登録一覧表（設定のしかた）

機 能	変更・登録できる内容	参照ページ
子機の名前	コードレス電話機に名前を付ける	27
クイック通話	充電器からコードレス電話機を取るだけで、電話をかけるようにするとき「あり」を選び、  を押してからかけるようにするとき「なし」を選ぶ あり／ 	—
オフフック 応答	充電器からコードレス電話機を取るだけで、電話を受けるようにするとき「あり」を選び、  や  を押してから受けるようにするとき「なし」を選ぶ  ／なし	—
呼出音	コードレス電話機の呼出音を選ぶ ベル：  ／2／3／4／5 メロディ：1／2／3／4	79
キー確認音	ボタンを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選ぶ  (出す)／なし (出さない)	—
エニーキー アンサー	 、側面の  以外のどのキーを押しても電話を受けるようにするとき「あり」を選び、  または  (内線呼出時は ) を押してから受けるようにするとき「なし」を選ぶ  ／なし	—
着信鳴り分け	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、相手によって呼出音を変える ●電話帳のグループ(1～9)、非通知、公衆電話、表示圏外(表示できない相手)からの電話の呼出音を、それぞれ変えることができる	77
電話帳転送	コードレス電話機の電話帳の内容を主電話機に転送する (主電話機からコードレス電話機への転送もできます  58 ページ)	59
電話帳全消去	コードレス電話機の電話帳の内容をすべて消去する (手順：  で機能を選んだあと    と押す)	—
アンテナ レベル表示	コードレス電話機が受けている電波の強さのめやすを 5 分間表示する あり(表示する)／  (表示しない) ●「あり」にすると 5 分間表示したあと自動的に「なし」になる	21
子機増設	操作しないでください。	—
出荷時へ戻す	コードレス電話機を廃棄・譲渡・返却するときなどに、コードレス電話機のメモリーに記憶した情報をすべて消去する	9

ドアホンの相手と通話する

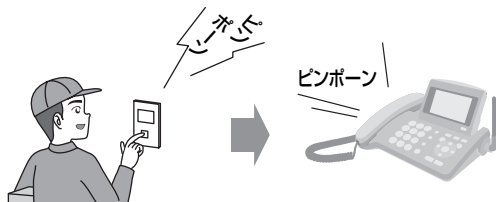
オプションのドアホンボックスとドアホンを利用すると、ドアホンからの呼び出しに主電話機からもコードレス電話機からも応答することができます。

- ドアホンは2台まで接続することができます。ドアホンの取り付け工事については、詳しくは局番なしの116番または当社のサービス取扱所へご相談ください。

来客があると

主電話機

1 呼出音が鳴る



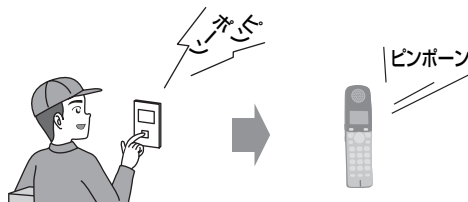
2 ハンドセットを取り、来客と話す



3 終わったら、ハンドセットを戻す

コードレス電話機

1 呼出音が鳴る



2 充電器からコードレス電話機を取り、来客と話す

(または **内線** を押す)



3 終わったら、**切** を押す

■ 本商品からドアホンに呼びかけたいとき

あらかじめ、ドアホン1の内線番号は「8」、ドアホン2の内線番号は「9」に設定されています。

➡ 主電話機で呼びかけるには

1. ハンドセットを取り、**内線/文字切替** を押す
2. ドアホンの内線番号(**8**)または(**9**)を押し、呼びかける

➡ コードレス電話機で呼びかけるには

1. **内線** を押す
2. ドアホンの内線番号(**8**)または(**9**)を押し、呼びかける

■ ドアホン通話中に外から電話がかかってきたとき(呼出音が聞こえたとき)

➡ 主電話機で話すには

1. ハンドセットを戻す
(ドアホンとの通話が切れる)
2. ハンドセットを取る(外の相手と話せる)

➡ コードレス電話機で話すには

1. **切** を押す
(ドアホンとの通話が切れる)
2. **外線** を押す(外の相手と話せる)

お知らせ

- ドアホンの相手との通話では、コードレス電話機のハンズフリー(スピーカーホン)は使えません。
- 本商品でドアホン使用中は、外線通話や内線通話などはできません。
- ドアホンと主電話機・コードレス電話機間の3者通話はできません。
- ドアホンと主電話機との通話は、コードレス電話機にはまわせません。
- ドアホンとコードレス電話機との通話は、主電話機や別のコードレス電話機にはまわせません。
- 留守セットしていても、来客者の声は録音できません。
- ドアホンとコードレス電話機との通話では、相手と交互に話してください。(同時に話すと途切れることがあります)

通話中にドアホンが鳴ったら

内線通話やコードレス電話機どうしの通話は終わらせて、ドアホンに出てください。
外線通話中は、外線を保留してドアホンに出ることもできます。

主電話機

1 通話中に呼出音が鳴る

2 通話を終わらせ、ハンドセットを戻す
→ 通話が切れる

3 ハンドセットを取り、来客と話す



コードレス電話機

1 通話中に呼出音が鳴る

2 通話を終わらせ、**切**を押す
→ 通話が切れる3 **内線**を押す、来客と話す

■ 外線通話を保留したままドアホンと話すとき

→ 主電話機で話すには

- 呼出音が鳴ったら、**内線/文字切替**を押す
(来客と話せる)
- 外線通話に戻るには **内線/文字切替**を押す

→ コードレス電話機で話すには

- 呼出音が鳴ったら、**内線**を押す
(来客と話せる)
- 外線通話に戻るには **外線**を押す

お知らせ

- ドアホン・主電話機・コードレス電話機での3者通話はできません。

ドアホンを使わなくなったとき

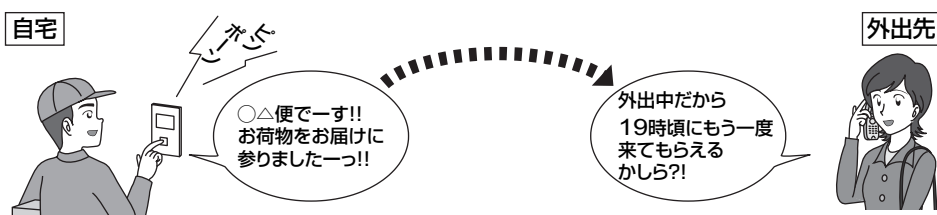
1 **機能** **修正** を押し、**# 1 6 0** を押す2 **◀ ▶** で「なし」を選び、**決定** を押す3 **取消** を押す

ドアホン設定=なし
[**◀ ▶**, 決定] を押す

外出先でドアホンを受ける (ドアホンワープ)

ドアホンからの呼び出しを、外出先の電話や携帯電話・PHS などトーン信号の出せる電話機に転送できます。

- 電話回線がプッシュ回線の場合は、約 15 秒後に転送され、通話できます。
(ダイヤル回線は転送に時間がかかるため、おすすめできません)



転送先の電話番号を登録する

1 **機能 修正** を押し、**# 1 6 2** を押す

2 **◀ ▶** で「留守」または「あり」を選び、

決定 を押す

ドアホンワープ = 留守
[◀, 決定] を押す

「なし」: 転送しない

「留守」: 留守セットしているときだけ転送する

「あり」: すべて転送する

3 転送先の電話番号を入力し(24 桁まで)、

決定 を押す

ワープ先 = 12345678
[決定] を押す

● まちがえたとき → **チャット** を押す

4 **取消** を押す

■ ドアホンワープを解除するには

→ 手順 2 で「なし」を選ぶ。

■ 転送先の電話番号を変更するには

→ 手順 3 で **チャット** を押し、電話番号を入れ直す。

転送先でドアホンを受けるには

1 ドアホンから呼び出しがあると、登録された電話番号に本商品から電話がかかる

- 約 50 秒以内に転送先の電話に出ないときは、電話が切れる

2 転送先で電話を受ける

こちらはドアホンワープです。**#** を 2 回押してください。

- 自宅の主電話機やコードレス電話機がドアホンに応答すると、「お家の方が応答しました。電話を切ります」とメッセージが流れ、電話が切れる

3 **# #** と押し、来客と話す

- 最大約 10 分まで話せる

4 終わったら、*** #** と押して電話を切る

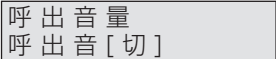
お知らせ

- ドアホンワープをすると、転送するたびに転送先までの通話料金がかかります。
- 転送先の電話番号に、フリーダイヤルは使用できません。
- ISDN 回線に接続するとき
 - 接続するターミナルアダプタのアナログポートは、相手の応答時に極性反転するアナログポートをご使用ください。(P.98 ページ)
 - (ドアホンとの通話ができないためです。ターミナルアダプタの設定は各メーカーにお問い合わせください)
- ドアホンと転送先で通話中にキャッチホンが入ると、ドアホンからキャッチホンの呼出音が聞こえます。
- 主電話機・コードレス電話機で通話中や、主電話機使用中は、ドアホンワープできません。

こんなとき	原因と対応	ページ
電話をどこにもかけられない	● 電話の回線種別が正しく設定されていますか？ →正しく設定してください。 ● 電話機コードが外れていませんか？ →正しく接続してください。 ● ADSL や ISDN 回線に接続していませんか？ →接続を確認してください	25 22 97 98
フリーダイヤルや天気予報、184 や 186 を付けてかけられない	● IP 電話などで使用しているとき、電話帳のポーズ(主電話機は , コードレス電話機は )を入れて登録するとかからないことがあります。そのときは、ポーズをはずして登録してみてください。 ● IP 電話などで使用しているとき、当社との契約に合わせて、手動で電話の回線種別を設定してください。それでもかけられないときはご契約の IP 電話サービス事業者にお問い合わせください。	25
コードレス電話機で  を押しても  ランプが点灯しない	● コードレス電話機の電池が切れていませんか？ →充電してください。	26
コードレス電話機で  を押したとき、「ピピピ」と 3 回鳴ってつながらない	● コードレス電話機と主電話機が離れすぎていませんか？ →主電話機に近づいてください。	—
電話を受けられない。通常より短い呼出音が鳴って電話に出たときに、「ザー」音が聞こえたり、電話が切れたりする(電話をかけることはできる)	● ナンバー・ディスプレイサービスを契約しているのに、ナンバー・ディスプレイの設定が「なし」になっていませんか？ →ナンバー・ディスプレイの設定を「あり」にしてください。	68
携帯電話に電話がかけられない	● 携帯通話設定が正しく設定されていますか？ →正しく設定してください。 ● ひかり電話サービスをご利用になっていて、携帯通話設定を設定していませんか？ →携帯通話設定を解除してください。 ● ひかり電話サービスをご利用になっていて、事業者識別番号(0039 など)を付けてダイヤルしていませんか？ →携帯電話番号のみダイヤルしてください。	31 33 31 33 28
呼出音が鳴らない	● 呼出音が「切」になっていませんか？ →主電話機で , コードレス電話機は側面の  を押す。 ● コードレス電話機の電池が切れていませんか？(コードレス電話機が鳴らないとき) →充電してください。	78 26

かける／受ける

呼出音

	原因と対応	ページ
こんなとき 呼出音 呼出音を変更したい かけてきた相手によって呼出音を変えることができますか？ (着信鳴り分け) 在宅時、電話に出るまで呼出音を鳴り続けるようにしたい 呼出音を鳴らさないようにしたい	● できます。 →主電話機・コードレス電話機ともにベル 5 種類、メロディ 4 種類から選べます。 ● ナンバー・ディスプレイサービスを契約すると、できます。 サービス開始後、「着信鳴り分け」の設定を行ってください。 ● 「在宅応答」の設定を「なし」にする。 ● 電話をかけていないときに、下記の表示になるまで次の操作をしてください。 <主電話機> 「ピピピピッ」となるまで   呼出音量 呼出音 [切] <コードレス電話機> 「ピピピピッ」となるまで   呼出音量 [切]	79 77 80 78
通話中 通話を録音できますか？ 通話中、自分の声が相手に聞こえない コードレス電話機で相手の声がとぎれたり、雑音が入る。「ピピピピッ」音が聞こえ、約 3 秒後に通話が切れる コードレス電話機でディスプレイの  が点滅し、「ピピッ」音が聞こえる	● 主電話機のみ録音できます。 →通話中に  を押す。録音をやめるには  を押す。 ● ハンドセットやコードレス電話機の送話口を指や顔などでふさいでいませんか？ →送話口をふさがないでください。 ● ハンドセットを置いたまま  を押して通話していませんか？ →モニター通話では、こちらの声は相手に聞こえません。相手と話すときは、ハンドセットを取ってください。 ● 主電話機から離れすぎている、または近くで電子レンジや無線 LAN 機器を使っていますか？ →主電話機に近づけてください。 ● 主電話機との間に金属やコンクリート壁など、障害物がありますか？ →場所を移動して通話してください。 ● コードレス電話機のアンテナ部に指を置いたり、手で覆っていませんか？ →アンテナ部を手で覆わないようにしてください。 ● 電池がなくなりかけています。 →続けて通話したいときは、主電話機へ電話をまわして通話後、充電してください。	41 16 20 37 — — 17 43 26

こんなとき	原因と対応	ページ
ナンバー・ディスプレイ利用時、着信した日付・時刻が「1月1日 0:00」と表示される	● お買い求め時または停電などで日付・時刻が初期値(お買い求め時の設定)に戻っています。 →日付・時刻を設定してください。	25
コードレス電話機を充電器に置いて、「充電中」と表示されない	● 充電器に正しく置いていますか？ →正しく置いてください。 ● 充電端子が汚れていませんか？ →乾いた布でふいてください。 ● 電池パックが新品、または電池の残量が少なくなっていないですか？ →数分間、充電器に置いたままにしてください。	26 — 26
コードレス電話機のディスプレイが点滅をくり返す	● 電池コネクタの差し込みを確認してください。	26
コードレス電話機のディスプレイが消えている	● 電池が切れていませんか？ →充電してください。	26
10 時間充電しても、通話数分後に  が点滅する	● 電池パックの寿命です。 →交換してください。	101
10 時間充電しても、「充電完了」と表示されない	● 途中でコードレス電話機を使用したりすると、充電時間が長くなります。 ● 主電話機の電源が入っていないときや、コードレス電話機に「圏外」と表示されているとき、充電時間が長くなります。 →主電話機の電源を入れ、電波が強い状態になるまで主電話機に近づけて充電してください。	26
コードレス電話機を充電器からとると  ランプが点滅し、しばらくすると「ビピッ」と鳴り始める	● クイック通話に設定されています。 ● 電話をかけるときは→そのままダイヤルしてください。 ● 通話しないときは→  を押してください。 (そのまま放置しても約 90 秒後に切れます)	83
かかってきた電話を直接転送できますか？	● 当社のボイスワープサービスを利用すると、できます。 →局番なしの 116 番または当社のサービス取扱所にお問い合わせください。	—

その他

付録

Q & A

電話

こんなとき	原因と対応	ページ
用件の録音が途中で切れている	● 録音中に 8 秒以上無音が続くと録音が切れます。 →メッセージを入れるときは続けて話そう、相手に伝えてください。 ● 相手の声が小さいと、録音が切れます。 →メッセージを入れるときは大きめの声で話そう、相手に伝えてください。	60 60
用件が録音できない	● メモリーがいっぱいになっていませんか？ →不要な用件を消去してください。	62
応答メッセージが流れない	● 自作応答メッセージが無音で録音されていませんか？ →録音し直す、または固定メッセージに戻してください。	63
外出先から留守番電話を操作できない	● トーン信号(ピポッパッ)が出せる電話機からかけていますか？ →トーン信号の出せる電話からかけてください。 ● 暗証番号を登録していますか？ →登録してください。 ● 応答メッセージが終わってから、暗証番号を押していませんか？ →応答メッセージが聞こえている間に、暗証番号を押してください。	65 64 65
外出先から留守セットしようとしても、本商品につながらない	● 在宅応答の設定が「なし」になっていませんか？ →設定を「あり」にしてください。	80
留守番電話の呼出回数を変更したい	● 「留守着信呼出音の回数」で変更できます。	80
用件を聞き直すには？	●  を押してください。	61
用件を再生中に音の大きさ(音量)を変えるには？	● 再生中に   を押してください。	61
留守セットできない	● 電源アダプタが外れていませんか？ →根元までしっかりと差し込んでください。	22
留守セットすると応答専用メッセージが聞こえる	● 「用件録音時間」の設定を「応答専用」にしていますか？ →設定を「2 分」または「最大」にしてください。 ● メモリーがいっぱいになっていませんか？ →留守番電話の用件や通話録音を再生したあと、不要な用件を消去してください。	82 41 61 62
用件を再生時、録音した曜日・時刻が再生されない。主電話機で再生時は「1 月 1 日 0 : 00」と表示される	● お買い求め時または停電などで日付・時刻が初期値(お買い求め時の設定)に戻っています。 →日付・時刻を設定してください。	25

	原因と対応	ページ
契約／設定 こんなとき	● 当社とナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。 → 局番なしの 116 番または当社のサービス取扱所にお問い合わせください。	68
	● 必要ありません。初期値(お買い求め時の設定)は「自動」に設定されています。 → (ただし、キャッチホン・ディスプレイを利用するときは、本商品の設定が必要です)	68 70
	● 対応しています。 (かけてきた相手が名前を通知するように当社に申し込んでいると、名前を表示します)	69
電話番号の表示	● 当社の工事が完了しているか局番なしの 116 番または当社のサービス取扱所にお問い合わせください。 ● ISDN 回線でご使用の場合は、ターミナルアダプタの設定を確認してください。 ● ターミナルアダプタの取扱説明書をお読みください。 ● 直らない場合は、ターミナルアダプタのメーカーにお問い合わせください。 ● ナンバー・ディスプレイの設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「あり」にしてください。 ● 主電話機の電源アダプタが外れていませんか？ (外れていると、停電時と同様にナンバー・ディスプレイを利用できません)	ー 98 68 102
	● かけてきた相手が名前を通知するように当社に申し込んでいるときだけ表示します。 ● ネーム・ディスプレイが利用できない地域もあります。	69
	● キャッチホン・ディスプレイサービスを契約して、本商品のキャッチホン・ディスプレイの設定を「あり」にすると表示されます。	70
	● 海外など番号を通知できない電話からかかっています。	72
	● 電話がかかってきたときに、雑音が多いなど、電話回線の状況が悪いときなどに表示されます。	72

ナンバー・ディスプレイ

こんなとき		原因と対応	ページ
電話を受けないようにする	非通知の電話を、受けないようにできますか？	● ナンバー・ディスプレイサービスを契約し、非通知を「受けない」に設定すると、非通知でかけてきた電話を着信拒否することができます。	75
	迷惑電話(特定の電話番号)を受けないようにできますか？	● ナンバー・ディスプレイサービスを契約し、指定呼出でその番号を「迷惑拒否」に設定すると、その番号からの電話を着信拒否することができます。	74
	公衆電話を受けないようにできますか？	● ナンバー・ディスプレイサービスを契約し、公衆電話を「受けない」に設定すると、公衆電話からかけてきた電話を着信拒否することができます。	75
	迷惑電話着信拒否に設定した相手から電話がかかってくる	● 相手が登録した電話番号と異なる電話機からかけてきていないか、着信メモリーの表示で確認してください。	73
その他	着信鳴り分け設定がはたらかない	● 鳴り分け設定した相手を着信拒否(迷惑電話、非通知、公衆電話)にも設定していませんか？ →着信鳴り分け設定よりも着信拒否の設定が優先されます。鳴り分けしたい場合は、着信拒否の設定を解除してください。	74 75
	着信した日付・時刻が「1月1日 0:00」と表示される	● お買い求め時または停電などで日付・時刻が初期値(お買い求め時の設定)に戻っています。 →日付・時刻を設定してください。	25

携帯通話設定

こんなとき		原因と対応	ページ
設定	携帯通話設定は、契約が必要ですか	● 契約は必要ありません。	—
	携帯通話設定時に、なぜ IP 電話の設定が必要なのですか？	● IP 電話サービスと携帯通話設定を併用して利用することはできませんので、IP 電話サービスを一時解除して電話をかけるためです。	30 31
	加入電話選択番号とは何ですか？	● IP 電話サービスをご契約時に、IP 電話サービスを一時解除して電話をかけるための番号です。 →加入電話選択番号を登録するのは、IP 電話サービスを契約している電話機から携帯通話設定を利用する場合に、IP 電話サービスを一時解除して電話をかけるためです。	30 31

こんなとき	原因と対応	ページ
携帯通話設定を利用できる携帯電話は？	● 国内のすべての携帯電話でご利用できます。 → 衛星船舶サービス、携帯事業者の転送電話サービス、フリーナンバーなどについてはご利用できません。	—
携帯通話設定を行ったが、携帯電話につながらない	● 通話相手が PHS（070）ではありませんか？ → PHS にはご利用できません。070X を携帯番号帯に設定しないでください。 ● ひかり電話サービスを利用していませんか？ → ひかり電話サービスでは、携帯通話設定をご利用できません。 携帯通話設定は行わないでください。 ● 携帯通話設定は正しく設定されていますか？ → 携帯通話設定の事業者選択で「その他」を選び、事業者識別番号に市外局番や存在しない事業者識別番号などを設定すると、相手につながりません。	— 28 31 33
「184」「186」は利用できますか？	● 利用できます。 → 「184 / 186」+「携帯電話番号」の順にダイヤルしてください。	28
通話相手が、設定した事業者のサービスエリア外にいるときは？	● 携帯通話設定は、着信側の携帯電話の居場所にかかわらず、利用できます。	—
通話相手の携帯電話の表示は	● 電話番号のみが表示されます。 (例) 06-1234-XXXX ※ 発信者番号を通知している場合 → 事業者識別番号は表示されません。	28

こんなとき	原因と対応	ページ
次々に画面が切り替わり、音楽が聞こえる	● 電話機コードを接続せずに放置（約 20 分以上）すると、デモモードになります。 → 電話機コードを接続して、電源アダプタを抜き、10 秒以上待ってから電源アダプタを接続してください。	22
動作がおかしい	● 直らないときは、以下の操作を行ってください。 <主電話機> 1. 取消 を 5 秒以上押す リセットしますか？ はい=* いいえ=# 2. * を押す ● 上記の画面が表示されなかったり、手順 1～2 を行っても動作がおかしいときは、電源アダプタを抜き、10 秒以上待ってから接続し直してください。 <コードレス電話機> 電池パックのコネクタを 10 秒以上外したあと、入れ直してください。	—

こんなとき		原因と対応	ページ
その他	主電話機、コードレス電話機、電源アダプタ、充電器が温かい	● 異常ではありません。 (夏は冬に比べて少し熱く感じることがあります) →非常に熱いときは、電源アダプタを抜いて、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご相談ください。	—
	停電のときは使えますか？	● 主電話機→ハンドセットを取って「外に電話をかける・受ける」(キャッチホン切替は、できません)、およびハンドセットを取ってワンタッチダイヤルで電話をかけることができます。その他の機能は使えません。 コードレス電話機→電話機能は使えません。	102
	電話番号が変わったとき(転居など)は？	● ナンバー・ディスプレイサービス、キャッチホン・ディスプレイサービス、ネーム・ディスプレイサービスの契約の内容と、本商品の設定を確認してください。	68 70

主電話機			
表示		原因と対応	ページ
力行	回線種別を設定してください	● 電話の回線種別の自動判定ができませんでした。 →手動で設定してください。	25
	外線使用中	● コードレス電話機が外の相手と電話中に表示されます。	—
	子機使用中 今できません	● コードレス電話機使用中に、主電話機で使えない機能の操作を行ったときに表示されます。 →コードレス電話機での使用が終わってから、やり直してください。	—
	子機初期化エラー H82	● 主電話機に登録しているコードレス電話機の情報が消えています。 →当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご相談ください。	—
サ行	指定呼出がいつか登録できません	● 指定呼出／迷惑電話着信拒否に空きがありません。 →不要な電話番号を消去してください。	74
タ行	転送できませんでした	● コードレス電話機が主電話機から離れすぎていませんか？ →主電話機に近づけてください。	58
		● コードレス電話機の電池が切れていませんか？ →充電してください。	26
		● 転送先(コードレス電話機)の電話帳に空きがありますか？ →コードレス電話機で不要な電話番号を消去してください。	57
	電話機コードを接続してください	● 電話機コードが接続されていません。 →正しく接続してください。	22
	電話帳がいつか登録できません	● 電話帳に空きがありません。 →主電話機で不要な電話番号を消去してください。	55

主電話機

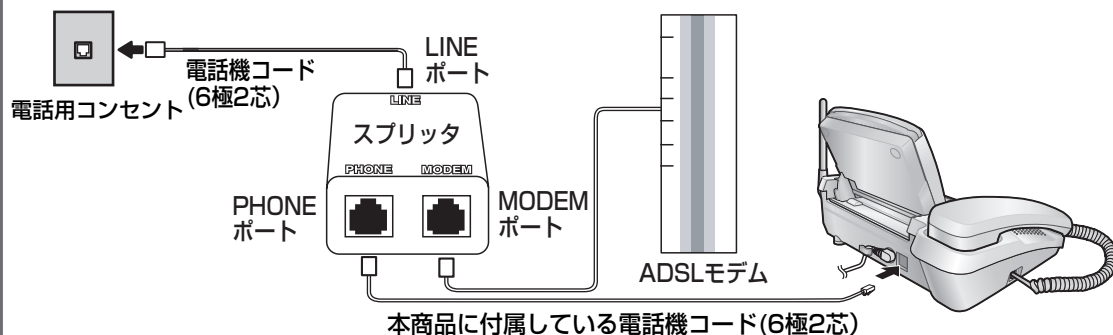
	表示	原因と対応	ページ
ナ 行	内線使用中	● コードレス電話機とコードレス電話機が内線通話中に表示されます。	—
	ナンバー・ディスプレイが 使えるようになると ↓ この機能が働きます	● ナンバー・ディスプレイの契約をしていますか？ → 契約してください。 ● ナンバー・ディスプレイの契約をしていますが、本商品を 接続してから一度も電話がかかってきていないときに表 示される場合があります。 → 一度電話がかかってくると、表示されません。	68 —
ハ 行	日付・時刻を 設定してください	● お買い求め時または停電などで日付・時刻が初期値(お買 い求め時の設定)に戻っています。 → 日付・時刻を設定してください。	25
マ 行	メモリがいっぱいではU80 録音できません ↓ 交互表示 不要な用件を 消去してください	● 用件録音・通話録音などでメモリーがいっぱいになって います。 → 留守番電話の用件や通話録音を再生したあと、不要な 用件を消去してください。	41 61 62
ラ 行	録音中停電 U83	● 用件録音中に停電になり、録音中の用件が途中で消えて います。 → 表示を消すには、  を押してください。	—

コードレス電話機

	表示	原因と対応	ページ
ア 行	親機使用中	● 主電話機で留守番電話の操作などをしているときに表示されます。	—
	親機使用中 今できません	● 主電話機または別のコードレス電話機的使用中に、コードレス電話機で使えない機能の操作を行ったときに表示されます。 →主電話機または別のコードレス電話機での使用が終わってから、やり直してください。	—
	親機に接続 できません	● コードレス電話機が主電話機から離れすぎていませんか？ →主電話機に近づけてください。 ● 主電話機の電源が入っていますか？ または、停電中ではありませんか？ →電源アダプタをつないでください。(停電中は使えません) ● 別のコードレス電話機が通話中ではありませんか？ →別のコードレス電話機での通話が終わってから、やり直してください。	— 22 —
カ 行	外線使用中	● 主電話機または別のコードレス電話機が外の相手と電話中に表示されます。	—
	圏外 子機1 圏外	● 主電話機からの電波が届いていません。 →「圏外」が消えるまで主電話機に近づけてください。 ● 主電話機の電源が入っていますか？ または、停電中ではありませんか？ →電源アダプタをつないでください。(停電中は使えません)	— 22
サ 行	子機1 圏外 サーチ停止中 再開はF2押す	● 主電話機からの電波が届いていない状態(圏外)で約3時間が経過しました。(コードレス電話機は使えなくなっています) →コードレス電話機を使えるようにするには、  を押してください。	—
タ 行	転送 できません	● コードレス電話機が主電話機から離れすぎていませんか？ →主電話機に近づけてください。 ● 転送先(主電話機)の電話帳に空きがありますか？ →主電話機で不要な電話番号を消去してください。	59 55
	電話帳が いっぱいです	● 電話帳に空きがありません。 →コードレス電話機で不要な電話番号を消去してください。	57
ナ 行	内線使用中	● 主電話機や別のコードレス電話機が内線通話中に表示されます。	—

ADSL に接続するとき

(接続例)



■ ADSL への接続方法や接続後の不具合については、ご契約の ADSL の事業者にお問い合わせください。
(お問い合わせの前に、下記の内容をご確認ください)

■ 本商品の「TA / スプリッタ」の設定を「オン」にしてください。(☎ 81 ページ)

■ 困ったときは

- 電話をかけられない。
(フリーダイヤル・天気予報など) ..
- 音量が小さい、雑音が多い。.....
- ナンバー・ディスプレイで
相手の電話番号が表示されない。.....
- 携帯電話に電話をかけると、
相手に「非通知」と表示される。.....

回線を手動で設定する
(☎ 25 ページ)

うまく
いかない
とき
.....

本商品を電話用コンセント
に直接つないで確認する。
正常の場合は、
ADSL の事業者に相談
する。

付
録

接続について
Q & A

ADSLに接続するとき
エラー表示 (こんな表示が出たら)

ISDN 回線に接続するとき

(接続例)



ターミナルアダプタ (市販品) が必要です。

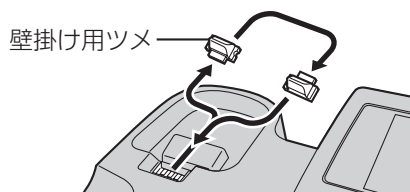
- 本商品の電話の回線種別を「ブッシュ」に設定してください。(25 ページ)
- 本商品の「TA / スプリッタ」の設定を「オン」にしてください。(81 ページ)
- こんなときは、ターミナルアダプタの取扱説明書をお読みください。
 - i・ナンバー、ダイヤルインを利用する。(本商品にはダイヤルインの機能はありません)
 - ナンバー・ディスプレイ、キャッチホンを利用する。
 - 電話をかけられない・受けられない・相手が切っても呼出音が鳴り続ける。
(リバーズ〈極性切替〉スイッチと DSU を切り離すスイッチを確認する)

付属品をご利用になるには

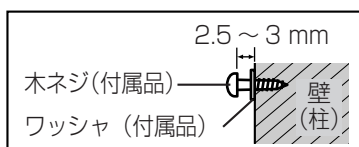
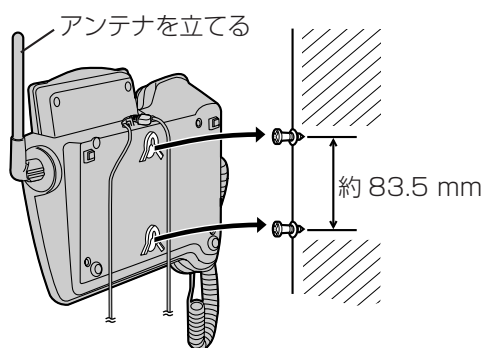
付属の木ネジ・ワッシャで主電話機やコードレス電話機を壁掛けできます。
木ネジがしっかり固定できる壁(柱)に取り付けてください。

主電話機

- 1 壁掛け用ツメをはずし、上下逆にして差し込む



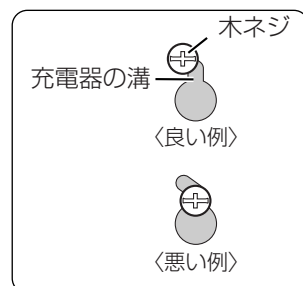
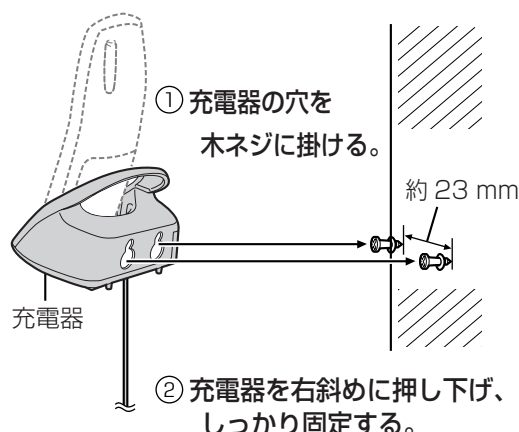
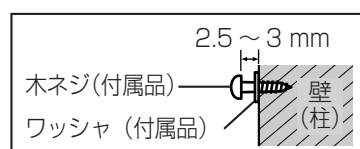
- 2 付属の木ネジ・ワッシャを壁(柱)に取り付け、主電話機を引っ掛ける



- アンテナやハンドセット(ハンドセットコード)が他のものにあたらないように、上部下部それぞれに適度なスペースを確保しておいてください。

充電器(コードレス電話機)

- 1 付属の木ネジ・ワッシャを壁(柱)に取り付け、充電器を引っ掛ける



充電器の壁掛寸法のめやす

約 23 mm

付
録

ご参考
接続について

主電話機の壁掛寸法のめやす

約 83.5 mm

お願い

- 石膏ボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、厚さ 18 mm 以下のベニヤ板など強度の弱い壁には取り付けないでください。(落下して、けがの原因になることがあります)

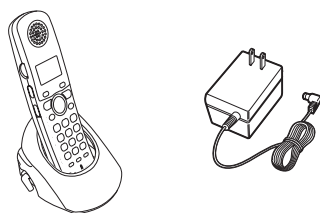
別売品／消耗品について

別売品

より便利にお使いになるための別売品が用意されています。別売品をご利用になるときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

■増設用コードレス電話機

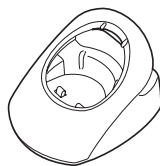
コードレス電話機は、最大6台まで使うことができます。増設用のコードレス電話機には、充電器と電源アダプタがセットされています。
2.4 G デジタルコードレス電話機「P2」「W」
(2.4 G デジタルコードレス TEL 〈P2〉〈W〉)



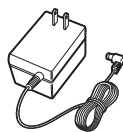
■充電器および電源アダプタ

付属の充電器以外の場所でコードレス電話機を充電できるように、充電器および電源アダプタがあります。

2.4 G デジタルコードレス電話機「P2」充電器「W」
(2.4 G デジタルコードレス TEL 〈P2〉—ジュウデンキ〈W〉)



電源アダプタ SI03 (K)
(デンゲンアダプタ SI03 〈K〉)



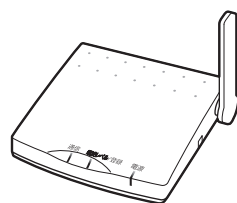
■ドアホン／ドアホンボックス

ドアホンが2台まで接続できます。玄関や勝手口などで来客との対応ができる各種ドアホンを用意しています。

■中継アンテナ

主電話機とコードレス電話機の距離が離れていたり、壁などの障害物で、コードレス電話機での通話が途切れるときは、中継アンテナをご利用ください。

中継アンテナ
(チュウケイアンテナ)

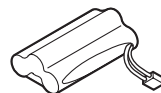


消耗品

■電池パック

コードレス電話機の電池パックを交換するときにご利用ください。電池パックについては、パーツサービスセンタ(☎0120-86-8289)またはお買い求めになった販売店にお申し付けください。

電池パック—085
(CT—デンチパック—085)

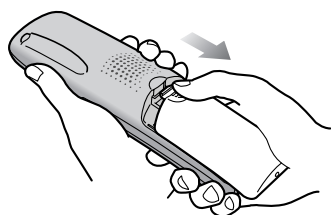


電池パックの取り扱い

電池パックは消耗品です。コードレス電話機の使用頻度にもよりますが、2年程度ご使用になれます。長時間充電してもすぐ電池の残量がなくなる場合は、新しい電池パック（☎100ページ）に交換してください。

ご購入についてはパーツサービスセンタ（☎0120 - 86 - 8289）またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

1 電池カバーを開ける



2 古い電池パックを外す



3 新しい電池パックを

入れて充電する
(☎26ページの手順1～3)

→ 何も表示されなかったり、
☐ だけが表示されます。
(数分間、充電器に置いた
ままにすると、「充電中」
が表示されます)

■電池パック回収のお願い



Ni-MH

電池パックはリサイクル可能なニッケル水素です。交換の際は当社のサービス取扱所へご持参いただくか、当社販売担当者にお渡しいただくなど、リサイクルの推進にご協力をお願いします。



警告

- 電池パックのコードをコードレス電話機と電池カバーとの間にはさまないようにしてください。断線・故障の原因となることがあります。
- 電池パックのコードを強く引っ張らないでください。断線・故障の原因となることがあります。
- 電池パックのビニールカバーは、はがさないでください。



危険

- 電池パックについて
電池パックの取り扱いは、次の点にご注意ください。
 - ・ 必ず専用のものをお使いください。
 - ・ 取り出して充電しないでください。
 - ・ 火の中に投入したり、分解・加熱しないでください。
 - ・ 充電には、専用の充電器をお使いください。
 - ・ 端子を短絡させないでください。

停電になったときには

停電のときや主電話機の電源アダプタが外れたときは、利用できる機能が下記のように制限されます。

主電話機	ハンドセットを取って「外に電話をかける・受ける」(キャッチホン切替はできません)、およびハンドセットを取ってワンタッチダイヤルで電話をかけることができます。その他の機能は使えません。 ● 呼出音量が「切」の状態でも、電話がかかると停電用呼出音が鳴ります。 ● ナンバー・ディスプレイサービスを契約している場合 ① ナンバー・ディスプレイサービスは利用できません。 ② 電話がかかってくると、短い呼出音が約 6 秒間鳴り続けます。このときは電話に出られません。(出ると電話が切れます) 呼出音が変わってから受話器を取ってください。
コードレス電話機	電話機能は使えません。 ● 通話中に停電すると通話は切れます。

■ 日付・時刻の設定について

電話回線に接続している場合は、保持されます。

➡ 電話回線に接続していない場合は、約 1 時間後に「初期値」(2005 年 01 月 01 日 00:00)に戻ります。再度、日付・時刻を設定してください。(P.25 ページ)

■ 留守番電話の用件再生中や、外線リモート操作中に停電したとき

➡ 再生は停止します。外線リモート操作の場合は、電話が切れます。

■ 電話帳に登録した内容・留守設定や用件録音の内容・各種設定について

・停電復旧後も保持されます。

・重要な内容は必ずメモに取るなどして保管しておいてください。

記憶内容が変化、消失したことによる損害については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・お客様または第三者などが本商品の取り扱いを誤ったとき、本商品のメモリーなどが静電気ノイズの影響を受けたとき、故障修理などのとき、誤動作やコードレス電話機の電池切れなどの外部要因により、まれに記憶内容が変化、消失することがありますので、お気を付けください。

索引

英数字

184 (電話番号非通知)	72
186 (電話番号通知)	72
ADSL に接続するとき	97
F1・F2 ボタン	20
ISDN 回線に接続するとき	98
Q&A	87
TA / スプリッタ	81

あ 行

暗証番号	64, 80
アンテナ・アンテナ部	16, 17
アンテナレベル表示	21, 83
一斉呼出	47
液晶ディスプレイ	
・コードレス電話機	17, 21
・主電話機	16, 19
エニーキーアンサー	83
エラー表示	94
応答専用	82
応答メッセージ	63
お買い求め時に戻す	9
オート再ダイヤル (用件転送時)	66
オープニングツアー	23
オフフック応答	83
音質の変更 (相手の声)	78
音質の変更 (自分の声)	79
音量の変更	78
音量ボタン	17, 19

か 行

外出先からのリモート操作	65
回線種別の設定	25, 80
外線ボタン	20
加入電話選択番号	32, 33
壁掛け	99
かんたん再ダイヤル	37, 39
キー確認音	81, 83
聞き直しボタン	18
機能・修正ボタン	19
機能登録一覧表	80, 81, 83
切ボタン	20
キャッチボタン	18, 20
キャッチホン・ディスプレイサービス	70, 80
クイック通話	83
クリアーボタン	18, 20
携帯通話設定	28, 81
携帯電話へのダイヤル方法	29
携帯番号帯設定	34
決定ボタン	19
公衆電話着信拒否	75, 81
固定応答メッセージ	63

さ 行

再ダイヤル	37, 39
再ダイヤルボタン	19, 20
在宅応答	80
3 者通話	45
事業者選択	81
自作応答メッセージ	63
指定呼出	74, 81
シャープボタン	18, 20
充電 (コードレス電話機)	26
充電器	17, 100
充電端子	17
出荷時へ戻す	9, 81, 83
受話音量	78
受話口	20
仕様	107
消去 (用件)	62
消耗品	100
スター (PB) ボタン	18, 20
スピーカー	16, 17
スピーカー音量	78
スピーカーホン	39
スピーカーホンボタン	20
接続 (コードレス電話機)	26
接続 (主電話機)	22
設定一覧	80, 81, 83
セットの確認	15
操作パネル	16
増設用コードレス電話機	100
送話口	20

た 行

着信拒否	
・公衆電話着信拒否	75
・非通知着信拒否	75
・迷惑電話着信拒否	74
着信鳴り分け	77, 80, 83
着信メモリー	73, 74
着信メモリーボタン	18, 20
中継アンテナ	100
通話時間表示	37, 38
通話録音	41
ディスプレイ (コードレス電話機)	17, 21
ディスプレイ (主電話機)	16, 19
停電	102
電源アダプタ	100
電源アダプタ差込口	16
転送	
・電話帳	58, 59
・ドアホン	86
・用件	66
電池カバー	17

索引

電池パック	100, 101
電話回線用差込口	16
電話帳全消去	80, 83
電話帳でかける	37, 39
電話帳の転送	58, 59, 80, 83
電話帳の登録・修正・削除	
・コードレス電話機	56, 57
・主電話機	54, 55
電話帳ボタン	19, 20
電話を受ける	40
電話を受ける（ナンバー・ディスプレイサービス利用時）	72
電話をかける	
・コードレス電話機でかける	38
・主電話機でかける	36
・ナンバー・ディスプレイサービス利用時	72
・携帯電話にかける	29
電話をまわす（取次・内線転送）	42 ~ 44
ドアホン	81, 84 ~ 86, 100
ドアホンボックス	100
ドアホンワープ	81, 86
トールセーバー	64
トップライト	18
取消ボタン	19
取次（電話をまわす）	42 ~ 44

な 行

内線通話	46
内線ボタン	18, 20
名前の登録（コードレス電話機）	27, 83
鳴り分け	77
ナンバー・ディスプレイサービス	67, 80
ナンバー・ディスプレイサービス （電話を受ける／かける）	72
ネーム・ディスプレイサービス	69

は 行

廃棄・譲渡・返却時の注意	9
ハンズフリー	39
ハンドセット	16
ハンドセットコード	16
ハンドセット用差込口	16
非通知着信拒否	75, 81
日付・時刻の設定	25, 80
表示圏外留守応答	76, 81
付属品	15, 99
別売品	100
変換ボタン	20
ボイスセレクト	78
ボイスセレクトボタン	17, 18, 78
ボイスチェンジ	79

ボイスチェンジボタン	20
保守サービス	107
保留ボタン	18, 20

ま 行

迷惑電話着信拒否	74, 81
文字切替ボタン	18
文字入力のかた	
・コードレス電話機	52
・主電話機	50
モニターの使いかた	37
モニターボタン	18

や 行

用件再生	61
用件消去	62, 80
用件転送	66, 80
用件録音時間と件数	60
用件録音時間の変更	80, 82
呼出音	
・ベル／メロディの変更	79, 80, 83
・呼出音量	78
・留守着信呼出音の回数	80

ら 行

リモート操作	65
留守セット	60
留守着信呼出音の回数	80
留守電リモート再生	80
留守番電話で受ける （公衆電話／非通知／表示圏外）	76, 81
留守ボタン	18

わ 行

ワンタッチダイヤル	37
ワンタッチダイヤルの登録	48
ワンタッチダイヤルボタン	18

操作早見表

(詳しくは、取扱説明書をご覧ください。)

記号説明	 ハンドセットを取りあげます	 ハンドセットを置きます	 各機能ボタンを押します	 ボタンを繰り返し押します	 ダイヤルボタンを押します	 お話します
------	---	---	---	--	---	---

相手先を登録する

項目	操作	参照
電話帳ダイヤルに登録する	 電話帳 →  機能修正 →  名前 →  決定 → フリガナを確認 →  決定 →  電話番号 →  決定 →  グループ番号 (1~9) →  決定 →  取消	P54

電話をかける

電話帳ダイヤルでかける	 電話帳 →  かけたい相手を選択 →  → 	P37
ワンタッチダイヤルでかける	ワンタッチダイヤル  →  → 	P37

保留・保留転送をする

お話し中に相手の方に待っていただく (保留)	お話し中に相手の方に待っていただくように伝える →  保留/着信メモリー → お話しに戻るときは  保留/着信メモリー → 	P36
電話を取り次ぐ (保留転送)	お話し中に相手の方に待っていただくように伝える →  内線/文字切替 →  内線番号 (1~6) → 呼び出した電話機が応答したら  ※	P42

内線通話をする

コードレス電話機を呼び出す	 →  内線/文字切替 →  内線番号 (1~6) → 	P46
コードレス電話機からの呼び出しを受ける	呼出音が聞こえる →  → 	P46

※呼び出されたコードレス電話機では、 内線 ボタンを押します。

主電話機を壁に取り付ける際、この矢印の間隔にネジを取り付けてください (P99)

(83.5 mm)

DCP-5100w/5100 留守番電話のリモコン操作

この操作は必ずプッシュホンなど、プッシュ信号の送れる電話機で行ってください。

- この電話機に電話をかける。
- 応答メッセージが聞こえている間に、暗証番号 を押す。
- 「用件が○件あります。」という音声がか聞こえたら、必要なリモコン操作をする。
 ・裏面のリモコン操作一覧を参照して操作する。
- リモコン操作が終わったら、電話を切る。

操作早見表

(詳しくは、取扱説明書をご覧ください。)

記号説明							
------	--	--	--	--	--	--	--

相手先を登録する

項目	操作	参照
電話帳ダイヤルに登録する	→ → 名前 → → フリガナを確認 → → 電話番号 → → グループ番号 (1~9) → →	P56

電話をかける

電話帳ダイヤルでかける	→ / かけたい相手を選択 → → (または →)	P39
-------------	---------------------------------	-----

保留・保留転送をする

お話し中に相手の方へ待っていただく (保留)	お話し中に相手の方へ待っていただくように伝える → → お話しに戻るとき →	P38
電話を取り次ぐ (保留転送)	お話し中に相手の方へ待っていただくように伝える → → 内線番号 (0~6) → 呼び出した電話機が応答したら	P43 P44

内線通話をする

主電話機を呼び出す	→ 外線ランプが点灯していないことを確認して → 内線番号 (0) → → (または)	P46
他のコードレス電話機を呼び出す	→ 外線ランプが点灯していないことを確認して → 内線番号 (1~6) → → (または)	P47
他の内線電話機からの呼び出しを受ける	呼出音が聞こえる → →	P46 P47

リモコン操作一覧

・再生前の4秒間や再生終了後にできる操作

留守セットの解除		すべての用件の再生	
用件転送のセット		用件の全消去	
用件転送の解除			

・再生中にできる操作

前の用件の再生		再生の中止	
用件の聞き直し		用件の消去	
次の用件の再生			

外出先から留守をセットする

- この電話機に電話をかける。
- 約15回呼出音が鳴ったあと、応答したら、暗証番号 を押す。
- 「留守設定しました」と聞こえたら、電話を切る。

充電器を壁に取り付ける際、
この矢印の間隔にネジを取り付けてください
(P99)

(23 mm)



仕様／保守サービスのご案内

■仕 様

収容電話回線	1回線：PB回線/DP回線（10 PPS・20 PPS） DCP-5100w：主電話機1台、コードレス電話機2台、充電器2台 DCP-5100：主電話機1台、コードレス電話機1台、充電器1台 *主電話機に対してコードレス電話機最大6台
寸法・質量	主電話機：幅約217 mm×奥行約212 mm×高さ約85 mm（アンテナ除く）・約800 g コードレス電話機：幅約48 mm×奥行約38 mm×高さ約171 mm（アンテナおよび突起部含む）・約160 g コードレス電話機用充電器：幅約86 mm×奥行約96 mm×高さ約65 mm・約75 g
使用電源	主電話機：AC 100 V・50/60 Hz、DC 11 V コードレス電話機：専用ニッケル水素蓄電池 DC 3.6 V 充電器：AC 100 V・50/60 Hz DC 7.5 V
消費電力	主電話機：動作時最大約3.4 W 充電器：最大約1.5 W
録音時間	用件録音（約12分）（通話録音を含む）※録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。
直流抵抗	約303 Ω*
時計精度	主電話機：約±60秒/月

※直流抵抗値が300 Ωを超えておりますので、電話をかけることができない場合は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

■保守サービスのご案内

●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理しますので、「保証書」は大切に保管してください。（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	● 修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。）（故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ● 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要となります。

●故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

●お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

●その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ：

■NTT 東日本エリアでご利用のお客様
（新潟県・長野県・山梨県・神奈川県以东の各都道府県）



0120-970413

■NTT 西日本エリアでご利用のお客様
（富山県・岐阜県・愛知県・静岡県以西の各府県）



0120-109217

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

●補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：<http://www.ntt-east.co.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等で不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ： ■NTT 東日本エリアでご利用のお客様
(新潟県・長野県・山梨県・神奈川県以东の各都道県)



0120-970413

■NTT 西日本エリアでご利用のお客様
(富山県・岐阜県・愛知県・静岡県以西の各府県)
トーク ニーナ



0120-109217

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

©2005 NTEAST・NTTWEST



本2696-1 (2005.5)
DCP-5100W/DCP-5100J用